

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

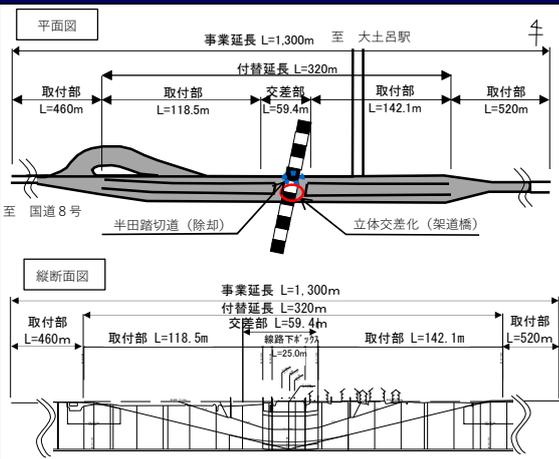
よみがな	はんだ	所在地	福井県福井市半田町		
踏切道名	半田	道路名	清水美山線	道路管理者名	福井県
		鉄道路線名	北陸本線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等				R3年9月末時点		
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	17.8		左道路	0.0	5.4	0.0	
	横断本数(本)	3		踏切道	0.0	5.0	0.0	
	交差角(度)	90		右道路	0.0	4.2	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	-	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (ループコイル式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	3,659		歩行者等交通量 (人/日)	127	鉄道交通量 (本/日)	165		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	18	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	12,441	AとBの和	12,872		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	432				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	○	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
S63.7.13 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	○	S63	H19	H28	
	対策内容					
	・単独立体交差 (H19～)					
	事業完了年度	対策の効果等				
除却年度	-					
R5予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こうみょうじ1ごう	所在地	福井県吉田郡永平寺町花谷9字8-2		
踏切道名	光明寺1号	道路名	町道光明寺2号線	道路管理者名	永平寺町
		鉄道路線名	勝山永平寺線	鉄道事業者名	えちぜん鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
	詳細	踏切種別	第4種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
		踏切長(m)	6.2		左道路	0.0	3.7	0.0	
		横断本数(本)	1		踏切道	0.0	1.8	0.0	
		交差角(度)	75	右道路	0.0	3.3	0.0		
		道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
			右道路	直線		自動車	両方共有り	700	
		交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
		車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
		歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	-	
		踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)		-	
	高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備		-		
	特性	通学路指定状況 (学校指定)		-	通学路交通安全プログラム		-		
		バリアフリー法に基づく特定道路上		-	緊急輸送道路上重要物流道路上		-		
	自動車交通量 (台/日)	18		歩行者等交通量 (人/日)	8	鉄道交通量 (本/日)	67		

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	0	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	0		踏切事故	2	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	0				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	○	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	令和3年9月3日 車両通行規制標識設置(規制開始) 令和3年10月22日 「電車注意」路面標示設置					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	だいいたていし	所在地	福井県大飯郡高浜町立石第15号25番地5他		
踏切道名	第二立石	道路名	町道事代坂田線	道路管理者名	高浜町
		鉄道路線名	小浜線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	7		左道路	2.5	6.8	2.0	
	横断本数 (本)	1		踏切道	0.0	6.5	0.0	
	交差角 (度)	75	右道路	0.0	6.7	2.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	-	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,096		歩行者等交通量 (人/日)	396	鉄道交通量 (本/日)	26		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	5	前後歩道との幅員差 (m)	-2.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	1,048	AとBの和	1,246		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	198				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	○	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H30.1.19 (旧法)	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	○	R4予定	-	-	
	対策内容					
	・歩道拡幅 (検討中)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ぜげえきまえ	所在地	滋賀県大津市馬場2丁目251の2地先		
踏切道名	膳所駅前	道路名	幹1044	道路管理者名	大津市
		鉄道路線名	石山坂本線(軌)	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種		幅員(m)	位置	歩道部(起点寄)	車道	歩道部(終点寄)	
	踏切長(m)	7.2			左道路	0.9	6.5	1.0	
	横断本数(本)	2			踏切道	1.1	6.2	1.8	
	交差角(度)	79		右道路	1.7	4.0	1.8		
	道路線形	左道路	曲線		迂回路	種類	有無等		距離(m)
		右道路	直線			自動車	両方共なし		-
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし(200m以内)		-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアフリ化	迂回路なし(200m以内)		-	
	歩車道分離方法	か-舗装・白線・黄線			バリアフリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)		-		
		高規格保安設備	オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		か-舗装		
	特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム		-		
		バリアフリー法に基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-		
	自動車交通量(台/日)	2,963		歩行者等交通量(人/日)	16,402	鉄道交通量(本/日)	270		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	16	前後歩道との幅員差(m)	-0.6	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	8,889	AとBの和	58,095		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	49,206				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度		
指定前	-	-	-	-		
対策内容						
<ul style="list-style-type: none"> 踏切道北側においてグリーンベルト設置(H24) 踏切道および南側接続道路においてグリーンベルト設置(R2) 						
事業完了年度	対策の効果等					
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	じんぐう	所在地	滋賀県彦根市岡町字鳥居72-5		
踏切道名	神宮	道路名	市道彦根口河瀬駅線	道路管理者名	彦根市
		鉄道路線名	東海道線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.5		左道路	1.8	9.2	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.0	9.0	0.0	
	交差角(度)	65	右道路	1.8	9.2	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		・オーバーハング型 警報装置 ・障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム	○			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	10,216	歩行者等交通量 (人/日)	1,089	鉄道交通量 (本/日)	263			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	24	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題 ・通学路指定されており歩道整備必要
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	46,994	AとBの和	52,003		踏切 事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	5,009				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	○	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R4.1.21 (現法)	第2条第9号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切東側の交差点改良(H30) 歩道整備、カラー舗装 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おきまち	所在地	滋賀県長浜市十里町字沖町		
踏切道名	沖町	道路名	市道長浜北小学校相撲線	道路管理者名	長浜市
		鉄道路線名	北陸線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.6		左道路	1.3	5.3	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	3.5	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	1.8	3.8	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	-	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(ループ)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	1,401		歩行者等交通量 (人/日)	364	鉄道交通量 (本/日)	89		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	7	前後歩道との幅員差(m)	-1.8	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	1,961	AとBの和	2,471		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	510				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	○	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	きのもと	所在地	滋賀県長浜市木ノ本町木ノ本字稗田1543-9		
踏切道名	木ノ本	道路名	国道303号	道路管理者名	滋賀県
		鉄道路線名	北陸線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	18.4		左道路	0.0	7.6	1.1	
	横断本数(本)	3		踏切道	0.0	6.9	1.1	
	交差角(度)	90		右道路	0.0	7.6	1.1	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化状況	-	DID地区	-
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(ループ)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,886		歩行者等交通量 (人/日)	1,719	鉄道交通量 (本/日)	102		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	14	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 通学路安全プログラムに位置付けられており、対策が必要。
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	10,750	AとBの和	14,532		踏切事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	3,782				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	○	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R4. 1. 21 (現法)	第2条第9号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しゅうがくいん1ごう	所在地	京都府京都市左京区山端壹町田町14の4		
踏切道名	修学院1号	道路名	一般市道 北山通	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	叡山本線	鉄道事業者名	叡山電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>詳細</p>  <p>広域</p>  <p>修学院駅</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8.6		左道路	3.5	15.0	3.5		
	横断本数(本)	2		踏切道	2.5	20.1	3.5		
	交差角(度)	85		右道路	3.5	15.0	3.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	終点寄り有り	800		
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)		-			
	高規格保安設備	-		高齢者等の事故 防止対策設備		-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム		-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		緊2次			
自動車交通量 (台/日)	6,894		歩行者等交通量 (人/日)	8,044		鉄道交通量 (本/日)	348		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	21	前後歩道との 幅員差(m)	-1.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	35,159	AとBの和	76,185		踏切 事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	41,026				道路交 通事故	1	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	でまちやなぎ10ごう	所在地	京都府京都市左京区田中里の内町		
踏切道名	出町柳10号	道路名	主要市道 京都環状線	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	叡山本線	鉄道事業者名	叡山電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種		幅員(m)	位置	歩道部(起点寄)	車道	歩道部(終点寄)	
	踏切長(m)	8.9			左道路	4.5	18.2	4.5	
	横断本数(本)	2			踏切道	3.0	25.0	3.0	
	交差角(度)	57		右道路	4.5	18.2	4.5		
	道路線形	左道路	直線		迂回路	種類	有無等		距離(m)
		右道路	直線			自動車	起点寄有り	1300	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし(200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	-			
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	-				
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	緊2次				
自動車交通量(台/日)	13,824		歩行者等交通量(人/日)	8,477	鉄道交通量(本/日)	346			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	20	前後歩道との幅員差(m)	-1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	58,062	AとBの和	93,665		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	35,603				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
-	○	○	-	-	-	-		

法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)						
-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点		
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度			
	指定前	-	-	-	-			
	対策内容							
	-							
	事業完了年度	対策の効果等						
-								
除却年度								
-								

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ちゃやま2ごう	所在地	京都府京都市左京区一乗寺河原田町50		
踏切道名	茶山2号	道路名	一般府道 高野修学院山端線	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	叡山本線	鉄道事業者名	叡山電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	9.2		左道路	3.2	15.0	3.4		
	横断本数(本)	2		踏切道	2.6	20.0	2.6		
	交差角(度)	72		右道路	3.4	15.0	3.4		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共有り	2200		
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)		-			
	高規格保安設備	-		高齢者等の事故 防止対策設備		-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム		-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		緊2次			
自動車交通量 (台/日)	11,795		歩行者等交通量 (人/日)	5,342		鉄道交通量 (本/日)	346		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	18	前後歩道との 幅員差(m)	-0.8	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	47,181	AとBの和	68,549		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	21,368				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切		
-	-	○	-	-	-	-		

法指定の状況						R4年12月末時点		
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)							
-	-	-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点		
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度			
	指定前	-	-	-	-			
	対策内容							
	-							
	事業完了年度	対策の効果等						
	除却年度	-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しじょうおおみや2ごう	所在地	京都府京都市中京区壬生賀陽御所町3-10		
踏切道名	四条大宮2号	道路名	一般市道 壬生通	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	嵐山本線	鉄道事業者名	京福電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>詳細</p> <p>広域</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	7.3		左道路	1.9	7.0	2.4	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.7	10.5	1.9	
	交差角(度)	87		右道路	1.9	7.9	1.9	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等 距離(m)		
		右道路	直線		自動車	-	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化 状況	-	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	-		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故 防止対策設備	剛質構造軌道ブロック			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,501		歩行者等交通量 (人/日)	4,786	鉄道交通量 (本/日)	244		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	19	前後歩道との 幅員差(m)	-0.5	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	18,702	AとBの和	34,973		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	16,271				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	さつえいしよまえ3ごう	所在地	京都府京都市右京区太秦垂箕山町1-3		
踏切道名	撮影所前3号	道路名	一般市道 太秦緯34号線	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	北野線(軌)	鉄道事業者名	京福電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員(m)	位置	歩道部(起点寄)	車道	歩道部(終点寄)	
	踏切長(m)	9		左道路	0.0	5.1	0.0	
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	6.0	0.0	
	交差角(度)	36		右道路	0.0	3.2	0.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	-	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし(200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	-		
高規格保安設備		障害物検知装置(その他)		高齢者等の事故防止対策設備	剛質構造軌道ブロック			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)		1,311	歩行者等交通量(人/日)		2,406	鉄道交通量(本/日)		204

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	11	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	4,066	AとBの和	11,528		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	7,462				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	やまのうち1ごう	所在地	京都府京都市右京区山ノ内荒木町7-7		
踏切道名	山ノ内1号	道路名	国道162号	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	嵐山本線(軌)	鉄道事業者名	京福電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>位置図 (詳細・広域) 国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長 (m)	18.1		左道路	2.5	11.0	2.5		
	横断本数 (本)	2		踏切道	2.4	9.1	3.6		
	交差角 (度)	61	右道路	2.5	10.5	3.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-			
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-			
	歩車道分離方法	白線・コンクリートブロック		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)	○			
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	剛質構造軌道ブロック				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	緊1次				
自動車交通量 (台/日)	13,539	歩行者等交通量 (人/日)	6,849	鉄道交通量 (本/日)	253				

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	20	前後歩道との幅員差 (m)	-0.1	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	50,094	AとBの和	75,436		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	25,341				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
-	○	○	-	-	-	-		

法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)						
-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点		
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度			
	指定前	-	-	-	-			
	対策内容							
	・区画線設置 (H22)							
	事業完了年度	対策の効果等						
-								
除却年度								
-								

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ときわ1ごう	所在地	京都府京都市右京区太秦段の上町2-1		
踏切道名	常盤1号	道路名	一般市道 太秦緯24号線	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	北野線(軌)	鉄道事業者名	京福電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>詳細</p> <p>広域</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員(m)	位置	歩道部(起点寄)	車道	歩道部(終点寄)	
	踏切長(m)	5.6		左道路	0.0	5.3	0.0	
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	4.4	0.5	
	交差角(度)	86		右道路	0.0	5.1	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	-	-	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし(200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	-		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	剛質構造軌道ブロック			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	2,558	歩行者等交通量(人/日)	3,789	鉄道交通量(本/日)	204			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	12	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	8,442	AとBの和	20,947		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	12,505				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	-	○	

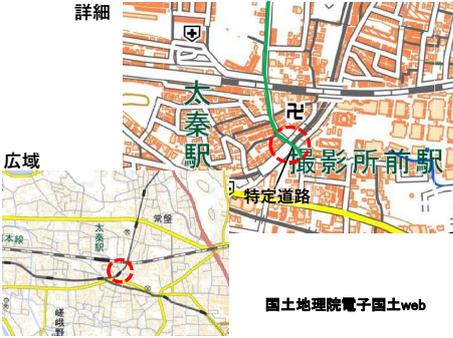
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ときわ2ごう	所在地	京都府京都市右京区太秦青木元町7-14		
踏切道名	常盤2号	道路名	一般市道 太秦経134号線	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	北野線(軌)	鉄道事業者名	京福電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>詳細</p> <p>広域</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員(m)	位置	歩道部(起点寄)	車道	歩道部(終点寄)	
	踏切長(m)	4.4		左道路	0.0	6.7	0.0	
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	6.7	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	6.4	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	-	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし(200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	-		
高規格保安設備		障害物検知装置(その他)		高齢者等の事故防止対策設備	剛質構造軌道ブロック			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	3,545		歩行者等交通量(人/日)	4,095		鉄道交通量(本/日)	204	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	12	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	11,699	AとBの和	25,213		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	13,514				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	うずまさ3ごう	所在地	京都府京都市右京区太秦堀ヶ内町24-4		
踏切道名	太秦3号	道路名	一般府道 二条停車場嵐山線 (三条通)	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	嵐山本線	鉄道事業者名	京福電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.6		左道路	0.0	9.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.6	10.6	1.6	
	交差角(度)	50		右道路	0.0	9.2	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等 距離(m)		
		右道路	曲線		自動車	-	-	
	交通規制	その他の交通規制			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	-		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	剛質構造軌道ブロック			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	10,132	歩行者等交通量 (人/日)	3,061	鉄道交通量 (本/日)	253			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	20	前後歩道との幅員差(m)	1.6	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	36,475	AとBの和	47,495		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	11,020				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	だいにあおきもと	所在地	京都府京都市右京区太秦青木元町		
踏切道名	第二青木元	道路名	一般市道 太秦経134号	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	山陰本線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.4		左道路	0.0	5.6	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	6.0	0.0	
	交差角(度)	75		右道路	0.0	5.6	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	-	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	その他	93	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし			バリアリ化 状況	-	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,043	歩行者等交通量 (人/日)	5,249	鉄道交通量 (本/日)	177			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	16	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	20,172	AとBの和	41,168		踏切 事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	20,996				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	かんげつきょう	所在地	京都府京都市伏見区豊後橋町70地先		
踏切道名	観月橋	道路名	国道24号	道路管理者名	国土交通省
		鉄道路線名	宇治線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点			
 <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)				
	踏切長(m)	8.9		左道路	0.0	16.4	1.4				
	横断本数(本)	2		踏切道	2.1	10.1	2.5				
	交差角(度)	90	右道路	2.5	7.1	4.5					
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)				
		右道路	直線		自動車	終点寄有り	20				
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-				
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-				
	歩車道分離方法		白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○			
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)		○				
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備		接続軌道化					
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム		-					
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-					
自動車交通量 (台/日)		15,386	歩行者等交通量 (人/日)		10,413	鉄道交通量 (本/日)		230			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	14	前後歩道との 幅員差(m)	-2.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	55,551	AとBの和	93,148		踏切 事故	1	0		
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	37,597				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 信号の改良、車線の逸脱防止ポールを設置、府道部の左折レーンの撤去 (H27) 踏切内の路面標示 (実施済み) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こおりやまかいどう	所在地	京都府京都市伏見区深草大亀谷大山町94		
踏切道名	郡山街道	道路名	一般市道 六地藏竹田線	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点		
<p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)			
	踏切長(m)	5.6		左道路	0.0	5.8	0.0			
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	5.7	0.4			
	交差角(度)	70	右道路	0.0	4.7	0.0				
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)			
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-			
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-				
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-				
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○			
	踏切 保安 設備	賢い踏切		-	踏切支障報知 装置(手動)	○				
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)	高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化						
特性	通学路指定状況 (学校指定)		-	通学路交通安全 プログラム	-					
	バリアフリー法に 基づく特定道路上		○	緊急輸送道路上 重要物流道路上	-					
自動車交通量 (台/日)	6,787	歩行者等交通量 (人/日)	1,448	鉄道交通量 (本/日)	202					

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	14	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	27,148	AとBの和	32,940		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	5,792				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	-	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準（踏切道改良促進法施行規則）					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おおさかまち	所在地	京都府京都市伏見区魚屋町560地先		
踏切道名	大阪町	道路名	一般市道 油掛通	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点			
 <p>位置図・現況写真</p> <p>詳細</p> <p>伏見桃山駅</p> <p>丹波橋駅 広域</p> <p>新町</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)				
	踏切長(m)	7.6		左道路	1.2	3.9	1.5				
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.7	0.7				
	交差角(度)	90		右道路	0.0	4.5	1.5				
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)				
		右道路	直線		自動車	両方共有り	820				
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	地下道	124				
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	地下道	124				
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化状況	片側にエレベータ等	DID地区	○			
踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○						
	高規格保安設備	オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化						
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-						
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-						
自動車交通量(台/日)	3,114		歩行者等交通量(人/日)	3,073		鉄道交通量(本/日)	480				

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	36	前後歩道との幅員差(m)	-1.2	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	26,779	AとBの和	53,209		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	26,430				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
-	-	○	-	-	-	-		

法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)						
-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点		
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度			
	指定前	-	-	-	-			
	対策内容							
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切支障検知装置手動(押しボタン)(H24) 踏切道監視カメラ(H30) 							
	事業完了年度	対策の効果等						
	除却年度	-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おおてすじ	所在地	京都府京都市伏見区両替町4丁目2地先		
踏切道名	大手筋	道路名	主要府道 大津淀線	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	7.3		左道路	0.0	5.8	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	6.6	0.0	
	交差角(度)	90		右道路	1.9	4.1	1.9	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	960	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)			歩行者	地下道	18	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	地下道	18	
	歩車道分離方法	なし			バリアリ化状況	片側にエレベータ等	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
特性	高規格保安設備	オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
自動車交通量(台/日)	308		歩行者等交通量(人/日)	16,974	鉄道交通量(本/日)	480		
特性	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	32	前後歩道との幅員差(m)	-1.9	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	2,740	AとBの和	153,806		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	151,066				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 右道路へのポストコーン設置(H25) 踏切支障検知装置手動(押しボタン)(H22) 踏切道監視カメラ(H26) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	だいにごりょう	所在地	京都府京都市伏見区桃山福島大夫西町		
踏切道名	第二御陵	道路名	一般市道 丹波橋通	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.6		左道路	0.0	5.1	0.0	
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	4.9	0.0	
	交差角(度)	50		右道路	0.0	5.1	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等 距離(m)		
		右道路	曲線		自動車	-	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし			バリアリ化 状況	-	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(3DLR)		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,470		歩行者等交通量 (人/日)	1,524	鉄道交通量 (本/日)	202		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	14	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	9,139	AとBの和	14,778		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	5,639				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-	-				
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たんばばしだいごう	所在地	京都府京都市伏見区桃山筒井伊賀東町45番地先		
踏切道名	丹波橋第1号	道路名	一般市道 下板橋通	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
 <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長 (m)	7.7		左道路	0.0	5.4	0.0		
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	5.0	0.0		
	交差角 (度)	90	右道路	0.0	5.8	0.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)		
		右道路	直線		自動車	両方共有り	550		
	交通規制	その他の交通規制 (一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	駅構内自由通路	107			
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	107			
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	片側にエレベータ等	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	717		歩行者等交通量 (人/日)	629	鉄道交通量 (本/日)	498			

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	45	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	7,672	AとBの和	14,402		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	6,730				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 迂回路看板 (H22) 全方位型踏切警報灯 (H28) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たんばばしどおり	所在地	京都府京都市伏見区桃山筒井伊賀西町17-5地先		
踏切道名	丹波橋通	道路名	一般市道 丹波橋通	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	23.1		左道路	0.0	5.7	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	6.0	0.0	
	交差角(度)	83		右道路	1.6	5.6	1.6	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	-	-	
	交通規制	その他の交通規制			歩行者	地下道	28	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路	110	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(2D)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	1,883		歩行者等交通量(人/日)	2,016	鉄道交通量(本/日)	480		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	37	前後歩道との幅員差(m)	-1.6	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	17,517	AとBの和	36,279		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	18,762				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

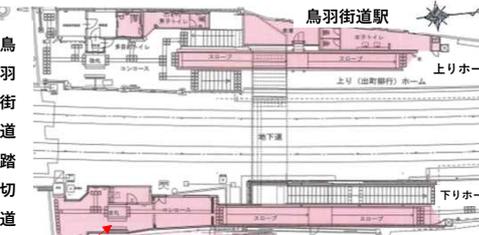
よみがな	とばかいどう	所在地	京都府京都市伏見区深草相深町30地先		
踏切道名	鳥羽街道	道路名	一般市道鳥羽道	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等				R3年9月末時点		
<p>詳細</p>  <p>鳥羽街道駅</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>広域</p> <p>(現況)</p>  <p>(対策後) 踏切拡幅 (H28)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	7.4		左道路	3.0	8.0	3.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	3.0	8.0	3.0	
	交差角(度)	83		右道路	3.0	8.0	3.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等 距離(m)		
		右道路	直線		自動車	終点寄有り	850	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	地下道 80		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内) -		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	4,571		歩行者等交通量(人/日)	3,033	鉄道交通量(本/日)	480		

基準算定データ						R3年9月末時点			
ピーク時遮断時間(分)	31	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	37,027	AとBの和	61,590		踏切事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	24,563				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R4.1.21 (現法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
<p>鳥羽街道踏切道</p>  <p>東改札口新設</p>  <p>(対策後) 東改札口新設</p>	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	対策完了	-	-	R3	R3	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切道拡幅 (H28) 踏切道監視カメラ (H26) 踏切支障押しボタン (H28) 東改札口新設 (R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ふしみいなり	所在地	京都府京都市伏見区深草一ノ坪町31地先		
踏切道名	伏見稲荷	道路名	一般府道 稲荷停車場線	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8		左道路	1.6	7.0	1.6		
	横断本数(本)	2		踏切道	1.5	5.0	2.0		
	交差角(度)	57	右道路	1.2	6.7	2.0			
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	1400		
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-			
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-			
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○		
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	1,604		歩行者等交通量 (人/日)	23,762	鉄道交通量 (本/日)	480			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	30	前後歩道との 幅員差(m)	-0.1	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	12,834	AとBの和	202,930		踏切 事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	190,096				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・左右道路の区画線設置 (H23) ・踏切支障検知装置手動 (押しボタン) (H22) ・踏切道監視カメラ設置 (H26) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	すみぞめ	所在地	京都府京都市伏見区墨染町714地先		
踏切道名	墨染	道路名	一般市道 墨染町通	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>広域</p> <p>(現況)</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	6.9		左道路	1.5	5.2	1.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.4	5.2	0.9	
	交差角(度)	90	右道路	1.4	4.9	1.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	400	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○ (対策完了)		通学路交通安全 プログラム	○			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,260		歩行者等交通量 (人/日)	7,660	鉄道交通量 (本/日)	480		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	30	前後歩道との 幅員差(m)	-0.6	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	34,507	AとBの和	96,550		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	62,043				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切支障検知装置手動(押しボタン) (H22) 踏切道監視カメラ (H25) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	まつおじんじゃ	所在地	京都府京都市西京区嵐山宮ノ前町		
踏切道名	松尾神社	道路名	府道宇多野嵐山山田線	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	嵐山線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	12		左道路	1.5	9.8	1.3	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.4	9.9	1.2	
	交差角(度)	57	右道路	1.4	9.7	1.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	-	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(その他)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押ボタン)			
特性	通走路指定状況 (学校指定)	-		通走路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	緊3次			
自動車交通量 (台/日)	10,828		歩行者等交通量 (人/日)	4,510	鉄道交通量 (本/日)	172		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	15	前後歩道との 幅員差(m)	-0.3	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	35,913	AとBの和	50,871		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	14,958				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通走路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R4.1.21 (現法)	第2条第11号 (移動等円滑化要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度						
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	うずまさかいどう	所在地	京都府京都市西京区上桂宮ノ後町		
踏切道名	太秦街道	道路名	一般府道太秦上桂線	道路管理者名	京都市
		鉄道路線名	嵐山線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	12.5		左道路	1.0	5.5	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.0	5.5	0.0	
	交差角(度)	48		右道路	1.6	8.0	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	-	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,741		歩行者等交通量 (人/日)	5,186	鉄道交通量 (本/日)	172		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	15	前後歩道との 幅員差(m)	-0.6	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	15,724	AとBの和	32,925		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	17,200				道路交 通事故	1	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置(手動) (H29)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いのくら	所在地	京都府綾部市井倉町字宮坂13-1地先		
踏切道名	井倉	道路名	宮代豊里線	道路管理者名	綾部市
		鉄道路線名	山陰線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	14.4		左道路	0.0	5.8	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	5.5	0.0	
	交差角 (度)	84	右道路	0.0	5.8	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	地下道	82	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	6,593		歩行者等交通量 (人/日)	511	鉄道交通量 (本/日)	97		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	14	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	18,460	AとBの和	19,891		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	1,431				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	○	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H31.2.8 (旧法)	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	対策完了	○	R2	R1	R2	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 歩道幅員 (R2~R4) 全方位灯設置 (R1) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
R4	-					
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いせだ	所在地	京都府宇治市開町1-5		
踏切道名	伊勢田	道路名	市道羽拍子宮北線	道路管理者名	宇治市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.5		左道路	0.0	6.5	1.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	6.0	0.0	
	交差角(度)	80	右道路	0.0	6.6	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,546		歩行者等交通量 (人/日)	6,691	鉄道交通量 (本/日)	186		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	12	前後歩道との幅員差(m)	-1.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 周辺自治会より歩道等の整備の要望あり
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	17,748	AとBの和	39,160		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	21,412				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いせだだいごう	所在地	京都府宇治市伊勢田町中山25番地の2先		
踏切道名	伊勢田第1号	道路名	市道南山蔭田線	道路管理者名	宇治市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長 (m)	9.6		左道路	1.0	5.0	0.0		
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	6.5	0.0		
	交差角 (度)	54	右道路	1.0	5.0	0.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし		歩行者	地下道	40			
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-			
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式・平面レーザーセンサー式併用)		高齢者等の事故防止対策設備	-				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	3,746		歩行者等交通量 (人/日)	2,080	鉄道交通量 (本/日)	498			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	32	前後歩道との幅員差 (m)	-1.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 周辺自治会より歩道等の整備の要望あり
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	30,343	AとBの和	47,191		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	16,848				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H31.2.8 (旧法)	第2条第9号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	・ 障害物検知装置 (H30)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おうばく	所在地	京都府宇治市五ヶ庄西浦37地先		
踏切道名	黄檗	道路名	市道五ヶ庄70号線	道路管理者名	宇治市
		鉄道路線名	宇治線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	7.7		左道路	0.0	6.6	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.9	0.0	
	交差角(度)	81	右道路	0.0	5.7	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	1300	
	交通規制	その他の交通規制			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,425		歩行者等交通量 (人/日)	4,983		鉄道交通量 (本/日)	230	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	19	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	20,735	AとBの和	44,088		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	23,353				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おうばくどう、おうばく1ごう	所在地	京都府宇治市五ヶ庄平野56-2		
踏切道名	黄檗道、黄檗1号	道路名	市道新開三番割線	道路管理者名	宇治市
		鉄道路線名	奈良線、宇治線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道、京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	19.7		左道路	0.0	4.6	0.0	
	横断本数 (本)	4		踏切道	0.0	3.4	0.0	
	交差角 (度)	90		右道路	0.0	4.6	0.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,257		歩行者等交通量 (人/日)	3,522	鉄道交通量 (本/日)	202		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	17	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 周辺自治会より歩道等の整備の要望あり
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	9,480	AとBの和	24,273		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	14,793				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おうばくもんぜん	所在地	京都府宇治市五ヶ庄西浦37-1		
踏切道名	黄檗門前	道路名	市道五ヶ庄70号線	道路管理者名	宇治市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	7.3		左道路	0.0	7.2	0.0	
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	5.7	0.0	
	交差角(度)	76	右道路	0.0	5.8	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制			歩行者	その他	120	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(3次元レーザ- ゲータ式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,554		歩行者等交通量 (人/日)	4,832	鉄道交通量 (本/日)	202		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	16	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	10,727	AとBの和	31,022		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	20,295				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ごりようみち	所在地	京都府宇治市木幡中村25-1		
踏切道名	御陵道	道路名	市道南山畑中村線	道路管理者名	宇治市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	5.4		左道路	0.0	6.2	0.0	
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	5.7	0.0	
	交差角(度)	80	右道路	0.0	6.6	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	3,695		歩行者等交通量 (人/日)	1,838	鉄道交通量 (本/日)	202		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	18	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	17,367	AとBの和	26,006		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	8,639				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	むかいじまだい5ごう	所在地	京都府宇治市小倉町神楽田5番地の2先		
踏切道名	向島第5号	道路名	市道神楽田南浦線	道路管理者名	宇治市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.3		左道路	0.0	5.4	3.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.3	3.0	
	交差角(度)	78	右道路	0.0	5.2	3.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	地下道	127	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	5,481		歩行者等交通量(人/日)	4,448	鉄道交通量(本/日)	498		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	30	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 ・周辺自治会より、踏切道北側には歩行空間がなく前後道路を含めた歩行空間の確保として、歩道拡幅の要望あり ・鉄道で分断された東西交通の円滑化
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	43,300	AとBの和	78,439		踏切事故	3	2	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	35,139				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	○	-	-	○	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	みむろど	所在地	京都府宇治市菟道谷下り63地先		
踏切道名	三室戸	道路名	市道菟道志津川線	道路管理者名	宇治市
		鉄道路線名	宇治線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	16		左道路	0.0	4.8	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.0	6.5	0.0	
	交差角(度)	72	右道路	0.0	5.9	2.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	起点寄り	600	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等		自転車等減速柵等を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		その他	バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-	踏切支障報知装置(手動)		○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)	高齢者等の事故防止対策設備		接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○	通学路交通安全プログラム		-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)	緊急輸送道路上重要物流道路上		-			
自動車交通量 (台/日)		4,266	歩行者等交通量 (人/日)		5,206	鉄道交通量 (本/日)		230

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	20	前後歩道との幅員差(m)	-2.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	23,890	AとBの和	53,044		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	29,154				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
-	-	○	-	-	-	-		

法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)						
-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点	
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度		
	指定前	○	-	-	-		
	対策内容						
	・踏切支障放置装置手動(押しボタン) (H22)						
	事業完了年度	対策の効果等					
-							
除却年度							
-							

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おぐらだいごう	所在地	京都府宇治市小倉町西山26番地の1先		
踏切道名	小倉第1号	道路名	八幡宇治線	道路管理者名	京都府
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9.2		左道路	0.0	5.5	2.5	
	横断本数 (本)	2		踏切道	1.5	5.8	1.5	
	交差角 (度)	59	右道路	1.8	6.1	1.8		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	7,467		歩行者等交通量 (人/日)	1,442	鉄道交通量 (本/日)	498		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	35	前後歩道との幅員差 (m)	1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	62,723	AとBの和	74,836		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	12,113				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	・全方位型踏切警報灯 (H29)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おぐらだいごう	所在地	京都府宇治市伊勢田町大谷3番地の2先		
踏切道名	小倉第3号	道路名	市道伊勢田町168号線	道路管理者名	宇治市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.4		左道路	0.0	6.7	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	4.0	0.0	
	交差角 (度)	78	右道路	0.0	5.4	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	1,858		歩行者等交通量 (人/日)	773	鉄道交通量 (本/日)	498		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	31	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 周辺自治会より歩道等の整備の要望あり
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	14,121	AとBの和	19,996		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	5,875				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

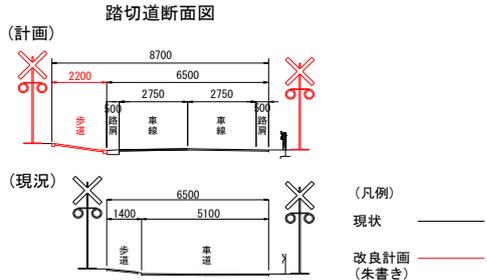
よみがな	たいほうじ	所在地	京都府宇治市菟道田中5		
踏切道名	大鳳寺	道路名	市道菟道志津川線	道路管理者名	宇治市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	5.7		左道路	0.0	6.0	1.5	
	横断本数 (本)	1		踏切道	0.0	5.4	1.4	
	交差角 (度)	79	右道路	0.0	5.4	1.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	300	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (3D)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,127		歩行者等交通量 (人/日)	3,352	鉄道交通量 (本/日)	202		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	12	前後歩道との幅員差 (m)	-0.1	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	16,919	AとBの和	27,981		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	11,062				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	○	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H30.1.19 (旧法)	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	○	R2	H27	R2	
	対策内容					
	・踏切幅員 (R2~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こはた	所在地	京都府宇治市木幡小字大瀬戸30-3		
踏切道名	木幡	道路名	木幡停車場線	道路管理者名	京都府
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9.9		左道路	2.0	6.5	2.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	2.8	5.6	2.8	
	交差角 (度)	72	右道路	2.0	6.5	2.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (3D)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	6,614		歩行者等交通量 (人/日)	6,711	鉄道交通量 (本/日)	202		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	21	前後歩道との幅員差 (m)	0.8	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	33,731	AとBの和	67,958		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	34,226				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 歩道拡幅 (H24) 構造改良 (H24) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こわた	所在地	京都府宇治市木幡西中23地先		
踏切道名	木幡	道路名	市道大瀬戸熊小路線	道路管理者名	宇治市
		鉄道路線名	宇治線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.5		左道路	2.1	5.5	0.8	
	横断本数 (本)	2		踏切道	2.9	5.6	1.7	
	交差角 (度)	79	右道路	2.5	6.6	1.6		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1300	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	11,673		歩行者等交通量 (人/日)	10,808	鉄道交通量 (本/日)	230		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	16	前後歩道との幅員差 (m)	0.1	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	50,193	AとBの和	96,669		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	46,476				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
-	○	○	-	-	-	-		

法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)						
-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点	
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度		
	指定前	○	-	-	-		
	対策内容						
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切支障検知装置手動 (押しボタン) (H22) 踏切道監視カメラ設置 (H29) 						
	事業完了年度	対策の効果等					
-							
除却年度							
-							

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	くつかわだい1ごう	所在地	京都府城陽市平川東垣外1番地の2先		
踏切道名	久津川第1号	道路名	府道八幡城陽線	道路管理者名	京都府
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	7.6		左道路	0.0	5.6	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.0	6.0	0.0	
	交差角(度)	79	右道路	0.0	5.9	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	6,096		歩行者等交通量 (人/日)	5,547	鉄道交通量 (本/日)	498		

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	33	前後歩道との幅員差(m)	2.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	49,987	AとBの和	95,473		踏切事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	45,485				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	・全方位型踏切警報灯(H25)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	くつかわだい5ごう	所在地	京都府城陽市寺田尺後15番地の1先		
踏切道名	久津川第5号	道路名	市道111号線	道路管理者名	城陽市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p>  <p>広域</p>  <p>久世 寺田駅</p> <p>国土地理院電子図web</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.8		左道路	4.0	6.0	4.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	4.0	6.0	4.0	
	交差角(度)	80	右道路	4.0	6.0	4.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	指定方向外進行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	コンクリートブロック		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
		高規格保安設備	障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故 防止対策設備	-		
	特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-		
バリアフリー法に 基づく特定道路上		-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	8,801	歩行者等交通量 (人/日)	1,221	鉄道交通量 (本/日)	498			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	34	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題 自動車の交通量が多く、渋滞が多く発生している
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	73,048	AとBの和	83,183		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	10,134				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	・全方位型踏切警報灯設置(H29)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	くつかわみち	所在地	京都府城陽市平川車塚16番2		
踏切道名	久津川道	道路名	市道103号線	道路管理者名	城陽市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>広域</p> <p>府道 城陽市 市道103号線</p> <p>山陽線</p> <p>国土地理院電子図web</p> <p>対策前</p> <p>対策後</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8.6		左道路	0.0	6.9	0.0		
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	7.0	0.0		
	交差角(度)	90		右道路	0.0	7.0	0.0		
	道路線形	左道路 直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)			
		右道路 曲線		自動車	両方共なし	-			
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-			
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-			
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○		
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-	踏切支障報知 装置(手動)	○				
高規格保安設備		障害物検知装置(3D)	高齢者等の事故 防止対策設備	総研式舗装版					
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○	通学路交通安全 プログラム	○					
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-	緊急輸送道路上 重要物流道路上	-					
自動車交通量 (台/日)	7,652	歩行者等交通量 (人/日)	2,944	鉄道交通量 (本/日)	186				

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	20	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	通学路指定されており歩道整備必要
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	36,730	AとBの和	50,861		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	14,131				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切		
-	-	-	-	○	-	-		

法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)						
H31.2.8 (旧法)	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況					R4年12月末時点		
<p>(計画)</p> <p>9500</p> <p>700 3000 3000 500 2300</p> <p>路肩 車線 車線 路肩 歩道</p>	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度				
	対策完了	○	R1	H28	R1				
	対策内容								
	・歩道整備 (R1~R3)								
	事業完了年度	対策の効果等							
R4									
除却年度									
-									

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	てらだだいごう	所在地	京都府城陽市寺田樋尻27番地の1先		
踏切道名	寺田第1号	道路名	府道内里城陽線	道路管理者名	京都府
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.1		左道路	2.6	6.7	3.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.5	5.9	3.0	
	交差角(度)	84	右道路	2.6	6.6	3.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	地下道	86		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,099	歩行者等交通量 (人/日)	2,954	鉄道交通量 (本/日)	498			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	33	前後歩道との幅員差(m)	-0.1	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	42,322	AとBの和	66,840		踏切事故	2	2	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	24,518				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	○	-	-	○	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	てらだいでごう	所在地	京都府城陽市寺田今堀119番地の1先		
踏切道名	寺田第2号	道路名	市道224号線	道路管理者名	城陽市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.2		左道路	0.0	3.6	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	1.8	0.0	
	交差角 (度)	90	右道路	0.0	3.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	2,179	鉄道交通量 (本/日)	498		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	29	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	0	AとBの和	15,035		踏切事故	2	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	15,035				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
-	-	-	-	-	○	-		

法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)						
-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点		
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度			
	指定前	○	-	-	-			
	対策内容							
	-							
	事業完了年度	対策の効果等						
-								
除却年度								
-								

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

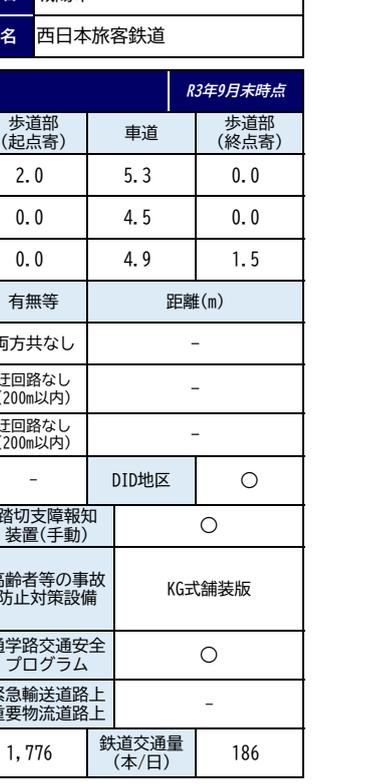
よみがな	てらだみち	所在地	京都府城陽市寺田正道8番2先		
踏切道名	寺田道	道路名	市道210号線	道路管理者名	城陽市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	7.5		左道路	2.0	5.3	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	4.5	0.0	
	交差角 (度)	75		右道路	0.0	4.9	1.5	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	KG式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,639		歩行者等交通量 (人/日)	1,776	鉄道交通量 (本/日)	186		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	22	前後歩道との幅員差 (m)	-2.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 通学路指定されており歩道整備必要
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	26,442	AとBの和	36,565		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	10,123				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ホトネツ踏切	歩行者ホトネツ踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	○	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H31.2.8 (旧法)	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	○	R2	H29	R3	
	対策内容					
	・歩道整備 (R3~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
R4	-					
除却年度	-					
現状	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

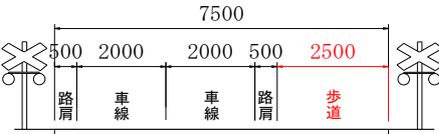
よみがな	なかむらみち	所在地	京都府城陽市市辺五島7番22先		
踏切道名	中村道	道路名	市道401号線	道路管理者名	城陽市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	13		左道路	0.0	4.2	0.0	
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	3.7	0.0	
	交差角(度)	46		右道路	0.0	3.9	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	-	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	総研式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,417		歩行者等交通量 (人/日)	1,618	鉄道交通量 (本/日)	136		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	12	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 通学路指定されており歩道整備必要
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	7,251	AとBの和	12,105		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	4,854				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	○	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R3.4.13 (現法)	第2条第9号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	○	-	R4	R4	
	対策内容					
	・歩道設置 (R4~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ふかだがわ	所在地	京都府向日市森本町上町田		
踏切道名	深田川	道路名	寺戸森本幹線2号	道路管理者名	向日市
		鉄道路線名	東海道線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>国土地理院電子国土Web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	41		左道路	0.0	5.9	0.0	
	横断本数(本)	9		踏切道	0.0	3.7	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	5.5	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	終点寄り	500	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	地下道	5		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(LD)		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	227		歩行者等交通量 (人/日)	2,738	鉄道交通量 (本/日)	721		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	45	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	3,019	AとBの和	39,435		踏切 事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	36,415				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ひがしむこうみなみ	所在地	京都府向日市寺戸町淡川		
踏切道名	東向日南	道路名	向日町停車場線	道路管理者名	京都府
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	10.5		左道路	1.4	6.0	1.4	
	横断本数 (本)	2		踏切道	1.7	5.7	1.6	
	交差角 (度)	58	右道路	1.3	5.5	1.3		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 (手動 (押しタツ))			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	8,375		歩行者等交通量 (人/日)	7,572	鉄道交通量 (本/日)	472		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	28	前後歩道との幅員差 (m)	0.4	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	59,044	AとBの和	112,426		踏切事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	53,383				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

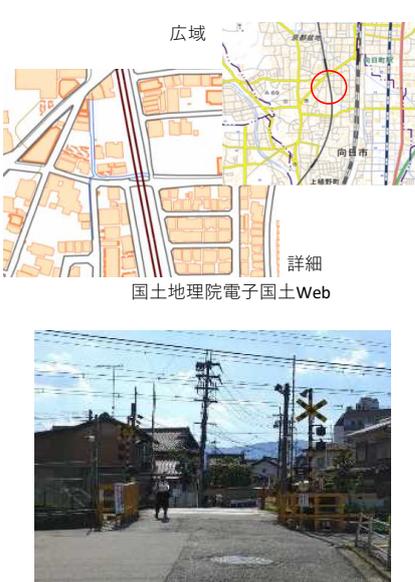
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置 (手動) (H26)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	うめのき	所在地	京都府向日市寺戸町二枚田		
踏切道名	梅ノ木	道路名	寺戸森本幹線2号	道路管理者名	向日市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
 <p>広域</p> <p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土Web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.3		左道路	0.0	4.6	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	3.6	0.0	
	交差角(度)	82		右道路	0.0	7.9	2.5	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)		○	
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備		踏切支障報知装置 手動(押しタ)		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム		-		
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-		
自動車交通量 (台/日)		1,468	歩行者等交通量 (人/日)		2,080	鉄道交通量 (本/日)	472	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	34	前後歩道との 幅員差(m)	-2.5	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	9,982	AとBの和	24,126		踏切 事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	14,144				道路交 通事故	1	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	-	○	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置(手動) (H24)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ながおか	所在地	京都府長岡京市天神1丁目30番		
踏切道名	長岡	道路名	伏見柳谷高槻線	道路管理者名	京都府
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.5		左道路	2.0	5.5	1.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.4	7.2	2.0	
	交差角(度)	65	右道路	2.0	5.5	1.4		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	駅構内自由通路	110		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	110		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(3次元レーザーレーダ式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置(手動(押しタツ))			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	5,408		歩行者等交通量(人/日)	7,312	鉄道交通量(本/日)	472		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	38	前後歩道との幅員差(m)	-0.6	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	50,024	AとBの和	117,660		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	67,636				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置(手動)(H26)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	てんじんどおり	所在地	京都府長岡京市天神1丁目18番		
踏切道名	天神通	道路名	開田長岡京停車場線	道路管理者名	京都府
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.3		左道路	0.0	6.7	1.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.4	5.4	1.2	
	交差角(度)	75		右道路	1.5	6.2	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし(200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置(手動(押ボタン))			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	4,868		歩行者等交通量(人/日)	8,380	鉄道交通量(本/日)	472		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	37	前後歩道との幅員差(m)	-0.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	44,461	AとBの和	120,998		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	76,537				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー舗装(R2) ・踏切支障報知装置(手動)(H26) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ほうじょうがわ	所在地	京都府八幡市八幡高坊9-2地先		
踏切道名	放生川	道路名	科手土井線	道路管理者名	八幡市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	10		左道路	3.2	7.6	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.9	5.3	0.8	
	交差角 (度)	90	右道路	2.3	9.2	1.9		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り有り	260	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	架道橋(と交差する道路)	198		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線・カラー舗装		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	カラー舗装(歩道明示) 接続軌道化			
特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	2,317		歩行者等交通量(人/日)	2,236	鉄道交通量(本/日)	478		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	26	前後歩道との幅員差(m)	-2.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 通学路に指定されており、歩道整備が必要。
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	16,220	AとBの和	31,871		踏切事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	15,651				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	○	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27(旧法)	第2条第4号(歩道狭危険踏切)	第2条第5号(歩道狭危険踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	○	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切幅員(検討中) カラー舗装(H26) 踏切道監視カメラ設置(H26) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しんたなべだいごう	所在地	京都府京田辺市河原食田43番地の1先		
踏切道名	新田辺第1号	道路名	市道草内薪線	道路管理者名	京田辺市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	25.2		左道路	1.2	6.0	0.0	
	横断本数(本)	5		踏切道	2.0	7.5	0.0	
	交差角(度)	83	右道路	2.0	7.3	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共あり	913	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	駅構内自由通路	114		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	114		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	7,742		歩行者等交通量(人/日)	3,610	鉄道交通量(本/日)	503		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	38	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	64,259	AとBの和	94,222		踏切事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	29,963				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	○	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	○	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こまだ	所在地	京都府相楽郡精華町大字下狛小字浄楽4番地の6先		
踏切道名	狛田	道路名	僧坊・前川線	道路管理者名	精華町
		鉄道路線名	片町線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	6.3		左道路	0.0	3.4	0.0	
	横断本数 (本)	1		踏切道	0.0	3.1	0.0	
	交差角 (度)	73	右道路	0.0	3.4	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	-	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	450		歩行者等交通量 (人/日)	1,563	鉄道交通量 (本/日)	87		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	10	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	900	AとBの和	4,026		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	3,126				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	○	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	対策完了	○	R1	R1	R1	
	対策内容					
	・構造改良 (車道拡幅、歩道設置) (R1~R4)					
	事業完了年度	対策の効果等				
R4						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こまだだいごう	所在地	京都府相楽郡精華町大字下狛小字拝殿40番地の1先		
踏切道名	狛田第2号	道路名	舟僧坊線	道路管理者名	精華町
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長 (m)	9.0		左道路	0.0	3.3	0.0		
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	2.3	0.0		
	交差角 (度)	73	右道路	0.0	3.6	0.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)		
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-			
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-			
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	-		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	○				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	978		歩行者等交通量 (人/日)	301	鉄道交通量 (本/日)	449			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	29	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 ・通学路に指定されており歩道整備が必要 ・地域の東西交通の円滑化のための改良が必要
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	6,650	AとBの和	8,697		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	2,047				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	○	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H29.1.27 (旧法)	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
(計画)		進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度
		事業中	○	R2	R3	-
(現況)		対策内容				
		・歩道設置 (R3~)				
		事業完了年度	対策の効果等			
		除却年度	-			

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	そうぼう	所在地	京都府相楽郡精華町大字下狛小字林前		
踏切道名	僧坊	道路名	舟僧坊線	道路管理者名	精華町
		鉄道路線名	片町線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	5.6		左道路	0.0	3.1	0.0	
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	4.0	0.0	
	交差角(度)	80		右道路	0.0	2.9	0.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし			バリアリ化状況	-	DID地区	-
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(3D)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	1,072		歩行者等交通量 (人/日)	292	鉄道交通量 (本/日)	87		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	9	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 ・通学路に指定されており歩道整備が必要
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	2,037	AとBの和	2,592		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	555				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	○	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R4. 1. 21 (現法)	第2条第9号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	○	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	じょうしょうばし	所在地	大阪府大阪市福島区福島6丁目1		
踏切道名	浄正橋	道路名	大阪伊丹線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	梅田連絡線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p> <p>【凡例】 ■ 特定道路 ■ 緊急輸送道路 マップナビおさか</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	6.4		左道路	2.8	19.6	2.8	
	横断本数(本)	1		踏切道	4.0	23.0	4.0	
	交差角(度)	59	右道路	4.5	19.3	4.2		
	道路線形	左道路 直線	迂回路	種類	有無等		距離(m)	
		右道路 直線		自動車	両方共なし		-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)		-	
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)		-	
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)		○	
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		接続軌道舗装版		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム		非公表		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上		緊2次		
自動車交通量 (台/日)	27,232		歩行者等交通量 (人/日)	41,426	鉄道交通量 (本/日)	99		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	11	前後歩道との幅員差(m)	-0.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	57,188	AとBの和	144,184		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	86,996				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
-	○	○	-	-	-	-		

法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)						
-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点	
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度		
	指定前	-	-	-	-		
	対策内容						
	-						
	事業完了年度	対策の効果等					
-							
除却年度							
-							

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しまやちよう	所在地	大阪府大阪市此花区春日出南3丁目2		
踏切道名	島屋町	道路名	松ヶ鼻渡場筋線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	桜島線、桜島線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道、日本貨物鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>詳細 広域</p> <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	29		左道路	2.5	6.5	2.3	
	横断本数(本)	6		踏切道	1.0	8.5	1.0	
	交差角(度)	90	右道路	2.7	9.0	2.7		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム	非公表			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	7,091		歩行者等交通量 (人/日)	4,370	鉄道交通量 (本/日)	228		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	25	前後歩道との 幅員差(m)	-1.7	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	38,291	AとBの和	61,889		踏切 事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	23,598				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

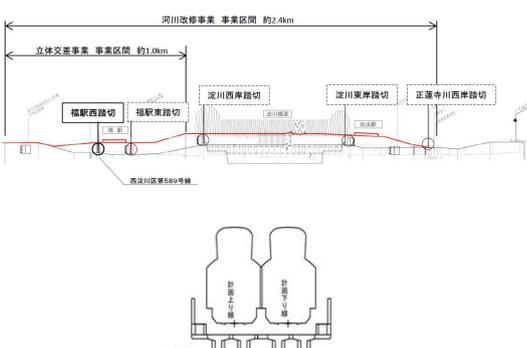
よみがな	ふくえきにし	所在地	大阪府大阪市西淀川区福町3丁目4		
踏切道名	福駅西	道路名	市道西淀川区589号	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	阪神なんば線	鉄道事業者名	阪神電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
詳細		踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)
		踏切長 (m)	8.4		左道路	2.5	6.0	2.0
横断本数 (本)	2	踏切道	0.0		7.0	1.5		
		交差角 (度)	86	右道路	0.0	6.5	1.5	
道路線形		左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	400	
交通規制	大型車の通行禁止	歩行者	架道橋(と交差する道路)		130			
車両進入防護柵等	設置していない	バリアリ化	架道橋(と交差する道路)		-			
歩車道分離方法	白線、黄線	バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区		○		
踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
	高規格保安設備	障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	段差解消による平滑化			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	2,247	歩行者等交通量(人/日)	7,554	鉄道交通量(本/日)	316			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	24	前後歩道との幅員差(m)	-2.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	13,033	AとBの和	56,846		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	43,813				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
-	-	○	-	-	-	-		

法指定の状況					R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H31.2.8 (旧法)	第2条第10号 (地域課題踏切)	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H30	R1	
対策内容						
・立体交差事業 (H30～)						
事業完了年度	対策の効果等					
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

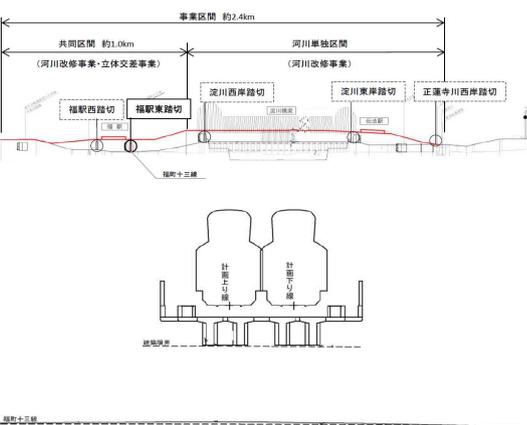
よみがな	ふくえきひがし	所在地	大阪府大阪市西淀川区福町3丁目2		
踏切道名	福駅東	道路名	市道福町浜町線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	阪神なんば線	鉄道事業者名	阪神電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.9		左道路	2.5	13.6	2.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.0	13.6	1.7	
	交差角(度)	78	右道路	3.0	13.6	3.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等 距離(m)		
		右道路	直線		自動車	終点寄り有り	370	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	段差解消による平滑化歩車道の分離			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	6,340		歩行者等交通量(人/日)	5,298	鉄道交通量(本/日)	316		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	23	前後歩道との幅員差(m)	1.7	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	39,308	AとBの和	72,156		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	32,848				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
S63.7.13(旧々法)	立体交差化	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R3	H30	R1	
	対策内容					
	・立体交差事業(H30~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
除却年度	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いちおがわ	所在地	大阪府大阪市東淀川区東淡路2丁目19番		
踏切道名	一小川	道路名	東淀川区第841号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p> <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	10.9		左道路	0.0	7.8	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	6.6	1.4	
	交差角 (度)	86	右道路	0.0	7.9	1.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 (手動 (押しタツ))			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	1,221		歩行者等交通量 (人/日)	4,507	鉄道交通量 (本/日)	622		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	46	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	13,940	AとBの和	65,395		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	51,455				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H6.7.28 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H7	H8	H20	
	対策内容					
	・連続立体交差事業 (H8～)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

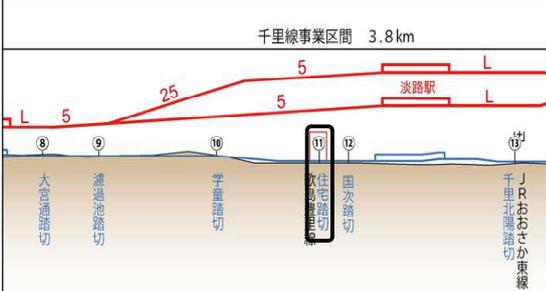
よみがな	じゅうたく	所在地	大阪府大阪市東淀川区東淡路2丁目10番		
踏切道名	住宅	道路名	東淀川区第1467号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	千里線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	16		左道路	0.0	7.0	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	7.0	0.0	
	交差角 (度)	90		右道路	0.0	5.5	0.0	
	道路線形	左道路 直線	迂回路	種類	有無等		距離 (m)	
		右道路 直線		自動車	両方共なし		-	
	交通規制 (学校指定)	その他の交通規制 (一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし (200m以内)		-	
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)		-	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)		○	
高規格保安設備		障害物検知装置 (3次元レーザーレーダ式)		高齢者等の事故防止対策設備		踏切支障報知装置 (手動 (押しタツ))		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム		非公表		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-		
自動車交通量 (台/日)	12		歩行者等交通量 (人/日)	362	鉄道交通量 (本/日)	338		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	49	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	108	AとBの和	3,354		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	3,246				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
○	-	-	-	-	-	-		

法指定の状況					R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H20.8.8 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	-	H8	H20	
	対策内容					
	・連続立体交差事業 (H8～)					
	事業完了年度	対策の効果等				
除却年度	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	すがわらみち	所在地	大阪府大阪市東淀川区上新庄1丁目3番		
踏切道名	菅原道	道路名	東淀川区第618-1号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	13		左道路	0.0	1.5	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	1.8	0.0	
	交差角(度)	35	右道路	0.0	6.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	自動車の全面通行禁止		歩行者	架道橋(と交差する道路)	188		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	架道橋(と交差する道路)	188	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押しタツ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	610	鉄道交通量 (本/日)	672		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	40	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	6,273		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	6,273				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

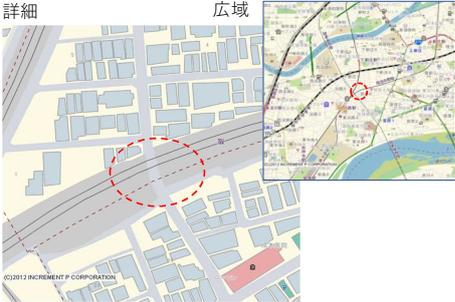
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

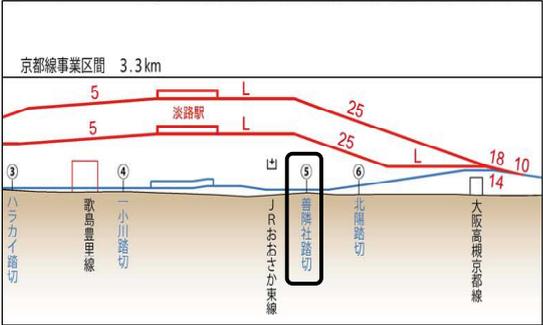
よみがな	ぜんりんしゃ	所在地	大阪府大阪市東淀川区下新庄2丁目1番		
踏切道名	善隣社	道路名	東淀川区第657号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	9.2		左道路	0.0	5.0	0.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	3.8	0.0		
	交差角(度)	75		右道路	0.0	5.5	0.0		
	道路線形	左道路 直線	迂回路	種類	有無等		距離(m)		
		右道路 直線		自動車	両方共なし		-		
	交通規制	自動車の全面通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)		-		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)		-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)		○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備		踏切支障報知装置(手動(押しタツ))			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム		非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上		-			
自動車交通量(台/日)	0		歩行者等交通量(人/日)	1,435	鉄道交通量(本/日)	672			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	50	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	17,148		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	17,148				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

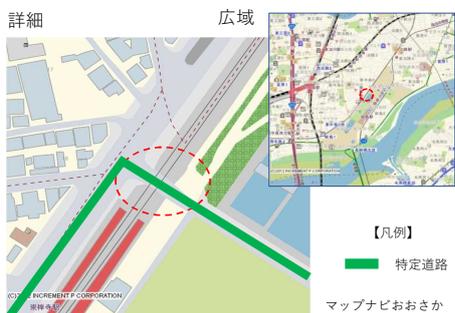
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
H6.7.28(旧々法)	立体交差化	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況					R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度		
	事業中	-	H7	H8	H20		
	対策内容						
	・連続立体交差事業(H8~)						
	事業完了年度	対策の効果等					
除却年度	-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

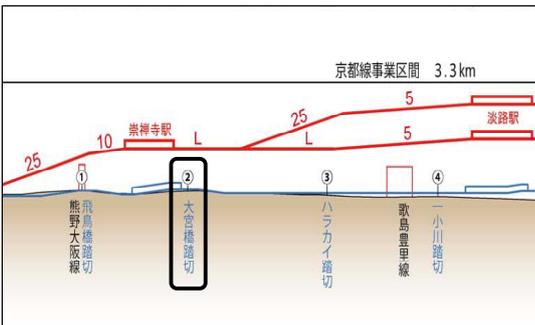
よみがな	おおみやばし	所在地	大阪府大阪市東淀川区柴島1丁目7番		
踏切道名	大宮橋	道路名	東淀川区第833号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>【凡例】 特定道路</p> <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.5		左道路	1.5	5.3	1.5	
	横断本数 (本)	2		踏切道	1.3	5.4	1.3	
	交差角 (度)	88	右道路	0.0	5.6	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路	88		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 (手動 (押ボタン))			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,016		歩行者等交通量 (人/日)	4,759	鉄道交通量 (本/日)	618		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	38	前後歩道との幅員差 (m)	-0.2	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	21,134	AとBの和	71,025		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	49,890				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H6.7.28 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H7	H8	H20	
	対策内容					
	・連続立体交差事業 (H8～)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	あすかばし	所在地	大阪府大阪市東淀川区柴島1丁目6番		
踏切道名	飛鳥橋	道路名	熊野大阪線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点		
詳細	広域		踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)
			踏切長 (m)	9		左道路	0.0	7.6	2.4
横断本数 (本)	2	踏切道	0.0	7.6		2.4			
			交差角 (度)	90		右道路	0.0	6.6	2.4
道路線形	左道路	迂回路	種類	有無等		距離 (m)			
	右道路		曲線	自動車	両方共なし		-		
交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)		-			
車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)		-			
歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○			
踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○				
	高規格保安設備	障害物検知装置 (3次元レーザーレーダ式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 (手動 (押しタツ))				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	3,963		歩行者等交通量 (人/日)	3,395		鉄道交通量 (本/日)	618		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	37	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	39,036	AとBの和	72,476		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	33,441				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H6.7.28 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H7	H8	H20	
対策内容						
・連続立体交差事業 (H8～)						
事業完了年度	対策の効果等					
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ほくよう	所在地	大阪府大阪市東淀川区下新庄2丁目3番		
踏切道名	北陽	道路名	東淀川区第1463号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p> <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.9		左道路	0.0	5.6	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.6	0.0	
	交差角(度)	82		右道路	0.0	5.6	0.0	
	道路線形	左道路 直線	迂回路	種類	有無等		距離(m)	
		右道路 直線		自動車	両方共なし		-	
	交通規制 (学校指定)	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	架道橋(と交差する道路)		105	
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)		-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)		○	
高規格保安設備		障害物検知装置(3次元レーザーレーダ式)		高齢者等の事故防止対策設備		踏切支障報知装置(手動(押しタツ))		
特性	通路路指定状況(学校指定)	非公表		通路路交通安全プログラム		非公表		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上		-		
自動車交通量(台/日)	1,591	歩行者等交通量(人/日)	1,709	鉄道交通量(本/日)	672			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	44	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	18,137	AとBの和	37,620		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	19,483				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通路路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

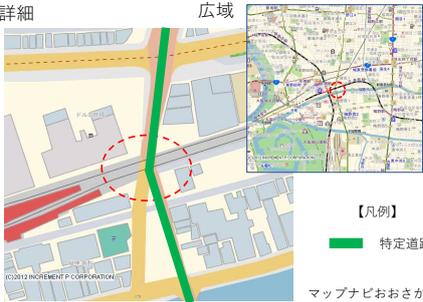
法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
H6.7.28(旧々法)	立体交差化	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
<p>京都線事業区間 3.3km</p> <p>淡路駅</p> <p>ハラカイト踏切</p> <p>歌島電車線</p> <p>小川踏切</p> <p>JRおおさか東線</p> <p>北陽踏切</p> <p>大阪高槻京都線</p>	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H7	H8	H20	
	対策内容					
	・連続立体交差事業(H8~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
除却年度	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しぎた	所在地	大阪府大阪市城東区新喜多1丁目		
踏切道名	新喜多	道路名	上新庄生野線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	片町線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>【凡例】 特定道路</p> <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	11.6		左道路	0.0	8.0	0.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	9.3	0.0		
	交差角(度)	71		右道路	0.0	6.4	0.0		
	道路線形	左道路 直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)			
		右道路 直線		自動車	両方共なし	-			
	交通規制	交通規制なし	歩行者	迂回路なし (200m以内)	-				
	車両進入防護柵等	設置していない	バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-				
	歩車道分離方法	なし	バリアリ化 状況	-	DID地区	○			
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○			
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置、 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道舗装版				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム	非公表				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	3,171	歩行者等交通量 (人/日)	9,179	鉄道交通量 (本/日)	408				

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	39	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題 交通量が多く、車両と歩行者の安全な通行空間を 確保する必要がある。
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	30,442	AとBの和	118,560		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	88,118				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	まつむし3ごう	所在地	大阪府大阪市阿倍野区阿倍野元町2番39号		
踏切道名	松虫3号	道路名	木津川平野線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	上町線(軌)	鉄道事業者名	阪堺電気軌道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点		
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)			
	踏切長(m)	10.2		左道路	2.5	14.6	2.6			
	横断本数(本)	2		踏切道	2.6	14.5	2.6			
	交差角(度)	74	右道路	2.5	16.1	2.6				
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)			
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-			
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-				
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-				
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化 状況	-	DID地区		○		
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)		-			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備		-				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム		非公表				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-				
自動車交通量 (台/日)	13,215		歩行者等交通量 (人/日)	4,822		鉄道交通量 (本/日)		342		

基準算定データ								R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	27	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	72,683	AとBの和	99,204		踏切 事故	0	0			
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	26,521				道路交 通事故	0	0			

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

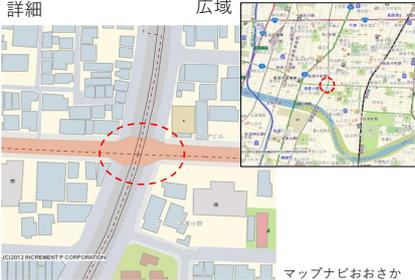
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	あびこまえ1ごう	所在地	大阪府大阪市住吉区遠里小野1丁目7-16		
踏切道名	我孫子前1号	道路名	住吉八尾線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	10		左道路	3.0	9.0	3.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	3.0	10.5	3.0		
	交差角(度)	80	右道路	3.0	9.0	3.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○		
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	連携軌道				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム	非公表				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	8,485		歩行者等交通量 (人/日)	2,787	鉄道交通量 (本/日)	600			

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	31	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	59,395	AとBの和	78,904		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	19,509				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ほそいがわ1-2ごう	所在地	大阪府大阪市住吉区墨江1丁目11番		
踏切道名	細井川1-2号	道路名	国道479号	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	阪堺線(軌)	鉄道事業者名	阪堺電気軌道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>詳細</p>  <p>【凡例】 緊急輸送道路</p> <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	9.8		左道路	3.0	15.0	3.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	2.9	14.0	2.9		
	交差角(度)	78	右道路	3.0	14.0	3.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-			
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-			
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	-			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	緊2次				
自動車交通量 (台/日)	16,330		歩行者等交通量 (人/日)	4,611	鉄道交通量 (本/日)	430			

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	29	前後歩道との幅員差(m)	-0.1	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	122,475	AとBの和	157,058		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	34,583				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

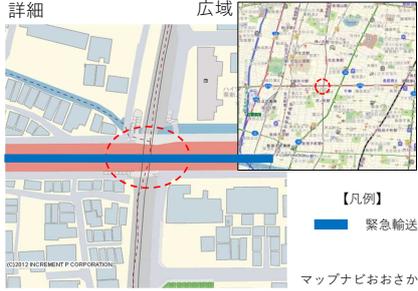
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	すみよしひがし4ごう	所在地	大阪府大阪市住吉区上住吉1丁目12-1		
踏切道名	住吉東4号	道路名	国道479号	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
<p>詳細 広域</p>  <p>【凡例】 緊急輸送道路</p> <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10		左道路	2.5	17.0	4.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.5	12.0	1.5	
	交差角(度)	85	右道路	2.5	17.0	4.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	緊2次			
自動車交通量 (台/日)	16,871	歩行者等交通量 (人/日)	4,022	鉄道交通量 (本/日)	600			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	33	前後歩道との幅員差(m)	-2.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	124,845	AとBの和	154,608		踏切事故	2	2	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	29,763				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	○	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	すぎもとちょうみなみいち	所在地	大阪府大阪市住吉区杉本3丁目		
踏切道名	杉本町南一	道路名	住吉区第1310号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	26.3		左道路	2.0	7.0	2.0		
	横断本数(本)	7		踏切道	1.8	7.1	1.8		
	交差角(度)	80	右道路	2.5	7.0	2.5			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-			
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-			
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道舗装版				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	1,542		歩行者等交通量 (人/日)	3,741	鉄道交通量 (本/日)	545			

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	44	前後歩道との幅員差(m)	-0.7	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	13,570	AとBの和	46,490		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	32,921				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	すぎもとちょうきたいち	所在地	大阪府大阪市住吉区杉本2丁目		
踏切道名	杉本町北一	道路名	住吉区第2166号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	14.9		左道路	2.0	7.3	1.5	
	横断本数(本)	3		踏切道	0.0	8.6	1.4	
	交差角(度)	84	右道路	2.0	7.0	2.0		
	道路線形	左道路 直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路 直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし	歩行者	駅構内自由通路	30			
	車両進入防護柵等	設置していない	バリアリ化	駅構内自由通路	30			
	歩車道分離方法	白線・黄線	バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○	踏切支障報知装置(手動)	○			
	高規格保安設備	オーバーハング型警報装置、障害物検知装置(光式)	高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道舗装版				
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表	通学路交通安全プログラム	非公表				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-	緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量(台/日)	2,469	歩行者等交通量(人/日)	2,649	鉄道交通量(本/日)	545			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との幅員差(m)	-2.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	22,221	AとBの和	46,062		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	23,841				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	すぎもとちょうきたに	所在地	大阪府大阪市住吉区山之内元町		
踏切道名	杉本町北二	道路名	住吉区第1324号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.8		左道路	0.0	6.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	2.4	0.0	
	交差角(度)	71	右道路	0.0	3.4	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	二輪自動車、農耕用車両、軽自動車以外の自動車の通行禁止		歩行者	駅構内自由通路	150		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	駅構内自由通路	150		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	0		歩行者等交通量(人/日)	876	鉄道交通量(本/日)	545		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	46	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	7,884		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	7,884				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	さわのちょう4ごう	所在地	大阪府大阪市住吉区沢ノ町1丁目10-12		
踏切道名	沢ノ町4号	道路名	大阪和泉南線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>【凡例】 緊急輸送道路</p> <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	11		左道路	3.6	16.5	3.6		
	横断本数(本)	2		踏切道	2.0	14.4	2.0		
	交差角(度)	45	右道路	3.6	16.5	3.6			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	コンクリートブロック・白線		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道				
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	緊1次				
自動車交通量(台/日)	19,967		歩行者等交通量(人/日)	3,718	鉄道交通量(本/日)	600			

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	31	前後歩道との幅員差(m)	-1.6	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	133,779	AとBの和	158,690		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	24,911				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	さわのちょう6ごう	所在地	大阪府大阪市住吉区遠里小野1丁目12-16		
踏切道名	沢ノ町6号	道路名	瓜破安立線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点		
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)			
	踏切長(m)	8.5		左道路	2.0	7.0	2.0			
	横断本数(本)	2		踏切道	1.4	3.2	1.4			
	交差角(度)	90	右道路	0.0	5.7	0.0				
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)			
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-			
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし(200m以内)	-				
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-				
	歩車道分離方法	白線		バリアリ化状況	-	DID地区	○			
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○				
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道					
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表					
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-					
自動車交通量(台/日)	242		歩行者等交通量(人/日)	8,896	鉄道交通量(本/日)	600				

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	33	前後歩道との幅員差(m)	-0.6	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	1,670	AとBの和	63,052		踏切事故	1	1		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	61,382				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	みなみかすみちよう1ごう	所在地	大阪府大阪市西成区太子1丁目1番20号		
踏切道名	南霞町1号	道路名	今宮平野線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	阪堺線(軌)	鉄道事業者名	阪堺電気軌道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p> <p>【凡例】 ■ 特定道路 ■ 緊急輸送道路 マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	9.6		左道路	4.9	25.1	5.5		
	横断本数(本)	2		踏切道	4.5	25.1	4.9		
	交差角(度)	90	右道路	4.9	25.1	5.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化 状況	-	DID地区	○		
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)		-		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備		-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム		非公表			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上		緊2次			
自動車交通量 (台/日)	25,176		歩行者等交通量 (人/日)	19,450	鉄道交通量 (本/日)	88			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	8	前後歩道との 幅員差(m)	-0.6	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	30,211	AとBの和	53,551		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	23,340				道路交 通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

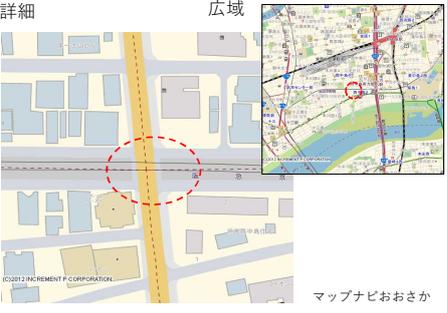
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	みやそうすじ	所在地	大阪府大阪市淀川区木川東3丁目1番		
踏切道名	宮操筋	道路名	淀川区第1171号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.2		左道路	2.5	9.0	4.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.5	9.2	3.3	
	交差角(度)	85	右道路	2.5	9.0	4.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置(手動(押しタツ))			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	7,833		歩行者等交通量(人/日)	5,304	鉄道交通量(本/日)	618		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	39	前後歩道との幅員差(m)	-1.2	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	78,069	AとBの和	130,932		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	52,863				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	○	-	

法指定の状況					R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
H29.1.27(旧法)	第2条第1号(自動車ボトルネック踏切)	第2条第2号(歩行者ボトルネック踏切)	第2条第9号(高齢者等対策踏切)	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 路面標示 (R2) 踏切支障報知装置 (H26) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	みどうすじにし	所在地	大阪府大阪市淀川区西中島4丁目1番		
踏切道名	御堂筋西	道路名	国道423号	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p> <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.6		左道路	4.9	11.7	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.2	12.0	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	4.9	11.7	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	地下道	5		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押しタツ)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	5,511		歩行者等交通量(人/日)	4,711	鉄道交通量(本/日)	618		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との幅員差(m)	-2.7	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	61,540	AとBの和	114,146		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	52,606				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	○	○	-	-	-	-	

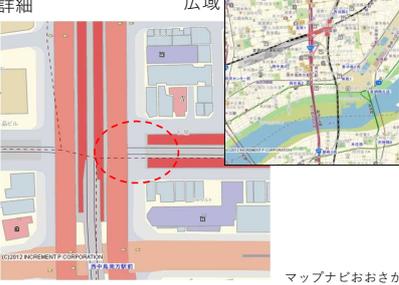
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	みどうすじひがし	所在地	大阪府大阪市淀川区西中島3丁目17番		
踏切道名	御堂筋東	道路名	国道423号	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>詳細</p>  <p>マップナビおおさか</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>広域</p>  </div> </div> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8.7		左道路	0.0	11.6	4.8		
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	6.5	3.5		
	交差角(度)	90		右道路	0.0	11.7	2.2		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)			歩行者	地下道	5		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	その他			バリアリ化状況	-	DID地区	○	
踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○				
	高規格保安設備	障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押しタツ)				
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量(台/日)	3,846		歩行者等交通量(人/日)	21,168	鉄道交通量(本/日)	618			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	43	前後歩道との幅員差(m)	-1.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	43,844	AとBの和	285,160		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	241,315				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

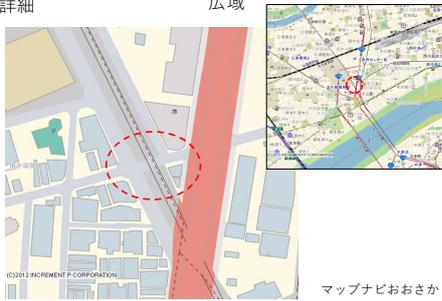
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たかつきかいどう	所在地	大阪府大阪市淀川区十三本町3丁目7番		
踏切道名	高槻街道	道路名	東淀川区第311-4号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
詳細 広域  マップナビおおさか (現況) 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8.3		左道路	0.0	6.4	3.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	1.2	3.8	1.2		
	交差角(度)	82	右道路	0.0	4.9	0.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○		
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押しタツ)				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム	非公表				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	700		歩行者等交通量 (人/日)	4,168	鉄道交通量 (本/日)	528			

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	46	前後歩道との 幅員差(m)	-1.8	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	6,860	AとBの和	47,706		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	40,846				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

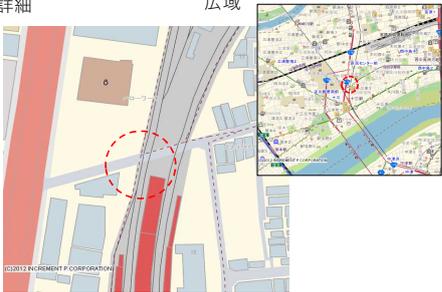
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たかつきかいどう	所在地	大阪府大阪市淀川区十三東2丁目12番		
踏切道名	高槻街道	道路名	東淀川区第311-4号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	宝塚線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.4		左道路	0.0	5.4	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.0	3.4	0.9	
	交差角(度)	61	右道路	1.0	3.4	1.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止、その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押ボタン)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム	非公表			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	271		歩行者等交通量 (人/日)	2,107	鉄道交通量 (本/日)	514		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	51	前後歩道との 幅員差(m)	-0.1	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	3,631	AとBの和	31,865		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	28,234				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

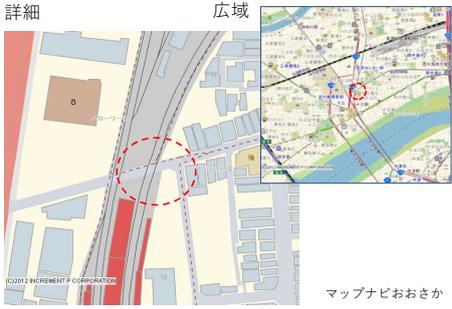
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たかつきかいどうだい2	所在地	大阪府大阪市淀川区十三東2丁目12番		
踏切道名	高槻街道第2	道路名	東淀川区第311-4号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10		左道路	1.0	3.4	1.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.0	3.6	1.0	
	交差角(度)	58		右道路	0.0	4.4	1.0	
	道路線形	左道路 直線 右道路 直線	迂回路	種類	有無等		距離(m)	
	交通規制	大型車の通行禁止、その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		自動車	両方共なし		-	
	車両進入防護柵等	設置していない		歩行者	迂回路なし(200m以内)		-	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)		-	
	踏切保安設備	賢い踏切	○	踏切支障報知装置(手動)	○			
		高規格保安設備	障害物検知装置(光式)	高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置(手動(押ボタン))			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表	通学路交通安全プログラム	非公表				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-	緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量(台/日)	213	歩行者等交通量(人/日)	2,231	鉄道交通量(本/日)	618			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	52	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	2,826	AとBの和	32,424		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	29,598				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

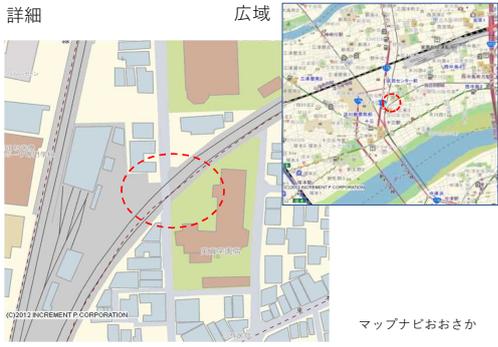
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	じょししょく	所在地	大阪府大阪市淀川区十三東5丁目5番		
踏切道名	女子職	道路名	淀川区第1557号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.6		左道路	0.0	4.8	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	3.4	0.0	
	交差角(度)	47	右道路	0.0	4.9	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置(手動(押しタツ))			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	64		歩行者等交通量(人/日)	3,277	鉄道交通量(本/日)	618		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	672	AとBの和	35,081		踏切事故	1	1		-
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	34,409				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	かんざきがわだい1	所在地	大阪府大阪市淀川区新高6丁目5番		
踏切道名	神崎川第1	道路名	東淀川区第307-20号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点				
詳細	広域		踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
			踏切長(m)	8.2		左道路	0.0	5.6	0.0		
横断本数(本)	2	踏切道	0.0	3.5		0.0					
		交差角(度)		90			右道路	0.0	4.7	0.0	
道路線形	左道路	曲線		迂回路	種類	有無等		距離(m)			
	右道路	曲線			自動車	両方共なし		-			
交通規制		大型車の通行禁止、その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)			歩行者	架道橋(と交差する道路)		118			
車両進入防護柵等		設置していない			バリアリ化	架道橋(と交差する道路)		118			
歩車道分離方法		なし			バリアリ化状況	両側にスロープ		DID地区 ○			
踏切 保安 設備	賢い踏切		○		踏切支障報知装置(手動)		○				
	高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		踏切支障報知装置手動(押しタ)				
特性	通学路指定状況(学校指定)		非公表		通学路交通安全プログラム		非公表				
	バリアフリー法に基づく特定道路上		-		緊急輸送道路上重要物流道路上		-				
自動車交通量(台/日)		114		歩行者等交通量(人/日)		1,531		鉄道交通量(本/日)		528	

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	929	AとBの和	13,407		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	12,478				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
○	-	-	-	-	-	-		

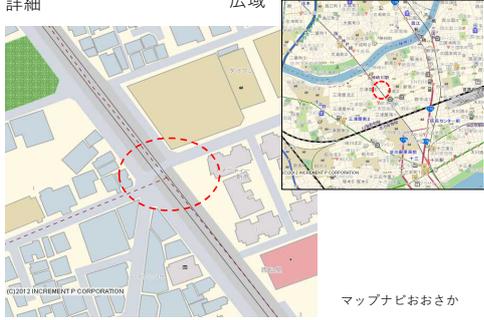
法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)						
-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点	
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度		
	指定前	-	-	-	-		
	対策内容						
	-						
	事業完了年度	対策の効果等					
-							
除却年度							
-							

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	かんざきがわだい2	所在地	大阪府大阪市淀川区新高2丁目4番		
踏切道名	神崎川第2	道路名	東淀川区第1573号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.7		左道路	0.0	5.2	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	2.4	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	5.1	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	二輪自動車、農耕用車両、軽自動車以外の自動車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置(手動(押ボタン))			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	0		歩行者等交通量(人/日)	2,844	鉄道交通量(本/日)	528		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	22,231		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	22,231				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

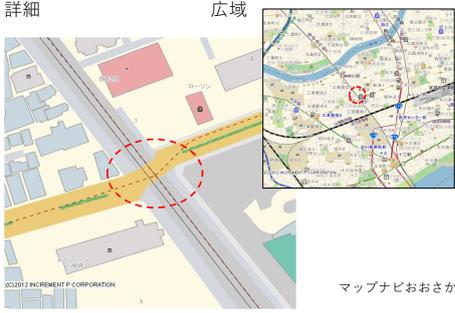
法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	かんざきがわだい3	所在地	大阪府大阪市淀川区野中北2丁目12番		
踏切道名	神崎川第3	道路名	東淀川区第1575号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.3		左道路	0.0	14.5	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.3	7.4	1.3	
	交差角(度)	90	右道路	1.8	11.0	2.3		
	道路線形	左道路 直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路 曲線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし		歩行者	架道橋(と交差する道路)	149		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	架道橋(と交差する道路)	149		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押しタツ)			
特性	通走路指定状況 (学校指定)	非公表		通走路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,597	歩行者等交通量 (人/日)	2,507	鉄道交通量 (本/日)	528			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	45	前後歩道との幅員差(m)	-1.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	47,575	AとBの和	68,884		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	21,310				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通走路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

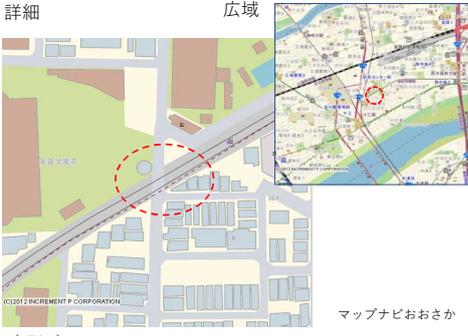
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	なかじまこばし	所在地	大阪府大阪市淀川区十三東5丁目4番		
踏切道名	中島小橋	道路名	淀川区第1558号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.5		左道路	0.0	5.7	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.5	0.0	
	交差角(度)	55	右道路	0.0	5.8	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし(200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	515		歩行者等交通量(人/日)	4,337	鉄道交通量(本/日)	618		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	47	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	5,425	AとBの和	51,108		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	45,683				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	みなみかたひがし	所在地	大阪府大阪市淀川区西中島3丁目15番		
踏切道名	南方東	道路名	淀川区第1189号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p> <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.3		左道路	2.5	10.6	2.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.5	11.0	1.5	
	交差角(度)	90	右道路	2.5	10.6	2.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	跨線橋	100		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム	非公表			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,259		歩行者等交通量 (人/日)	6,032	鉄道交通量 (本/日)	618		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	39	前後歩道との 幅員差(m)	-1.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	43,229	AとBの和	104,454		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	61,225				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	のせかいどう	所在地	大阪府大阪市淀川区木川西4丁目6		
踏切道名	能勢街道	道路名	淀川区第311-20号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	北方連絡線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
詳細 広域  (現況)  マップナビおおさか	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.2		左道路	2.2	11.6	2.2	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.0	10.9	3.0	
	交差角(度)	73	右道路	2.2	11.6	2.2		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄り	300	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置、障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道舗装版			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	8,214		歩行者等交通量(人/日)	6,437	鉄道交通量(本/日)	150		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	19	前後歩道との幅員差(m)	-0.2	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	32,035	AとBの和	57,139		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	25,104				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	のせかいどう	所在地	大阪府大阪市淀川区十三東5丁目1番		
踏切道名	能勢街道	道路名	淀川区第311-20号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおさか</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.7		左道路	0.0	7.2	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	7.2	0.0	
	交差角(度)	74	右道路	0.0	6.8	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし(200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置(手動(押ボタン))			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	3,512		歩行者等交通量(人/日)	5,328	鉄道交通量(本/日)	618		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	48	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	36,759	AとBの和	92,525		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	55,766				道路交通事故	2	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	○	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ふどうみなみ	所在地	大阪府大阪市淀川区十三本町3丁目1番		
踏切道名	府道南	道路名	国道176号	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>【凡例】 特定道路</p> <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	15.5		左道路	2.3	4.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.4	4.1	0.0	
	交差角(度)	32	右道路	2.7	4.5	0.0		
	道路線形	左道路 直線 右道路 直線	迂回路	種類	有無等		距離(m)	
	交通規制	大型車の通行禁止、その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		自動車	終点寄り有り	230		
	車両進入防護柵等	設置していない		歩行者	架道橋(と交差する道路)	163		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	架道橋(と交差する道路)	163		
	踏切保安設備	賢い踏切	○	踏切支障報知装置(手動)	○			
		高規格保安設備	障害物検知装置(光式)	高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押ボタン)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表	通学路交通安全プログラム	非公表				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○(対応済)	緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量(台/日)	675	歩行者等交通量(人/日)	8,283	鉄道交通量(本/日)	528			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	51	前後歩道との幅員差(m)	-0.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	7,380	AとBの和	97,941		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	90,561				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ふどうきた	所在地	大阪府大阪市淀川区十三本町3丁目2番		
踏切道名	府道北	道路名	国道176号	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>【凡例】 特定道路</p> <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	15.5		左道路	0.0	6.3	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	6.4	0.0	
	交差角(度)	32	右道路	0.0	4.4	2.7		
	道路線形	左道路 直線 右道路 直線	迂回路	種類	有無等		距離(m)	
	交通規制	大型車の通行禁止、その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		自動車	終点寄り有り	230		
	車両進入防護柵等	設置していない		歩行者	架道橋(と交差する道路)	195		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	架道橋(と交差する道路)	195		
				バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
	高規格保安設備	障害物検知装置(光式)	高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置(手動(押しタツ))				
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	407	歩行者等交通量(人/日)	3,778	鉄道交通量(本/日)	528			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	46	前後歩道との幅員差(m)	-2.7	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	4,267	AとBの和	43,873		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	39,606				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	はなてんかいどう	所在地	大阪府大阪市鶴見区今津南1丁目7		
踏切道名	放出街道	道路名	平野守口線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	片町線、おおさか東線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道、大阪外環状鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	21		左道路	1.3	4.0	1.7	
	横断本数(本)	4		踏切道	1.5	4.7	1.5	
	交差角(度)	90	右道路	1.8	4.0	1.7		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし(200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	総研式舗装版			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	2,050		歩行者等交通量(人/日)	6,053	鉄道交通量(本/日)	565		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	47	前後歩道との幅員差(m)	-0.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 交通量が多く、車両と歩行者の安全な通行空間を確保する必要がある。
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	23,985	AとBの和	94,805		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	70,820				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	くらつくり	所在地	大阪府大阪市平野区加美南1丁目		
踏切道名	鞍作	道路名	加美第57号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	関西線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>詳細 広域 加美 久保建設工業</p> <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	18		左道路	0.0	5.3	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.4	0.0	
	交差角(度)	70	右道路	1.0	7.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り有り	270	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置、障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	3,333		歩行者等交通量 (人/日)	4,485	鉄道交通量 (本/日)	395		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	34	前後歩道との幅員差(m)	-1.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	22,664	AとBの和	53,162		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	30,498				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	にしさわ	所在地	大阪府大阪市平野区加美西1丁目		
踏切道名	西沢	道路名	加美第12号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	関西線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.6		左道路	4.7	6.0	4.7	
	横断本数(本)	2		踏切道	4.4	6.5	4.5	
	交差角(度)	70	右道路	4.8	6.0	4.8		
	道路線形	左道路 直線	迂回路	種類	有無等		距離(m)	
		右道路 直線		自動車	両方共なし		-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)		-	
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)		-	
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)		○	
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備		接続軌道舗装版		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム		非公表		
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-		
自動車交通量 (台/日)	6,388		歩行者等交通量 (人/日)	4,746		鉄道交通量 (本/日)	395	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	34	前後歩道との 幅員差(m)	-0.4	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	37,689	AとBの和	65,691		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	28,001				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

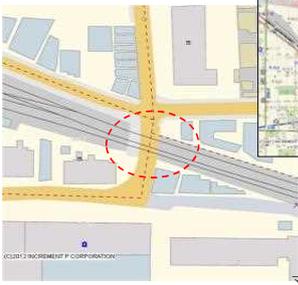
法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	でいどう	所在地	大阪府大阪市平野区平野宮町1丁目		
踏切道名	泥堂	道路名	平野守口線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	関西線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>詳細</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>広域</p>  </div> </div> <p>(現況)</p>  <p>マップナビおおさか</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	14.9		左道路	1.5	7.9	3.8	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	11.2	4.6	
	交差角(度)	86	右道路	1.5	9.0	3.8		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路	180		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	180		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化 状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	総研式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム	非公表			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	3,702	歩行者等交通量 (人/日)	10,461	鉄道交通量 (本/日)	420			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	35	前後歩道との 幅員差(m)	-1.5	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	28,505	AとBの和	109,055		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	80,550				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ひがしさわ	所在地	大阪府大阪市平野区加美東4丁目5		
踏切道名	東沢	道路名	加美第13号線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	関西線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p>  <p>マップナビおおさか</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	11		左道路	1.6	8.0	1.4	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	14.7	0.0	
	交差角(度)	71	右道路	1.6	8.5	1.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム	非公表			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,720		歩行者等交通量 (人/日)	3,658	鉄道交通量 (本/日)	395		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	38	前後歩道との 幅員差(m)	-1.6	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	42,328	AとBの和	69,397		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	27,069				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	にしうめだいちばん	所在地	大阪府大阪市北区大深町2		
踏切道名	西梅田一番	道路名	九条梅田線	道路管理者名	大阪市
		鉄道路線名	梅田連絡線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p> <p>梅田ランプ区</p> <p>マップナビおさか</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	7		左道路	4.0	19.0	2.2	
	横断本数(本)	1		踏切道	5.0	19.2	5.6	
	交差角(度)	90		右道路	3.0	15.0	3.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等		距離(m)
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	その他			バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置、障害物検知装置(光式)			高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道舗装版		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表			通学路交通安全プログラム	非公表		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-			緊急輸送道路上重要物流道路上	-		
自動車交通量 (台/日)	20,879	歩行者等交通量 (人/日)	12,023		鉄道交通量 (本/日)	99		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	11	前後歩道との幅員差(m)	1.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	48,022	AとBの和	75,675		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	27,653				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H28.4.12 (旧法)	第2条第10号 (地域課題踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
<p>踏切部平面図</p> <p>【現況】</p> <p>【計画】</p> <p>縦断面図</p> <p>地下区間 約1.7km</p> <p>工事区間 約2.4km</p>	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H26	H26	
	対策内容					
	・連続立体交差事業(地下化) (H26~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	かなおかみなみいち	所在地	大阪府堺市堺区東雲西町1丁59-1		
踏切道名	金岡南一	道路名	堺市駅南花田線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
詳細  国土地理院電子国土web 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長 (m)	9.5		左道路	2.8	5.9	2.8		
	横断本数 (本)	2		踏切道	3.9	5.8	1.9		
	交差角 (度)	62	右道路	2.8	5.9	2.8			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)		
		右道路	直線		自動車	両方共有り	600		
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	駅構内自由通路	40			
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	40			
	歩車道分離方法	カラー舗装・白線・黄線・コンクリートブロック		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	37		歩行者等交通量 (人/日)	9,513	鉄道交通量 (本/日)	545			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	52	前後歩道との幅員差 (m)	-0.9	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	422	AとBの和	108,870		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	108,448				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー舗装 (H22) ・路面標示 (H22) ・駅舎自由通路化 (H27) ・全方位型警報灯の設置 (H25) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	かなおかみなみに	所在地	大阪府堺市堺区中三国ヶ丘町7丁222		
踏切道名	金岡南二	道路名	中三国ヶ丘中長尾1号線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p>  <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.4		左道路	0.5	5.7	0.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.0	3.3	1.0	
	交差角(度)	70	右道路	0.5	4.5	0.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	570	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	跨線橋	175		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	カラー舗装		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	255		歩行者等交通量 (人/日)	2,481	鉄道交通量 (本/日)	545		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	46	前後歩道との幅員差(m)	0.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	2,474	AとBの和	26,540		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	24,066				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー舗装(H22) ・路面標示(H22) ・全方位型警報灯の設置(H24) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	みくにがおか1ごう	所在地	大阪府堺市堺区向陵中町2丁6-5先		
踏切道名	三国ヶ丘1号	道路名	三国ヶ丘百舌鳥線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点			
 <p>詳細</p> <p>向陵西町四丁 堺警察署三国ヶ丘駅前交番 三国ヶ丘駅 向陵中町四丁 百舌鳥</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)				
	踏切長(m)	10.5		左道路	2.9	9.5	2.9				
	横断本数(本)	2		踏切道	2.2	7.6	2.2				
	交差角(度)	90		右道路	2.9	9.5	2.9				
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)				
		右道路	直線		自動車	両方共有り	800				
	交通規制		交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路	127				
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	127				
	歩車道分離方法		白線		バリアリ化 状況	両側にエレベータ等	DID地区	○			
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)		○				
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)			高齢者等の事故 防止対策設備		接続軌道				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-			通学路交通安全 プログラム		-				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○(対応済)			緊急輸送道路上 重要物流道路上		-				
自動車交通量 (台/日)		6,518			歩行者等交通量 (人/日)		4,739		鉄道交通量 (本/日)		616

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	38	前後歩道との 幅員差(m)	-0.7	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	50,840	AとBの和	87,804		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	36,964				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 路面標示(H22) 駅舎自由通路化(H26) 案内看板(H27) 支障報知装置 (R1) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	あさかやま3ごう	所在地	大阪府堺市堺区今池町2丁8-1先		
踏切道名	浅香山3号	道路名	府道大堀堺線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p>  <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9		左道路	2.5	10.0	2.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.5	9.0	1.5	
	交差角(度)	85	右道路	2.3	6.0	2.3		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り有り	1790	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバ-ハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	9,642	歩行者等交通量 (人/日)	1,682	鉄道交通量 (本/日)	600			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	29	前後歩道との幅員差(m)	-1.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	61,709	AとBの和	72,474		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	10,765				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	第2条第9号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	R3	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・連続立体交差 (H21着工準備、R3事業認可) ・支障報知装置 (H30) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	あさかやま6ごう	所在地	大阪府堺市堺区北田出井町1丁目1-1先		
踏切道名	浅香山6号	道路名	北向陽中田出井1号線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.5		左道路	0.0	7.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	7.0	0.0	
	交差角(度)	81	右道路	0.0	7.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄有り	990	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(その他)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	1,054		歩行者等交通量 (人/日)	936	鉄道交通量 (本/日)	600		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	37	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	8,221	AとBの和	15,522		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	7,301				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H31.2.8 (旧法)	第2条第9号 (高齢者等対策踏切)	第2条第10号 (地域課題)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	R3	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・連続立体交差 (H21着工準備、R3事業認可) ・非常押しボタン設置 (H30) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	もずみなみいち	所在地	大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁120		
踏切道名	百舌鳥南一	道路名	府道深井畑山宿院線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>鳥取駅</p> <p>堺市旭野郵便局</p> <p>広域</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.8		左道路	2.4	7.3	2.2	
	横断本数(本)	2		踏切道	3.6	7.6	3.8	
	交差角(度)	65	右道路	1.5	7.4	1.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1000	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	跨線橋	10		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線・カラー舗装・その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,842	歩行者等交通量 (人/日)	5,160	鉄道交通量 (本/日)	545			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	44	前後歩道との幅員差(m)	1.2	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	57,252	AとBの和	107,820		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	50,568				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	○	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・カラー舗装、路面標示 (H22)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	もずみなみに	所在地	大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁313		
踏切道名	百舌鳥南二	道路名	百舌鳥本町8号線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.3		左道路	1.5	4.0	1.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	3.6	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	3.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1330	
	交通規制	大型車の通行禁止 その他の交通規制		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	1,028		歩行者等交通量 (人/日)	1,925	鉄道交通量 (本/日)	545		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	37	前後歩道との 幅員差(m)	-1.5	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	8,430	AとBの和	24,216		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	15,786				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	もずはちまんまえ1ごう	所在地	大阪府堺市堺区向陵東町2丁12-15先		
踏切道名	百舌鳥八幡1号	道路名	府道大阪高石線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
<p>詳細</p>  <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9.5		左道路	2.0	7.3	3.5	
	横断本数 (本)	2		踏切道	1.5	6.5	2.0	
	交差角 (度)	66	右道路	2.5	6.5	2.5		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1540	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	コンクリートブロック		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,000	歩行者等交通量 (人/日)	4,284	鉄道交通量 (本/日)	616			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	36	前後歩道との幅員差 (m)	-1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	36,500	AとBの和	67,773		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	31,273				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・支障報知装置 (H24)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ゆうぐもちょう	所在地	大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町1丁45		
踏切道名	夕雲町	道路名	百舌鳥夕雲7号線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
詳細  国土地理院電子国土web	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9.8		左道路	0.0	3.5	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	2.0	0.0	
	交差角 (度)	90	右道路	0.0	4.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	470	
	交通規制	自動車の全面通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	1,361	鉄道交通量 (本/日)	545		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	48	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	0	AとBの和	13,338		踏切事故	2	2	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	13,338				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	-	-	-	○	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・車両通行禁止対策としてバリアカー等の設置 (H25)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	はつしば8ごう	所在地	大阪府堺市東区日置荘原寺町50先		
踏切道名	初芝8号	道路名	日置荘西日置荘原寺1号線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.9		左道路	1.5	5.5	2.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	6.5	0.0	
	交差角(度)	76	右道路	0.0	8.0	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	620	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(その他)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)			歩行者等交通量 (人/日)	0	鉄道交通量 (本/日)	320		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	24	前後歩道との幅員差(m)	-2.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	-	AとBの和	-		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	-				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R1.12.25 (旧法)	第2条第9号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・非常押しボタン (R1)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	はぎはらてんじん10ごう	所在地	大阪府堺市東区北野田90先		
踏切道名	萩原天神10号	道路名	府道泉大津美原線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	16.5		左道路	0.0	5.7	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	2.0	5.5	2.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	7.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	起点寄り	2200	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	駅構内自由通路	65		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	65		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	9,547	歩行者等交通量 (人/日)	5,449	鉄道交通量 (本/日)	410			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	29	前後歩道との 幅員差(m)	2.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	52,510	AとBの和	82,480		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	29,970				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 迂回路案内看板の設置 (H27) 踏切支障報知装置 (H22) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	うえのしばみなみいち	所在地	大阪府堺市西区上野芝町3丁656-6		
踏切道名	上野芝南一	道路名	上野芝32号線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
詳細  (現況) 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	13		左道路	0.0	5.5	0.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.7	0.7	
	交差角(度)	55	右道路	0.5	5.5	0.5		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	440	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	駅構内自由通路	190	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路	190	
	歩車道分離方法	白線		バリアリ化 状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,093		歩行者等交通量 (人/日)	1,381	鉄道交通量 (本/日)	545		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	44	前後歩道との 幅員差(m)	-0.5	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	18,418	AとBの和	30,571		踏切 事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	12,153				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 路面標示 (R2) 全方位警報灯の設置 (H25) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	うえのしばみなみに	所在地	大阪府堺市西区津久野町2丁318		
踏切道名	上野芝南二	道路名	津久野25号線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
詳細  国土地理院電子国土web 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9.5		左道路	0.0	3.3	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	3.8	0.0	
	交差角 (度)	90	右道路	0.0	3.7	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	180	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	跨線橋	160		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	50		歩行者等交通量 (人/日)	275	鉄道交通量 (本/日)	545		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	46	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	525	AとBの和	3,413		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	2,888				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 看板設置 (車両抑制) (H22) 全方位型警報灯設置 (H25) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いしづがわ8ごう	所在地	大阪府堺市西区浜寺諏訪ノ森町中1丁166先		
踏切道名	石津川8号	道路名	浜寺諏訪森船尾線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	南海本線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
<p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9		左道路	0.0	5.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	7.0	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	3.0	6.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1020	
	交通規制	時間による通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	940		歩行者等交通量 (人/日)	9,853	鉄道交通量 (本/日)	534		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	28	前後歩道との 幅員差(m)	-3.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	6,013	AとBの和	69,072		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	63,059				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H17.8.1 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H17	H18	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・連続立体交差 (H18～) ・支障報知装置 (H29) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
R8予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ふなお1ごう	所在地	大阪府堺市西区浜寺諏訪ノ森町中2丁238番		
踏切道名	船尾1号	道路名	浜寺諏訪森船尾線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	阪堺線（軌）	鉄道事業者名	阪堺電気軌道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p>  <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	7.5		左道路	0.0	5.5	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.1	0.0	
	交差角(度)	67	右道路	0.0	5.4	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)		-	
高規格保安設備		-		高齢者等の事故 防止対策設備		-		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム		-		
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-		
自動車交通量 (台/日)			歩行者等交通量 (人/日)	0	鉄道交通量 (本/日)	176		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	13	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	-	AとBの和	-		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	-				道路交 通事故	1	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準（踏切道改良促進法施行規則）				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ひがしみなと2-1ごう	所在地	大阪府堺市西区浜寺石津町中1丁2番		
踏切道名	東湊2-1号	道路名	府道堺狭山線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	阪堺線(軌)	鉄道事業者名	阪堺電気軌道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>詳細</p>  <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員(m)	位置	歩道部(起点寄)	車道	歩道部(終点寄)		
	踏切長(m)	9.1		左道路	3.5	20.5	3.5		
	横断本数(本)	2		踏切道	2.2	22.8	2.2		
	交差角(度)	86	右道路	3.5	20.5	3.5			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし(200m以内)	-			
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-			
	歩車道分離方法	白線・その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	-			
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	-				
特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量(台/日)	26,415	歩行者等交通量(人/日)	4,238	鉄道交通量(本/日)	176				

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	10	前後歩道との幅員差(m)	-1.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	71,321	AとBの和	82,764		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	11,443				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

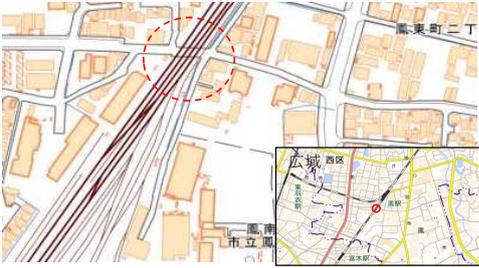
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 誘導区画線(H22) 全方位型警報灯の設置(H27) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おおとりみなみいち	所在地	大阪府堺市西区鳳東町2丁237-1		
踏切道名	鳳南一	道路名	鳳西鳳南1号線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p>  <p>国土地理院電子国土web</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	25.3		左道路	0.0	7.9	0.0	
	横断本数(本)	5		踏切道	0.0	6.2	1.6	
	交差角(度)	59	右道路	0.0	7.0	0.6		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1100	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	黄線			バリアリ化 状況	-	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム	○			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,415		歩行者等交通量 (人/日)	5,954	鉄道交通量 (本/日)	537		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	43	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	47,241	AとBの和	110,949		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	63,708				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
○	-	○	-	○	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 路面標示(H22) ネットワーク整備(R1) 全方位型警報灯の設置(H24) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おおとりきたいち	所在地	大阪府堺市西区鳳東町5丁569-1		
踏切道名	鳳北一	道路名	石津上線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	18		左道路	0.5	5.6	0.5	
	横断本数(本)	4		踏切道	1.5	5.1	2.2	
	交差角(度)	47	右道路	0.5	5.8	0.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	890	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	駅構内自由通路	180		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	180		
	歩車道分離方法	白線・カラー舗装		バリアリ化 状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,262		歩行者等交通量 (人/日)	5,970	鉄道交通量 (本/日)	547		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	52	前後歩道との 幅員差(m)	1.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	25,787	AとBの和	93,845		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	68,058				道路交 通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

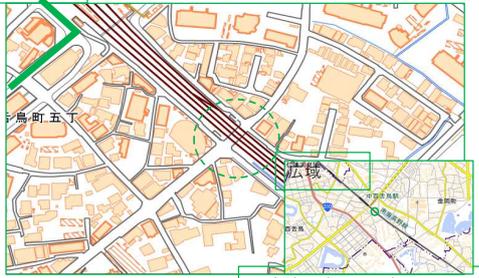
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー舗装、路面標示 (H22) ・全方位型警報灯の設置 (H24) ・遮断機防護柵の構造改良 (H29) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	なかもず1ごう	所在地	大阪府堺市北区中百舌鳥町2丁201先		
踏切道名	中百舌鳥1号	道路名	中百舌鳥百舌鳥梅1号線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
<p>詳細</p>  <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	17.8		左道路	0.0	5.5	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	1.2	5.6	1.2	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	8.2	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	500	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	地下道	2		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)		-	
	歩車道分離方法	白線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道迂回路案内看板			
特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	2,831		歩行者等交通量(人/日)	9,127	鉄道交通量(本/日)	730		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	34	前後歩道との幅員差(m)	1.2	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	21,233	AとBの和	89,686		踏切事故	1	1		-
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	68,453				道路交通事故	1	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	○	-	

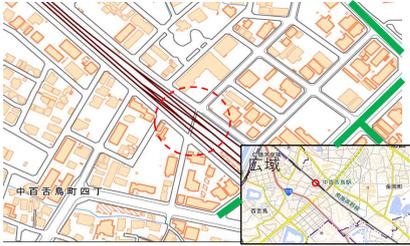
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 地下通路(踏切横断)の安全対策実施(照明灯LED化、カーブミラー設置)(H26) 路面標示(H22) 迂回路案内看板の設置(H22) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	もずはちまんまえ3ごう	所在地	大阪府堺市北区中百舌鳥町1丁147先		
踏切道名	百舌鳥八幡3号	道路名	中百舌鳥4号線	道路管理者名	堺市
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>詳細</p>  <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長 (m)	26		左道路	1.5	6.0	1.5		
	横断本数 (本)	4		踏切道	0.0	2.1	0.0		
	交差角 (度)	65	右道路	0.0	4.0	0.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)		
		右道路	直線		自動車	両方共有り	680		
	交通規制	小型特殊自動車及び軽車両を除く車両の通行禁止		歩行者	駅構内自由通路		150		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路		150		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	注意・迂回路案内看板				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	0		鉄道交通量 (本/日)	616		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	44	前後歩道との幅員差 (m)	-1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	0	AとBの和	-		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	-				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 注意看板 (H22) 交通規制啓発路面標示 (H25) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	くめだみなみに	所在地	大阪府岸和田市小松里町538-6		
踏切道名	久米田南二	道路名	久米田東西線	道路管理者名	岸和田市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
 <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	10.5		左道路	2.5	8.2	2.4		
	横断本数(本)	2		踏切道	3.1	6.8	3.3		
	交差角(度)	72	右道路	3.0	6.5	3.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1100		
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○		
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	総研式舗装版				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	10,187		歩行者等交通量 (人/日)	1,713	鉄道交通量 (本/日)	463			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	30	前後歩道との 幅員差(m)	0.9	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	75,384	AとBの和	88,060		踏切 事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	12,676				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	くめだきたいち	所在地	大阪府岸和田市大町348-5		
踏切道名	久米田北一	道路名	春木大町線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9.7		左道路	0.0	5.0	1.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	6.4	1.6	
	交差角 (度)	87		右道路	0.0	5.0	1.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	700	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		その他	バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)		6,339	歩行者等交通量 (人/日)		4,808	鉄道交通量 (本/日)		463

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	29	前後歩道との幅員差 (m)	0.6	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 地元市が行う駅周辺整備により、駅西側に新たに改札口が設置される予定
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	44,373	AとBの和	78,029		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	33,656				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	○	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切手前部の側溝を暗渠化工事を実施し歩行空間を確保 (R2) 踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置 (R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	はるき1ごう	所在地	大阪府岸和田市春木旭町306-2		
踏切道名	春木1号	道路名	春木若松荒木線	道路管理者名	岸和田市
		鉄道路線名	南海本線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9.1		左道路	0.0	4.5	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	4.0	7.5	0.0	
	交差角 (度)	83		右道路	3.9	7.3	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1400	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		コンクリート・白線		バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)		4,529	歩行者等交通量 (人/日)		9,465	鉄道交通量 (本/日)		528

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	25	前後歩道との幅員差 (m)	4.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	28,533	AとBの和	88,162		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	59,630				道路交通事故	2	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	第2条第7号 (事故多発踏切)	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H30	R6	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 周辺道路整備 (H30～) 踏切拡幅 (H29) 踏切支障報知装置 (H29) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たこじぞう1ごう	所在地	大阪府岸和田市南上町1-1472-1		
踏切道名	蛸地蔵1号	道路名	南町蛸地蔵線	道路管理者名	岸和田市
		鉄道路線名	南海本線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9		左道路	0.0	3.6	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.5	0.0	
	交差角(度)	81	右道路	0.0	5.0	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有	600	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)			歩行者等交通量 (人/日)			鉄道交通量 (本/日)	402	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	23	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)		AとBの和	-		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)					道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いずみおおみや1ごう	所在地	大阪府岸和田市藤井町1-492		
踏切道名	和泉大宮1号	道路名	久米田東西線	道路管理者名	岸和田市
		鉄道路線名	南海本線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.9		左道路	2.2	6.7	2.2	
	横断本数 (本)	2		踏切道	1.0	9.0	1.0	
	交差角 (度)	90	右道路	2.4	7.0	2.4		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有	1000	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	地下道	117		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	8,712	歩行者等交通量 (人/日)	4,513	鉄道交通量 (本/日)	528			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	28	前後歩道との幅員差 (m)	-1.4	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	57,499	AとBの和	87,285		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	29,786				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置 (H29)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	かけごし	所在地	大阪府豊中市服部元町2丁目1番		
踏切道名	掛腰	道路名	曾根服部線	道路管理者名	豊中市
		鉄道路線名	宝塚線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.3		左道路	1.5	3.6	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	3.6	0.0	
	交差角(度)	83		右道路	0.0	4.7	0.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	400	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)			歩行者	迂回路なし(200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	161		歩行者等交通量(人/日)	2,386	鉄道交通量(本/日)	514		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との幅員差(m)	-1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	1,371	AとBの和	21,692		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	20,321				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置(手動)設置(H27)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ほたるがいけ	所在地	大阪府豊中市蛸池東町1丁目2番		
踏切道名	蛸池	道路名	蛸池中町第25号線	道路管理者名	豊中市
		鉄道路線名	宝塚線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.1		左道路	0.0	3.3	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.2	0.0	
	交差角(度)	50		右道路	0.0	0.0	0.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	620	
	交通規制		その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし(200m以内)	-	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)		○	
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		踏切支障報知装置手動(押しタ)		
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム		-		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上		-		
自動車交通量(台/日)		383		歩行者等交通量(人/日)		2,899	鉄道交通量(本/日)	510

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	40	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	3,096	AとBの和	26,530		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	23,434				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置(手動)設置(H27)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ほたるがいけくだりにゆうえき	所在地	大阪府豊中市蛸池東町1丁目5番		
踏切道名	蛸池下り入駅	道路名	蛸池駅前線	道路管理者名	豊中市
		鉄道路線名	宝塚線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点		
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8.5		左道路	0.0	3.0	0.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	1.9	0.0		
	交差角(度)	90		右道路	0.0	0.0	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等			
		右道路	曲線		自動車	両方共なし			
	交通規制		自動車の全面通行禁止		歩行者	駅構内自由通路			
	車両進入防護柵等		ポール類を設置している		バリアリ化	駅構内自由通路			
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化状況	片側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置(手動(押しタツ))				
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量(台/日)		0		歩行者等交通量(人/日)	1,666	鉄道交通量(本/日)	510		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	14,772		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	14,772				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置(手動)設置(H27)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ほたるがいけのぼりにゆうえき	所在地	大阪府豊中市蛸池東町1丁目5番		
踏切道名	蛸池上り入駅	道路名	蛸池中町第4号線	道路管理者名	豊中市
		鉄道路線名	宝塚線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.4		左道路	1.5	0.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	1.5	0.0	
	交差角(度)	90		右道路	0.0	4.2	0.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	自動車の全面通行禁止			歩行者	架道橋(と交差する道路)	110	
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している			バリアリ化	架道橋(と交差する道路)	110	
	歩車道分離方法	なし			バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	0		歩行者等交通量(人/日)	2,074	鉄道交通量(本/日)	510		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	44	前後歩道との幅員差(m)	-1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	18,528		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	18,528				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

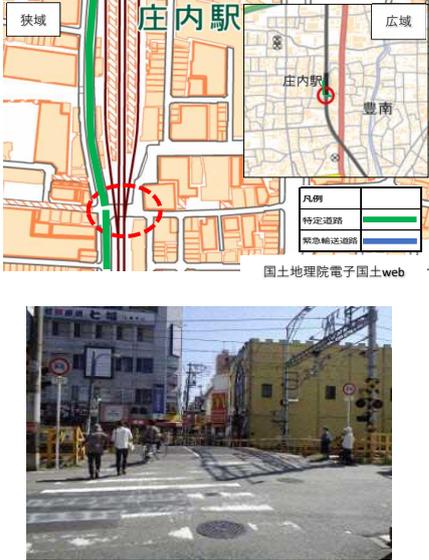
法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置(手動)設置(H27)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	さんや	所在地	大阪府豊中市庄内東町2丁目5番		
踏切道名	三屋	道路名	庄内東町第17号線	道路管理者名	豊中市
		鉄道路線名	宝塚線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	13		左道路	0.0	4.1	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	4.1	3.9	
	交差角(度)	89	右道路	0.0	3.8	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	360	
	交通規制		大型車の通行禁止		歩行者	駅構内自由通路	70	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	70	
	歩車道分離方法		白線・黄線	バリアリ化状況	両側にエレベーター等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)		○	
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		踏切支障報知装置(手動(押ボタン))		
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム		-		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上		-		
自動車交通量(台/日)		53	歩行者等交通量(人/日)		13,081	鉄道交通量(本/日) 514		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	44	前後歩道との幅員差(m)	3.9	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	446	AとBの和	110,545		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	110,098				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭領域踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 駅構内自由通路にエレベーター設置 (H23) 踏切支障報知装置(手動)設置 (H27) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しょうもと	所在地	大阪府豊中市庄内宝町2丁目10番		
踏切道名	庄本	道路名	庄本牛立線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>国土地理院電子国土Web</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	12.2		左道路	0.0	6.5	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.8	6.0	0.5	
	交差角(度)	43	右道路	3.2	7.3	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り有り	350	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	150		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	150		
	歩車道分離方法	カラー舗装		バリアリ化 状況	両側にスロー ープ	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	7,161		歩行者等交通量 (人/日)	1,540	鉄道交通量 (本/日)	528		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	38	前後歩道との 幅員差(m)	-2.4	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	52,753	AとBの和	64,097		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	11,345				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー舗装 (H22) ・路面標示 (H22) ・踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置 (R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しまだ	所在地	大阪府豊中市庄内東町1丁目10番		
踏切道名	島田	道路名	庄内東町第2号線	道路管理者名	豊中市
		鉄道路線名	宝塚線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.7		左道路	0.0	0.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.0	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	3.4	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	440	
	交通規制		大型車の通行禁止		歩行者	架道橋(と交差する道路)	135	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	架道橋(と交差する道路)	135	
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押ボタン)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	606		歩行者等交通量(人/日)	4,056	鉄道交通量(本/日)	514		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	5,050	AとBの和	38,850		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	33,800				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置(手動)設置(H27)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	はっとり	所在地	大阪府豊中市服部元町1丁目1番		
踏切道名	服部	道路名	豊中吹田線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	宝塚線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.3		左道路	3.0	8.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	3.0	6.5	1.5	
	交差角(度)	90	右道路	3.0	8.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り	640	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	地下道	90		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	地下道	90		
	歩車道分離方法	カラー舗装		バリアリ化 状況	両側にスロー プ	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押ボタン)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	3,593		歩行者等交通量 (人/日)	17,213	鉄道交通量 (本/日)	514		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	34,553	AとBの和	200,084		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	165,532				道路交 通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・エスコートゾーン設置 (H22) ・路面標示 (H22) ・迂回路整備 (H29) ・踏切支障報知装置(手動) (H27) ・「カラー舗装」設置 (R3) ・踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ほづみだい3	所在地	大阪府豊中市服部南町3丁目1番		
踏切道名	穂積第3	道路名	豊島小学校服部南町線	道路管理者名	豊中市
		鉄道路線名	宝塚線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点		
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)			
	踏切長(m)	8.7		左道路	0.0	5.5	1.5			
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.0	1.5			
	交差角(度)	87	右道路	0.0	4.5	1.4				
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)			
		右道路	直線		自動車	両方共有り	850			
	交通規制	その他の交通規制			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-			
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-			
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○			
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○				
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押ボタン)					
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム	-					
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-					
自動車交通量 (台/日)	1,122		歩行者等交通量 (人/日)	1,879	鉄道交通量 (本/日)	514				

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との 幅員差(m)	0.1	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	8,770	AとBの和	23,458		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	14,688				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置(手動)設置 (H27)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いしばししんみち	所在地	大阪府池田市石橋2丁目17番		
踏切道名	石橋新道	道路名	大阪池田線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	宝塚線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>狭域</p> <p>石橋</p> <p>広域</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.4		左道路	1.5	7.4	1.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.4	5.6	1.1	
	交差角(度)	82	右道路	1.5	7.4	1.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	130	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	カラー舗装		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(3次元レーザレーダ式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押しタツ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	551		歩行者等交通量 (人/日)	11,995	鉄道交通量 (本/日)	514		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	43	前後歩道との 幅員差(m)	-0.4	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	5,143	AとBの和	117,096		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	111,953				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・ カラー舗装 (H23) ・ 歩道拡幅 (H23) ・ 踏切支障報知装置 (H23) ・ 踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置 (R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ふどうみなみ	所在地	大阪府池田市石橋2丁目18番		
踏切道名	府道南	道路名	国道176号	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	箕面線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>位置図 (狭域, 広域, 石橋)</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	15.8		左道路	0.6	2.8	0.0	
	横断本数 (本)	3		踏切道	0.9	2.8	0.0	
	交差角 (度)	90	右道路	0.7	2.8	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	200	
	交通規制	その他の交通規制 (一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	カラー舗装		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 手動 (押しタ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	955		歩行者等交通量 (人/日)	10,506	鉄道交通量 (本/日)	234		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	22	前後歩道との幅員差 (m)	0.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	5,077	AとBの和	60,934		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	55,857				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー舗装 (R2) ・踏切支障報知装置 (H29) ・踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置 (R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	すいたかいどう	所在地	大阪府吹田市垂水町2丁目1番		
踏切道名	吹田街道	道路名	豊中吹田線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	千里線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	12.5		左道路	0.0	8.2	2.9		
	横断本数(本)	2		踏切道	2.4	5.7	2.4		
	交差角(度)	45		右道路	0.0	10.5	2.7		
	道路線形	左道路 直線 右道路 直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)			
	交通規制	交通規制なし		自動車	両方共なし	-			
	車両進入防護柵等	設置していない		歩行者	架道橋(と交差する道路)	5			
	歩車道分離方法	カラー舗装		バリアリ化	架道橋(と交差する道路)	100			
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
		高規格保安設備	障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	緊3次				
自動車交通量(台/日)	7,741	歩行者等交通量(人/日)	11,844	鉄道交通量(本/日)	300				

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	31	前後歩道との幅員差(m)	-0.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	51,091	AとBの和	129,261		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	78,170				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭領域踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切支障報知装置(手動)(H29) 踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置(R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ひがしむら	所在地	大阪府吹田市岸部南2丁目37番		
踏切道名	東村	道路名	岸部南南正雀1号線	道路管理者名	吹田市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>現況 左道路</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.3		左道路	1.2	8.8	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.4	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	4.5	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	580	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押ボタン)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,823		歩行者等交通量 (人/日)	475	鉄道交通量 (本/日)	698		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との 幅員差(m)	-1.2	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	30,018	AとBの和	35,069		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	5,051				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置(手動) (H24)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ぶんか	所在地	大阪府吹田市千里山西1丁目36番		
踏切道名	文化	道路名	佐竹千里山駅線	道路管理者名	吹田市
		鉄道路線名	千里線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>広域</p> <p>千里山駅</p> <p>西(四)</p> <p>里山東</p> <p>国土地理院電子国土Web</p> <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員(m)	位置	歩道部(起点寄)	車道	歩道部(終点寄)	
	踏切長(m)	9		左道路	0.0	0.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.5	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	6.1	1.8		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	自動車の全面通行禁止			歩行者	地下道	10	
	車両進入防護柵等	その他			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押ボタン)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	0		歩行者等交通量(人/日)	12,170	鉄道交通量(本/日)	300		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	26	前後歩道との幅員差(m)	-1.8	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	68,558		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	68,558				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切道改修工事(自動車通行止め)(H27) 踏切支障報知装置(手動)(H26) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たかいし7ごう	所在地	大阪府泉大津市東助松町1丁目12先		
踏切道名	高石7号	道路名	助松・千原線	道路管理者名	泉大津市
		鉄道路線名	南海本線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8.5		左道路	2.0	7.0	2.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	1.4	8.2	1.4		
	交差角(度)	85		右道路	2.0	7.0	2.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共有り	500m		
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法		白線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム	-				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)		4,107	歩行者等交通量 (人/日)		9,474	鉄道交通量 (本/日)		534	

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	30	前後歩道との 幅員差(m)	-0.6	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	たまり場となる歩道(カラー舗装部)を新設し歩 行者の安全を確保
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	26,285	AとBの和	86,918		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	60,634				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー舗装(H29) ・踏切支障報知装置(H29) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	あかおおじ	所在地	大阪府高槻市赤大路町328		
踏切道名	赤大路	道路名	市道赤大路町22号線	道路管理者名	高槻市
		鉄道路線名	東海道本線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点		
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	18.1		左道路	0.0	3.1	0.0		
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	1.9	0.0		
	交差角(度)	75		右道路	0.0	2.7	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制		自動車の全面通行禁止		歩行者	その他	130		
	車両進入防護柵等		ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)		○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備		注意看板 KF式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム		-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-			
自動車交通量 (台/日)		0		歩行者等交通量 (人/日)		1,001	鉄道交通量 (本/日) 856		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	46	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 工事期間が長期にわたることや周辺まちづくりの具体化など、事業化に向けた調整が必要。
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	12,513		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	12,513				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 注意看板設置 (H23) 全方位型警報灯 (H23) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	とんだにし	所在地	大阪府高槻市富田町1丁目		
踏切道名	富田西	道路名	鳥飼八丁富田線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.3		左道路	2.5	8.6	3.1	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.0	7.0	2.0	
	交差角(度)	58	右道路	7.0	8.0	7.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)			歩行者	駅構内自由通路	165	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路	165	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	片側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	10,042	歩行者等交通量(人/日)	1,459	鉄道交通量(本/日)	626			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	37	前後歩道との幅員差(m)	-5.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	96,068	AとBの和	110,026		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	13,958				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切支障報知装置(手動)(H26) 踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置(R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	とんだむら	所在地	大阪府高槻市富田丘町123-4		
踏切道名	富田村	道路名	市道富田町113号線	道路管理者名	高槻市
		鉄道路線名	東海道本線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	17.8		左道路	0.0	5.5	0.0	
	横断本数 (本)	4		踏切道	0.0	4.5	0.0	
	交差角 (度)	90	右道路	2.5	8.0	2.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	自動車の全面通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	注意看板 KG式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	4,973	鉄道交通量 (本/日)	856		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	41	前後歩道との幅員差 (m)	-2.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 工事期間が長期にわたることや周辺まちづくりの具体化など、事業化に向けた調整が必要。
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	0	AとBの和	59,179		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	59,179				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・全方位型警報灯 (H22)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	とんだひがし	所在地	大阪府高槻市富田町1丁目		
踏切道名	富田東	道路名	摂津富田停車場線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	11.5		左道路	0.0	8.8	0.0	
	横断本数(本)	3		踏切道	1.0	6.1	0.8	
	交差角(度)	77	右道路	0.0	8.8	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路	105	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	105	
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化 状況	片側にエレベータ等	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)		○	
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備		踏切支障報知装置 手動(押しタ)		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム		-		
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-		
自動車交通量 (台/日)		2,512		歩行者等交通量 (人/日)		12,950		
				鉄道交通量 (本/日)		626		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	34	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	21,603	AとBの和	132,973		踏切 事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	111,370				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	○	

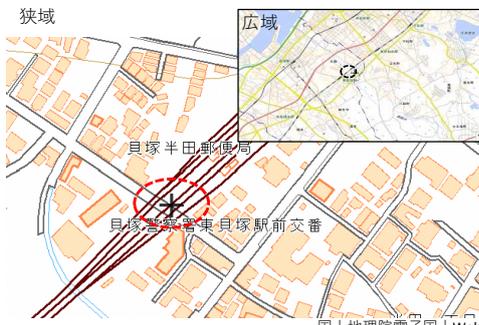
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切支障報知装置(手動)(H26) 区画線設置(R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ひがしかいづかみなみいち	所在地	大阪府貝塚市半田108-1		
踏切道名	東貝塚南一	道路名	海塚半田線	道路管理者名	貝塚市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	22		左道路	0.0	6.7	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	1.3	5.4	0.0	
	交差角(度)	75	右道路	0.0	6.7	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共あり	930	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	カラー舗装		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	3,028		歩行者等交通量 (人/日)	2,109	鉄道交通量 (本/日)	461		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との幅員差(m)	1.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	25,132	AとBの和	42,637		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	17,505				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ごてんやま	所在地	大阪府枚方市御殿山町1-1地先		
踏切道名	御殿山	道路名	渚第1号線	道路管理者名	枚方市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
<p>詳細 広域</p>  <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	7.8		左道路	0.0	6.9	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.6	6.1	1.3	
	交差角(度)	80	右道路	2.0	5.2	1.2		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1150	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
		高規格保安設備	オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-		
	特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-		
		バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-		
	自動車交通量 (台/日)	2,447		歩行者等交通量 (人/日)	7,890	鉄道交通量 (本/日)	582	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	39	前後歩道との幅員差(m)	-0.4	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	22,758	AとBの和	96,136		踏切事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	73,378				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・ 駅舎改札新設による交通付加軽減 (H22)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こうぜんじ4ごう	所在地	大阪府枚方市北中振1丁目1-25地先		
踏切道名	光善寺4号	道路名	北中振9号線	道路管理者名	枚方市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	9		左道路	0.0	5.5	0.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	0.6	5.1	0.6		
	交差角(度)	90	右道路	2.1	5.7	0.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	2300		
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	1,631		歩行者等交通量 (人/日)	1,014		鉄道交通量 (本/日)	640		

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との幅員差(m)	-1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	15,818	AとBの和	25,651		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	9,833				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H27.1.13 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H17	H25	-	
	対策内容					
	・連続立体交差 (H25～)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
R10予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こうぜんじしもて	所在地	大阪府枚方市北中振2丁目1-17地先		
踏切道名	光善寺下手	道路名	北中振1号線	道路管理者名	枚方市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8.3		左道路	0.0	4.0	0.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.0	0.0		
	交差角(度)	90	右道路	0.0	7.5	0.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共有り	800		
	交通規制		交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路	145		
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	145		
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)		○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム		-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上		-			
自動車交通量(台/日)		692		歩行者等交通量(人/日)		884		鉄道交通量(本/日)	642

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	44	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	7,063	AとBの和	16,085		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	9,022				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	○	

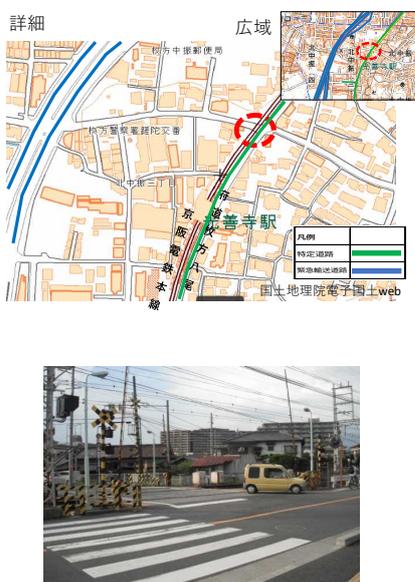
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
H27.1.13(旧々法)	立体交差化	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H17	H25	-	
	対策内容					
	・連続立体交差(H25~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
R10予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こうぜんじかみて	所在地	大阪府枚方市北中振1丁目16-8地先		
踏切道名	光善寺上手	道路名	出口北中振1号線	道路管理者名	枚方市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.1		左道路	0.0	5.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.8	6.5	0.9	
	交差角(度)	75	右道路	0.0	7.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	550	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	駅構内自由通路	90		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	90		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,842		歩行者等交通量 (人/日)	1,620	鉄道交通量 (本/日)	640		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	43	前後歩道との 幅員差(m)	0.8	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	27,279	AとBの和	42,836		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	15,557				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H27.1.13 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H17	H25	-	
	対策内容					
	・連続立体交差 (H25~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
R10予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こうり6ごう	所在地	大阪府枚方市南中振1丁目4-9地先		
踏切道名	香里6号	道路名	北中振南中振1号線	道路管理者名	枚方市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.6		左道路	0.0	3.9	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	2.3	0.0	
	交差角 (度)	90		右道路	0.0	6.8	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1200	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	100		歩行者等交通量 (人/日)	795	鉄道交通量 (本/日)	642		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	41	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	948	AとBの和	8,500		踏切事故	2	2	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	7,551				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	○	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H27.1.13 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	-	H25	-	
	対策内容					
	・連続立体交差 (H25～)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
R10予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	さんわ	所在地	大阪府枚方市伊加賀寿町1-26地先		
踏切道名	三和	道路名	八尾枚方線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.3		左道路	1.5	8.2	1.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.1	12.3	1.1	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	7.0	1.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	800	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	6,644		歩行者等交通量 (人/日)	1,568	鉄道交通量 (本/日)	640		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との 幅員差(m)	1.1	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	65,778	AとBの和	81,300		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	15,522				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H27.1.13 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H17	H25	-	
	対策内容					
	・連続立体交差 (H25～)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
R10予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ほしがおか2ごう	所在地	大阪府枚方市星丘3丁目288地先		
踏切道名	星ヶ丘2号	道路名	村野第24号線	道路管理者名	枚方市
		鉄道路線名	交野線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.2		左道路	1.7	6.5	1.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.1	6.2	0.7	
	交差角(度)	87	右道路	1.7	6.0	0.7		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	640	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	813		歩行者等交通量 (人/日)	1,013	鉄道交通量 (本/日)	232		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	15	前後歩道との幅員差(m)	-0.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	3,439	AとBの和	7,725		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	4,286				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

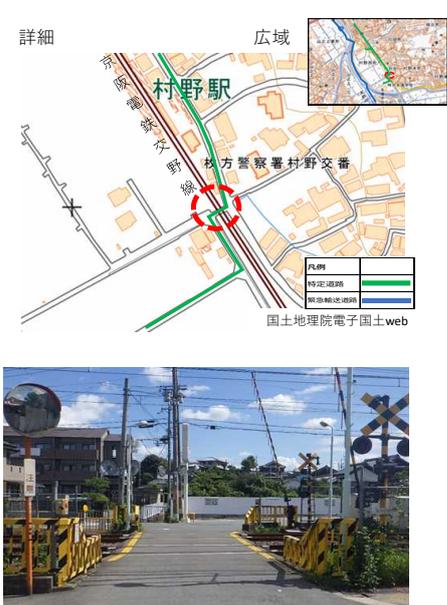
法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	むらの2ごう	所在地	大阪府枚方市村野本町1-36地先		
踏切道名	村野2号	道路名	村野西第1号線	道路管理者名	枚方市
		鉄道路線名	交野線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点		
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)			
	踏切長(m)	9.6		左道路	0.0	6.3	0.0			
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	3.8	0.0			
	交差角(度)	90		右道路	0.0	4.2	2.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)			
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1070			
	交通規制		大型車の通行禁止		歩行者	架道橋(と交差する道路)	125			
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	架道橋(と交差する道路)	125			
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化状況	該当なし	DID地区	○		
	踏切保安設備		賢い踏切		-	踏切支障報知装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)	高齢者等の事故防止対策設備	-						
特性	通学路指定状況(学校指定)		-	通学路交通安全プログラム		-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上		○	緊急輸送道路上重要物流道路上		-				
自動車交通量(台/日)		663	歩行者等交通量(人/日)	2,179	鉄道交通量(本/日)	232				

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	16	前後歩道との幅員差(m)	-2.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	2,733	AとBの和	11,713		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	8,980				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	だんだ	所在地	大阪府枚方市枚方元町8-1地先		
踏切道名	段田	道路名	堤町3号線	道路管理者名	枚方市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.2		左道路	0.0	3.3	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	2.9	0.0	
	交差角(度)	60		右道路	0.0	3.6	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	1000	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)		260	歩行者等交通量 (人/日)		727	鉄道交通量 (本/日)	640	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	40	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	2,495	AとBの和	9,474		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	6,979				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H27.1.13 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H17	H25	-	
	対策内容					
	・連続立体交差 (H25～)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-	-				
除却年度	-					
R10予定	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	てんじんまえ	所在地	大阪府枚方市南中振1丁目10-29地先		
踏切道名	天神前	道路名	中振線	道路管理者名	枚方市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点		
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)			
	踏切長(m)	7.7		左道路	0.0	5.3	0.0			
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.0	0.0			
	交差角(度)	90	右道路	0.0	6.8	0.0				
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)			
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1300			
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-			
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-			
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○			
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○				
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化					
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-					
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-					
自動車交通量 (台/日)	723		歩行者等交通量 (人/日)	481	鉄道交通量 (本/日)	642				

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	40	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	6,653	AとBの和	11,081		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	4,428				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切		
○	-	-	-	-	-	-		

法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)						
H27.1.13 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点		
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度			
	事業中	-	-	H25	-			
	対策内容							
	・連続立体交差 (H25～)							
	事業完了年度	対策の効果等						
	-							
除却年度	-							
R10予定								

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	まきの	所在地	大阪府枚方市牧野阪2丁目(穂谷川敷)		
踏切道名	牧野	道路名	枚方高槻線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	12.8		左道路	4.5	8.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.0	7.2	1.0	
	交差角(度)	47	右道路	3.7	9.0	3.4		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	終点有り	550	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	駅構内自由通路	39	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路	39	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,345		歩行者等交通量 (人/日)	3,263	鉄道交通量 (本/日)	528		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	37	前後歩道との 幅員差(m)	-3.5	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	48,638	AとBの和	78,333		踏切 事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	29,695				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭領域踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切部の注意喚起看板の設置(H23) 区画線による歩車分離(H23) 踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置(R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ひらかたこうえん	所在地	大阪府枚方市伊加賀東町2-36地先		
踏切道名	枚方公園	道路名	桜町伊加賀東1号線	道路管理者名	枚方市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.2		左道路	2.0	4.0	2.2	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.4	3.8	2.4	
	交差角(度)	90		右道路	4.1	6.9	2.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1100	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし(200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	3,981		歩行者等交通量(人/日)	8,977	鉄道交通量(本/日)	640		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	45	前後歩道との幅員差(m)	-2.7	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	42,994	AとBの和	139,942		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	96,947				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
H27.1.13(旧々法)	立体交差化	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H17	H25	-	
	対策内容					
	・連続立体交差(H25～)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
R10予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おくのいん	所在地	大阪府茨木市総持寺1丁目8番		
踏切道名	奥の院	道路名	三島丘28号線	道路管理者名	茨木市
		鉄道路線名	東海道本線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	19.2		左道路	0.0	4.0	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	4.0	0.0	
	交差角(度)	79		右道路	0.0	5.4	0.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	二輪自動車、農耕用車両、軽自動車以外の自動車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		全方位型警報灯(H26)		高齢者等の事故防止対策設備	KF式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	2,786	鉄道交通量 (本/日)	856		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	45	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	35,104		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	35,104				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
○	-	-	-	-	-	-		

法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)						
-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点	
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度		
	指定前	-	-	-	-		
	対策内容						
	<ul style="list-style-type: none"> 構造改良(H24) 全方位型警報灯(H26) 						
	事業完了年度	対策の効果等					
	除却年度	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ちゅうじょう	所在地	大阪府茨木市総持寺1丁目21番		
踏切道名	中条	道路名	三島丘二丁目鮎川二丁目線	道路管理者名	茨木市
		鉄道路線名	東海道本線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>狭域</p> <p>広域</p> <p>国土地理院電子国土WEB</p> <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	19.3		左道路	0.0	3.7	1.8	
	横断本数 (本)	4		踏切道	0.0	3.8	1.6	
	交差角 (度)	90	右道路	0.0	3.8	1.8		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	892	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・カラー舗装		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 全方位型警報灯 (H24)		高齢者等の事故防止対策設備	総研式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	1,593	歩行者等交通量 (人/日)	2,011	鉄道交通量 (本/日)	856			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	45	前後歩道との幅員差 (m)	-0.2	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	19,435	AとBの和	43,969		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	24,534				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 注意喚起看板 (H22) カラー舗装 (H27) 全方位型警報灯 (H24) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ならかいどうかみ3ばん	所在地	大阪府茨木市若草町16番		
踏切道名	奈良街道上三番	道路名	奈良町12号線	道路管理者名	茨木市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>位置図・現況写真</p> <p>詳細</p> <p>広域</p> <p>国土地理院電子国土WEB</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	11.1		左道路	0.0	2.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	1.8	0.0	
	交差角(度)	61		右道路	0.0	2.0	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等 距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし -		
	交通規制	二輪自動車、農耕用車両、軽自動車以外の自動車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内) -			
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内) -			
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)		○	
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		踏切支障報知装置手動(押しタ)		
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム		-		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上		-		
自動車交通量(台/日)	0		歩行者等交通量(人/日)	953	鉄道交通量(本/日)	650		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	9,387		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	9,387				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置(手動)(H26)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	れんげじかみ3ばん	所在地	大阪府茨木市天王2丁目11番		
踏切道名	蓮華寺上三番	道路名	天王4号線	道路管理者名	茨木市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>国土地理院電子国土WEB</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	11		左道路	1.6	6.5	2.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.6	5.2	2.0	
	交差角(度)	59		右道路	1.6	6.5	2.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	631	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	跨線橋	150	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路	150	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	両側にエレ ベータ等	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	3,233		歩行者等交通量 (人/日)	4,942	鉄道交通量 (本/日)	650		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	43	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	36,210	AとBの和	91,560		踏切 事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	55,350				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置(H24)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たかやすだい1ごう	所在地	大阪府八尾市山本高安町1丁目90番地先		
踏切道名	高安第1号	道路名	山本黒谷線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	26.8		左道路	0.0	4.5	0.0	
	横断本数 (本)	5		踏切道	1.8	5.5	0.0	
	交差角 (度)	82	右道路	1.2	4.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制 (一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	駅構内自由通路	20		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	33		
	歩車道分離方法	黄線・コンクリートブロック		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,375		歩行者等交通量 (人/日)	3,842	鉄道交通量 (本/日)	698		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	48	前後歩道との幅員差 (m)	1.8	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	29,925	AとBの和	78,334		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	48,409				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭領域踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 注意看板 (H26) 踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置 (R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	やまもとだい1ごう	所在地	大阪府八尾市山本町1丁目151番地の6先		
踏切道名	山本第1号	道路名	八尾茨木線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	24.9		左道路	2.0	6.4	2.7	
	横断本数 (本)	5		踏切道	2.3	9.5	2.0	
	交差角 (度)	60	右道路	0.0	6.4	1.7		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等		
		右道路	直線		自動車	終点寄り	280	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	駅構内自由通路	80	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路	70	
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 全方向型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	緊3次			
自動車交通量 (台/日)	5,341		歩行者等交通量 (人/日)	5,757		鉄道交通量 (本/日)	745	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	39	前後歩道との幅員差 (m)	2.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	57,149	AとBの和	118,749		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	61,600				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 注意看板 (H27) 全方向型踏切警報灯 (H27) 踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置 (R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	やまもとだいごう	所在地	大阪府八尾市山本町1丁目151番地の1先		
踏切道名	山本第2号	道路名	山本92号線	道路管理者名	八尾市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>位置図</p> <p>狭域</p> <p>広域</p> <p>国土地理院電子国土Web</p> <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	22.3		左道路	0.0	4.9	0.0	
	横断本数(本)	3		踏切道	0.0	4.4	0.0	
	交差角(度)	50	右道路	0.0	4.4	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	815	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	跨線橋/駅構内自由通路	180		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	193		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	97		歩行者等交通量(人/日)	7,355	鉄道交通量(本/日)	745		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	47	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	1,125	AとBの和	86,443		踏切事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	85,318				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・点滅鉾の設置(H28)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	やまもとだいごう	所在地	大阪府八尾市山本町南4丁目130番地先		
踏切道名	山本第3号	道路名	山本235号線	道路管理者名	八尾市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点		
 <p>狭域</p> <p>広域</p> <p>山本町南四丁目</p> <p>国土地理院電子国土Web</p> <p>現況</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)			
	踏切長 (m)	7.9		左道路	0.0	3.5	0.0			
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	2.5	0.0			
	交差角 (度)	90	右道路	0.0	4.6	0.0				
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)			
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-			
	交通規制	自動車の全面通行禁止		歩行者	跨線橋	10				
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-				
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○			
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○				
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	注意看板					
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-					
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-					
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	3,874	鉄道交通量 (本/日)	615				

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	45	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	0	AとBの和	42,227		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	42,227				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 点滅鉾の設置 (H28) 全方向型踏切警報灯 (R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	やまもとだい4ごう	所在地	大阪府八尾市山本町南5丁目132番地先		
踏切道名	山本第4号	道路名	山本356号線	道路管理者名	八尾市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>狭域</p> <p>広域</p> <p>国土地理院電子国土Web</p> <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	13.7		左道路	0.0	3.4	0.0	
	横断本数 (本)	3		踏切道	0.0	2.6	0.0	
	交差角 (度)	80		右道路	0.0	3.3	0.0	
	道路線形	左道路 直線 右道路 直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)		
	交通規制	二輪自動車、農耕用車両、軽自動車以外の自動車の通行禁止		自動車	両方共有り	510		
	車両進入防護柵等	設置していない		歩行者	跨線橋	185		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	踏切保安設備	賢い踏切	○	踏切支障報知装置 (手動)	○			
	特性	高規格保安設備	障害物検知装置 (光式)	高齢者等の事故防止対策設備	-			
通学路指定状況 (学校指定)		-	通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-	緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	14	歩行者等交通量 (人/日)	2,746	鉄道交通量 (本/日)	615			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	45	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	153	AとBの和	30,084		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	29,931				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 点滅鉾の設置 (H28) 両面型踏切警報灯 (R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しづかわ	所在地	大阪府八尾市安中町3丁目59-57		
踏切道名	渋川	道路名	竜華第166号	道路管理者名	八尾市
		鉄道路線名	関西線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>国土地理院電子国土Web</p> <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	13.7		左道路	4.0	7.7	4.4	
	横断本数(本)	2		踏切道	3.8	13.4	3.8	
	交差角(度)	90	右道路	4.0	7.7	4.4		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	525	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路	50		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	50		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化 状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	総研式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	7,554		歩行者等交通量 (人/日)	8,515	鉄道交通量 (本/日)	412		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	37	前後歩道との 幅員差(m)	-0.6	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	52,878	AとBの和	112,483		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	59,605				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	○	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・構造改良 (H25)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ながたきみなみいち	所在地	大阪府泉佐野市長滝1040-16		
踏切道名	長滝南一	道路名	日根野羽倉崎線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10		左道路	1.7	6.3	2.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.5	0.0	
	交差角(度)	80	右道路	1.4	6.6	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄り	625	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	-	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,648		歩行者等交通量 (人/日)	346	鉄道交通量 (本/日)	234		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	22	前後歩道との 幅員差(m)	-2.5	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	26,029	AとBの和	27,966		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	1,938				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	○	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ひねのみなみいち	所在地	大阪府泉佐野市日根野4073-6		
踏切道名	日根野南一	道路名	俵屋久ノ木線	道路管理者名	泉佐野市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点		
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)			
	踏切長(m)	26.5		左道路	2.2	5.8	0.0			
	横断本数(本)	4		踏切道	1.9	5.3	0.0			
	交差角(度)	51	右道路	1.5	5.7	0.0				
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)			
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	300			
	交通規制	交通規制なし			歩行者	駅構内自由通路	50			
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路	50			
	歩車道分離方法	コンクリートブロック		バリアリ化 状況	南側にエレ ベーター	DID地区	○			
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○				
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	総研式舗装版					
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-					
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-					
自動車交通量 (台/日)	1,233		歩行者等交通量 (人/日)	2,311		鉄道交通量 (本/日)	554			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	51	前後歩道との 幅員差(m)	0.4	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	16,276	AとBの和	46,781		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	30,505				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切		
○	-	-	-	-	-	-		

法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)						
-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点		
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度			
	指定前	-	-	-	-			
	対策内容							
	-							
	事業完了年度	対策の効果等						
	-							
除却年度								
-								

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	きしだい6ごう	所在地	大阪府富田林市若松町5丁目1428番地の1先		
踏切道名	喜志第6号	道路名	若松5号線	道路管理者名	富田林市
		鉄道路線名	長野線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点		
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8.2		左道路	1.8	7.7	2.8		
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	9.0	0.0		
	交差角(度)	77		右道路	1.8	8.0	2.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	終点寄り	2900		
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法		白線・カラー舗装		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)		○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備		注意看板、カラー舗装			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○ (対策完了)		通学路交通安全プログラム		○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-			
自動車交通量 (台/日)		8,166		歩行者等交通量 (人/日)		857			
				鉄道交通量 (本/日)		188			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	16	前後歩道との幅員差(m)	-2.8	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	23,681	AとBの和	26,167		踏切事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	2,485				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ネット踏切	歩行者ネット踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	○	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第4号 (歩道狭陰踏切)	第2条第9号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	R3	R3	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー舗装 (R3~) ・ネットワーク整備(R6予定) ・全方位型踏切警報灯 (H28) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	とんだばやしだい4ごう	所在地	大阪府富田林市寿町2丁目296番地の1先		
踏切道名	富田林第4号	道路名	富田林狭山線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	長野線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	4.8		左道路	0.0	4.8	0.0	
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	4.5	0.0	
	交差角(度)	65	右道路	0.0	4.4	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り有り	1100	
	交通規制	大型車の通行禁止 二輪の自動車以外の自動車通行止め(7-9)		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	618		歩行者等交通量 (人/日)	6,687	鉄道交通量 (本/日)	152		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	11	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	1,854	AとBの和	21,915		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	20,061				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こうりえんかみて	所在地	大阪府寝屋川市香里本通町27-1地先		
踏切道名	香里園上手	道路名	香里園木屋線	道路管理者名	寝屋川市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長 (m)	8.7		左道路	0.0	3.7	1.2		
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	2.0	0.0		
	交差角 (度)	90	右道路	0.0	6.9	0.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	自動車の全面通行禁止			歩行者	駅構内自由通路	186		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している			バリアリ化	駅構内自由通路	186		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○			
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	車両進入防護柵等のためポール類を設置				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	1,320	鉄道交通量 (本/日)	642			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	41	前後歩道との幅員差 (m)	-1.2	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	0	AとBの和	13,335		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	13,335				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H27.1.13 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H17	H25	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 連続立体交差 (H25～) 軽車両の進入を防止するためにポール類を追加設置 (H26) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
R10予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こうりがっこうみち	所在地	大阪府寝屋川市香里南之町21-21地先		
踏切道名	香里学校道	道路名	香里木屋線	道路管理者名	寝屋川市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	17.5		左道路	0.0	5.7	0.0	
	横断本数 (本)	4		踏切道	1.5	4.0	0.0	
	交差角 (度)	80	右道路	0.0	4.5	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄り	1000	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	駅構内自由通路	125	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路	125	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	起点寄り125m先の駅構内自由通路により迂回			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	193		歩行者等交通量 (人/日)	9,107	鉄道交通量 (本/日)	642		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	49	前後歩道との幅員差 (m)	1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	2,181	AとBの和	105,092		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	102,910				道路交通事故	2	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	○	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H27.1.13 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H17	H25	-	
	対策内容					
	・連続立体交差 (H25～)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
R10予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	あかいていぼう	所在地	大阪府寝屋川市香里本通町1-8地先・大阪府枚方市南中振1丁目16-20地先		
踏切道名	赤井堤防	道路名	香里1号線・南中振香里園山之手2号線	道路管理者名	寝屋川市・枚方市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	7.7		左道路	0.0	2.3	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	3.6	0.9	
	交差角(度)	90		右道路	0.0	6.9	0.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	900	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化 状況	-	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	大型車の通行禁止			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	662		歩行者等交通量 (人/日)	1,527	鉄道交通量 (本/日)	642		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	40	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	6,548	AとBの和	21,659		踏切 事故	2	2	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	15,111				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	-	-	-	-	○	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H27.1.13 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H17	H25	-	
	対策内容					
	・連続立体交差 (H25~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
R10予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	きたたい	所在地	大阪府寝屋川市田井町16-3地先		
踏切道名	北田井	道路名	南香里田井線	道路管理者名	寝屋川市
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.1		左道路	0.3	5.7	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.6	0.0	
	交差角(度)	80	右道路	0.5	4.7	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	800	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	地下道	5	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	大型車の通行禁止 連接軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	954		歩行者等交通量 (人/日)	3,499	鉄道交通量 (本/日)	642		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との 幅員差(m)	-0.5	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	9,735	AとBの和	45,427		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	35,692				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

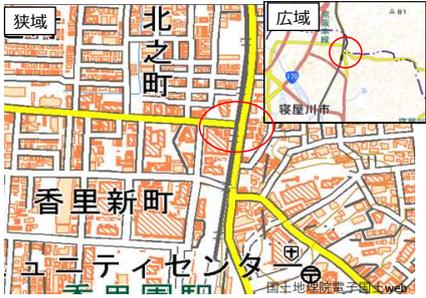
法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H27.1.13 (旧々法)	立体交差化	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H17	H25	-	
	対策内容					
	・連続立体交差 (H25~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
R10予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こやみち	所在地	大阪府寝屋川市香里北之町1-1地先		
踏切道名	木屋道	道路名	木屋交野線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	京阪本線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等				R3年9月末時点		
 <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.1		左道路	0.9	8.1	1.6	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.0	8.1	0.9	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	6.8	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	650	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし(200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線 カラー舗装		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型 警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化 カラー舗装			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,716		歩行者等交通量 (人/日)	2,334	鉄道交通量 (本/日)	642		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との 幅員差(m)	-0.9	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	57,159	AとBの和	80,501		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	23,342				道路交 通事故	1	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	○	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
H27.1.13(旧々法)	立体交差化	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H17	H25	-	
	対策内容					
	・連続立体交差(H25~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
R10予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ちよだ1ごう	所在地	大阪府河内長野市木戸町397先		
踏切道名	千代田1号	道路名	貴望ヶ丘病院住宅線	道路管理者名	河内長野市
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>現況</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.7		左道路	2.0	8.5	2.2	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.0	7.0	1.0	
	交差角(度)	90	右道路	3.5	10.0	1.8		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	550	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路	32		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	32		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化 状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	7,993		歩行者等交通量 (人/日)	4,454	鉄道交通量 (本/日)	394		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	21	前後歩道との 幅員差(m)	-1.5	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	39,166	AとBの和	60,990		踏切 事故	1	1		-
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	21,825				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置 (R1)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たきだに4ごう	所在地	大阪府河内長野市木戸町1256-5先		
踏切道名	滝谷4号	道路名	富田林泉大津線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.8		左道路	2.5	6.5	1.7	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	6.5	0.0	
	交差角(度)	85	右道路	3.3	7.0	2.8		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	-	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	7,334		歩行者等交通量 (人/日)	785	鉄道交通量 (本/日)	394		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	19	前後歩道との 幅員差(m)	-3.3	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	30,803	AとBの和	34,100		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	3,297				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	○	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置 (R1)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たかみのさとだい3ごう	所在地	大阪府松原市上田3丁目477番地の7先		
踏切道名	高見ノ里第3号	道路名	三宅上田線	道路管理者名	松原市
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	11.4		左道路	1.9	6.1	4.2	
	横断本数 (本)	4		踏切道	2.0	4.0	4.0	
	交差角 (度)	78	右道路	1.4	5.6	5.2		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共あり	800	
	交通規制	その他の交通規制 (一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	駅構内自由通路	100		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	100		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,604		歩行者等交通量 (人/日)	12,947	鉄道交通量 (本/日)	578		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	35	前後歩道との幅員差 (m)	-1.2	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	22,134	AとBの和	132,184		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	110,050				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・路面標示 (H28)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	あまみだいごう	所在地	大阪府松原市天美南3丁目255番地の2先		
踏切道名	天美第1号	道路名	天美南16号線	道路管理者名	松原市
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	19.5		左道路	2.0	4.7	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	2.0	5.0	0.0	
	交差角(度)	72	右道路	2.0	5.0	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共あり	600	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		コンクリートブロック		バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯 両面型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	注意看板			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)		1,364	歩行者等交通量 (人/日)		2,418	鉄道交通量 (本/日)	718	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	49	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	14,868	AとBの和	41,225		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	26,357				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 歩道幅員 (R1) 全方位型踏切警報灯 (R1) 両面型踏切警報灯 (R1) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ぬのせだいごう	所在地	大阪府松原市北新町1丁目69番地の3先		
踏切道名	布忍第1号	道路名	我堂一津屋線	道路管理者名	松原市
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8		左道路	0.0	6.2	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.3	0.0	
	交差角(度)	65	右道路	0.0	4.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共あり	1200	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)			歩行者	迂回路なし(200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法	カラー舗装		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 ・光式 ・平面レーザーセンサー式 全方向型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	注意看板			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	1,565		歩行者等交通量(人/日)	6,499	鉄道交通量(本/日)	578		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	39	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	14,711	AとBの和	75,802		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	61,091				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車*トルネック踏切	歩行者*トルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27(旧法)	第2条第2号(歩行者*トルネック踏切)	第2条第9号(高齢者等対策踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	R3	R3	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー舗装(R3) ・注意喚起設備の設置(R2) ・全方向型踏切警報灯(H25) ・障害物検知装置(平面レーザーセンサー式)新設(H29) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ぬのせだいごう	所在地	大阪府松原市高見の里3丁目30番地の2先		
踏切道名	布忍第2号	道路名	田井城南北線	道路管理者名	松原市
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.8		左道路	0.0	7.2	1.5	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	5.7	0.0	
	交差角 (度)	90	右道路	0.0	5.9	2.7		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共あり	900	
	交通規制	その他の交通規制 (一方通行、車幅による通行禁止等)			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 両面型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,348		歩行者等交通量 (人/日)	3,277	鉄道交通量 (本/日)	578		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	39	前後歩道との幅員差 (m)	-2.7	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	20,897	AとBの和	50,063		踏切事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	29,165				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	○	○	-	-	-

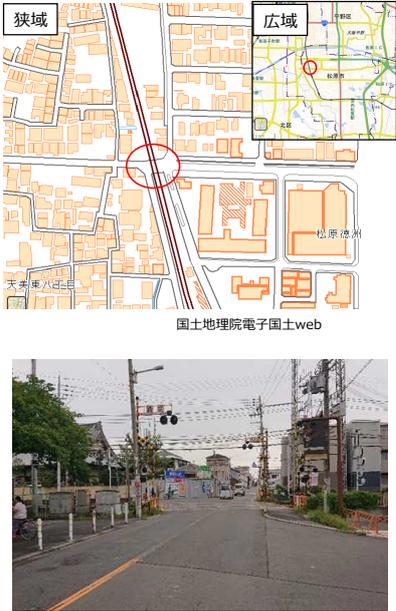
法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 両面型踏切警報灯 (H25) 全方向型踏切警報灯 (R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	やただい7ごう	所在地	大阪府松原市天美東6丁目578番地の3先		
踏切道名	矢田第7号	道路名	大堀堺線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.5		左道路	0.0	8.9	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	10.5	0.0	
	交差角(度)	84	右道路	0.0	5.6	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄り有り	500	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯 両面型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,621		歩行者等交通量 (人/日)	2,315	鉄道交通量 (本/日)	599		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	39	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 ・周辺のバイパス整備により交通量が減少
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	46,210	AとBの和	69,360		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	23,150				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

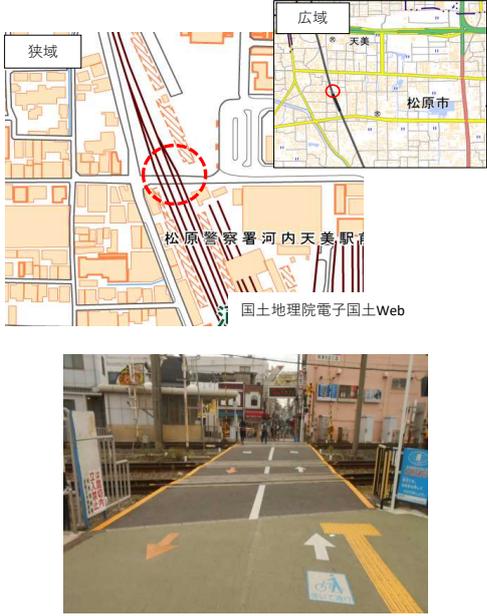
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク整備 (H27、H30) ・全方向型踏切警報灯(H27) ・両面型踏切警報灯(H31) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	やただい8ごう	所在地	大阪府松原市天美東7丁目10番地の9先		
踏切道名	矢田第8号	道路名	天美東26号線	道路管理者名	松原市
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	20		左道路	0.0	8.4	0.0	
	横断本数 (本)	4		踏切道	0.0	5.0	0.0	
	交差角 (度)	70	右道路	0.0	6.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共あり	920	
	交通規制	自動車の全面通行禁止			歩行者	駅構内自由通路	25	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路	25	
	歩車道分離方法	なし			バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	11,028	鉄道交通量 (本/日)	599		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	37	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	0	AとBの和	101,458		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	101,458				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
-	-	○	-	-	-	-		

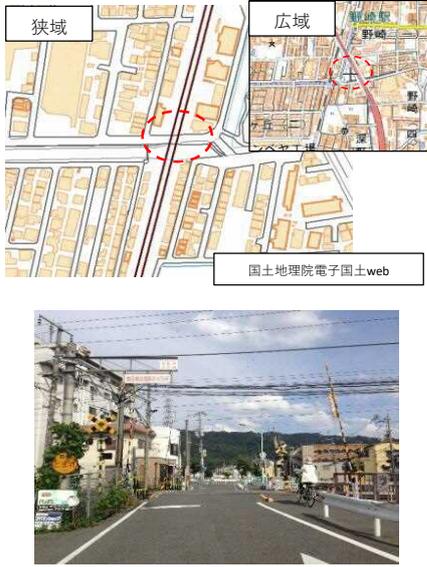
法指定の状況						R4年12月末時点		
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)							
-	-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点		
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度			
	指定前	-	-	-	-			
	対策内容							
	・路面標示 (H26)							
	事業完了年度	対策の効果等						
-								
除却年度								
-								

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	かんのんみち	所在地	大阪府大東市深野5丁目		
踏切道名	観音道	道路名	野崎深野線	道路管理者名	大東市
		鉄道路線名	片町線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	11.3		左道路	1.9	5.1	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.5	1.4	
	交差角(度)	78		右道路	2.0	4.6	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	160	
	交通規制		大型車の通行禁止		歩行者	地下道	130	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	総研式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)		3,479	歩行者等交通量 (人/日)		4,440	鉄道交通量 (本/日)	389	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	35	前後歩道との 幅員差(m)	-2.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	26,093	AとBの和	59,393		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	33,300				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・野崎駅自由通路の整備 (R1)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ほうじょう	所在地	大阪府大東市錦町		
踏切道名	北条	道路名	北条津の辺線	道路管理者名	大東市
		鉄道路線名	片町線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等				R3年9月末時点		
		踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)
		踏切長(m)	20		左道路	1.5	4.6	0.0
		横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.4	0.0
		交差角(度)	39	右道路	1.5	4.6	0.0	
道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
	右道路	直線		自動車	両方共有り	600		
交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-			
車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-			
歩道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
	高規格保安設備	障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	3,114		歩行者等交通量(人/日)	1,103	鉄道交通量(本/日)	389		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との幅員差(m)	-1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	26,780	AとBの和	36,266		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	9,486				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	のぎき	所在地	大阪府大東市北条1丁目		
踏切道名	野崎	道路名	南津の辺野崎駅前線	道路管理者名	大東市
		鉄道路線名	片町線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等				R3年9月末時点			
		踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
		踏切長(m)	11		左道路	2.0	6.5	2.0	
		横断本数(本)	2		踏切道	1.5	7.5	1.5	
		交差角(度)	63		右道路	1.8	6.5	1.8	
		道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
			右道路	曲線		自動車	起点寄有り	220	
		交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	駅構内自由通路		100	
		車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路		100	
		歩車道分離方法	コンクリートブロック		バリアリ化 状況	両側にエレ ベータ等	DID地区	○	
		踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備	オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	注意看板 総研式舗装版					
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム		-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-			
自動車交通量 (台/日)	2,211		歩行者等交通量 (人/日)	6,878	鉄道交通量 (本/日)	389			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	33	前後歩道との 幅員差(m)	-0.5	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	15,698	AとBの和	64,532		踏切事故	1	1		
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	48,834				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・野崎駅自由通路の整備 (R1)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しのだやまみなみに	所在地	大阪府和泉市池上町1丁目718-3		
踏切道名	信太山南二	道路名	泉大津美原線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.5		左道路	0.0	6.9	1.4	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.8	0.0	
	交差角(度)	80	右道路	0.0	6.7	1.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り	1890	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,278		歩行者等交通量 (人/日)	1,183	鉄道交通量 (本/日)	467		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	38	前後歩道との 幅員差(m)	-1.5	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	19,363	AとBの和	29,419		踏切 事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	10,056				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	○	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	きたしのだみなみいち	所在地	大阪府和泉市尾井町11-3		
踏切道名	北信太南一	道路名	北信太高石線	道路管理者名	和泉市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等				R3年9月末時点		
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.8		左道路	1.0	5.3	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.0	5.6	0.0	
	交差角(度)	78	右道路	0.0	6.3	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等		
		右道路	直線		自動車	両方共あり		
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	駅構内自由通路			
	車両進入防護柵等	設置していない		歩行者	150			
	歩車道分離方法	白線・黄線		パリアリ化	迂回路なし(200m以内)			
				パリアリ化状況	-	DID地区	○	
踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
	高規格保安設備	障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	パリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	4,882		歩行者等交通量(人/日)	1,839	鉄道交通量(本/日)	467		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	36	前後歩道との幅員差(m)	1.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	39,056	AとBの和	53,768		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	14,712				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いずみふちゅうみなみいち	所在地	大阪府和泉市府中町1丁目1195-4		
踏切道名	和泉府中南一	道路名	国道480号	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9.5		左道路	4.5	5.2	4.5	
	横断本数 (本)	2		踏切道	4.5	7.0	4.5	
	交差角 (度)	79	右道路	4.5	5.2	4.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両側有り	407	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	地下道	10	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	地下道	10	
	歩車道分離方法		その他	バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (3次元レーザーレーダ)		高齢者等の事故防止対策設備	総研式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)		5,231	歩行者等交通量 (人/日)		6,643	鉄道交通量 (本/日)		463

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	42	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 立体交差化による抜本対策及び駅舎橋上化、地下道整備による当面対策済み。地域の要望により踏切除去困難。
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	48,648	AとBの和	110,428		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	61,780				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
○	-	○	-	-	-	-		

法指定の状況						R4年12月末時点		
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)							
-	-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点	
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度		
	指定前	-	-	-	-		
	対策内容						
	<ul style="list-style-type: none"> 立体交差化 (H23) ・ 駅舎橋上化 (H25) 地下通路整備 (H25) 歩道設置 (H25) 踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置 (R4) 						
	事業完了年度	対策の効果等					
	除却年度	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いずみふちゅうぎたいち	所在地	大阪府和泉市府中町7丁目16-4		
踏切道名	和泉府中北一	道路名	府中阪本線	道路管理者名	和泉市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	12.9		左道路	0.0	7.5	2.5		
	横断本数(本)	3		踏切道	0.0	7.5	2.2		
	交差角(度)	85	右道路	0.0	7.5	2.5			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共あり	550		
	交通規制		交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路	190		
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	190		
	歩車道分離方法		黄線	バリアリ化 状況	両側にエレベータ等	DID地区	○		
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道舗装版				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)		3,621	歩行者等交通量 (人/日)		3,247	鉄道交通量 (本/日)		467	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	39	前後歩道との 幅員差(m)	-0.3	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	33,313	AとBの和	63,186		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	29,872				道路交 通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	にしいちばん	所在地	大阪府柏原市上市1丁目149-2		
踏切道名	西一番	道路名	清州今町線	道路管理者名	柏原市
		鉄道路線名	関西線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>狭域 広域 柏原駅</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	21.4		左道路	0.0	3.9	4.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	2.1	7.9	0.0	
	交差角(度)	82	右道路	0.0	4.0	3.6		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	1400	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)			歩行者	駅構内自由通路	200	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路	200	
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		大型遮断装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道舗装版			
特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	1,916		歩行者等交通量(人/日)	5,446	鉄道交通量(本/日)	412		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	38	前後歩道との幅員差(m)	-4.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	13,795	AとBの和	53,006		踏切事故	1	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	39,211				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ネットワーク踏切	歩行者ネットワーク踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
H30.1.19(旧法)	第2条第2号(歩行者ネットワーク踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H29	H9	H17	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク整備(H17~) カラー舗装(H25) 通行規制(R3以降) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ほうぜんじだいごう	所在地	大阪府柏原市法善寺4丁目181番地の2先		
踏切道名	法善寺第1号	道路名	本郷平野線	道路管理者名	柏原市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	7.3		左道路	2.5	5.7	0.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	2.5	5.7	0.0		
	交差角(度)	90	右道路	5.0	5.7	0.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	1800		
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	駅構内自由通路	25			
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-			
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-				
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量(台/日)	3,999		歩行者等交通量(人/日)	3,287		鉄道交通量(本/日)	456		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	33	前後歩道との幅員差(m)	-2.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	32,392	AとBの和	59,017		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	26,625				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ほうぜんじだい4ごう	所在地	大阪府柏原市大県2丁目116番地の29先		
踏切道名	法善寺第4号	道路名	柏原停車場大県線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.3		左道路	0.0	4.2	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	7.7	0.0	
	交差角 (度)	81		右道路	0.0	4.5	1.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制		その他の交通規制 (一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	駅構内自由通路	15	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 全方位型踏切警報灯 両面型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)		1,628	歩行者等交通量 (人/日)		5,699	鉄道交通量 (本/日)	456	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	32	前後歩道との幅員差 (m)	-1.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	12,698	AとBの和	57,151		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	44,452				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

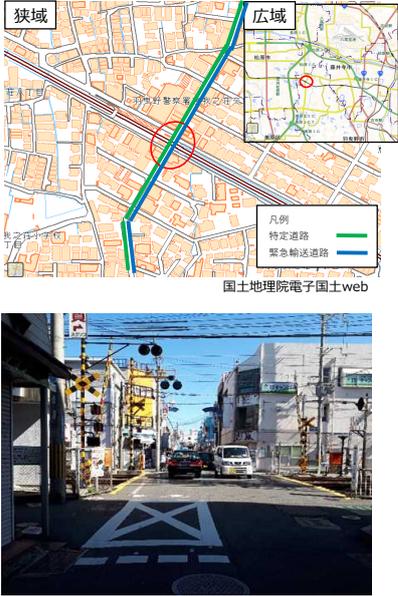
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 全方位型踏切警報灯 (H22) 両面型踏切警報灯 (H30) 踏切内片側 (南側) 歩道化工事 (R4) 踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置 (R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	えがのしょうだい1ごう	所在地	大阪府羽曳野市恵我之荘5丁目169番地の3先		
踏切道名	恵我ノ荘第1号	道路名	郡戸大堀線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	7.8		左道路	0.0	6.5	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	7.5	0.0	
	交差角(度)	90		右道路	0.0	5.3	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	地下道	71		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	地下道	71		
	歩車道分離方法	白線		バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	緊3次			
自動車交通量(台/日)	4,726		歩行者等交通量(人/日)	6,714	鉄道交通量(本/日)	578		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	32	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	41,116	AとBの和	99,528		踏切事故	1	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	58,412				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・全方位型踏切警報灯(H27)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	えがのしょうだい4ごう	所在地	大阪府羽曳野市島泉1丁目143番地の3先		
踏切道名	恵我ノ荘第4号	道路名	島泉伊賀線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9.7		左道路	0.0	5.5	2.5	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	5.5	2.5	
	交差角 (度)	61	右道路	0.0	5.5	2.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路	59		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	59		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	緊3次			
自動車交通量 (台/日)	5,876		歩行者等交通量 (人/日)	1,568	鉄道交通量 (本/日)	578		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	37	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	54,647	AとBの和	69,229		踏切事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	14,582				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置 (R4)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ふるいちだい1ごう	所在地	大阪府羽曳野市古市1丁目565番地の11先		
踏切道名	古市第1号	道路名	国道166号	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	30.4		左道路	0.0	3.0	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	4.0	4.5	0.0	
	交差角(度)	63	右道路	2.5	9.5	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	駅構内自由通路	53		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	駅構内自由通路	53		
	歩車道分離方法	コンクリートブロック		バリアリ化状況	片側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	緊3次			
自動車交通量(台/日)	983		歩行者等交通量(人/日)	5,199	鉄道交通量(本/日)	692		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との幅員差(m)	4.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	11,010	AとBの和	69,239		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	58,229				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 全方位型踏切警報灯(R1) 踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置(R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おとのつじ	所在地	大阪府摂津市千里丘東2丁目4番		
踏切道名	乙の辻	道路名	香露園2号線	道路管理者名	摂津市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	11.5		左道路	0.0	8.2	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	2.8	0.0	
	交差角(度)	52		右道路	0.0	6.0	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	自動車の全面通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押ボタン)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	6,751	鉄道交通量 (本/日)	650		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	32	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	0	AとBの和	53,783		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	53,783				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H28.4.12 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H30	H29	R5	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 連続立体交差 (H30～) 踏切支障報知装置 (手動) (H24) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
R15予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	さんぎょうどうろ	所在地	大阪府摂津市千里丘東3丁目1番		
踏切道名	産業道路	道路名	千里丘三島線	道路管理者名	摂津市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>狭域</p> <p>広域</p> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定道路 緊急輸送道路 重要物流道路 <p>摂津市駅 国土地理院電子国土.web</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	11		左道路	4.1	7.5	2.9	
	横断本数 (本)	2		踏切道	3.0	7.6	2.6	
	交差角 (度)	58	右道路	2.5	9.0	2.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	地下道	37		
	車両進入防護欄等	設置していない		バリアリ化	地下道	37		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (3次元レーザーレーダ式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 (手動 (押しタツ))			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	9,151	歩行者等交通量 (人/日)	6,665	鉄道交通量 (本/日)	650			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	38	前後歩道との幅員差 (m)	-1.1	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	89,070	AとBの和	153,942		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	64,873				道路交通事故	2	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭領域踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	○	-	

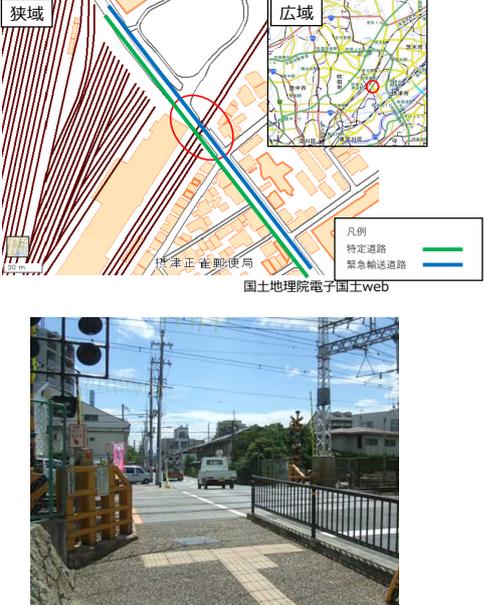
法指定の状況					R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H28.4.12 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	第2条第3号 (開かずの踏切)	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H30	H29	R5	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 連続立体交差 (H30~) 踏切支障報知装置 (手動) (H25) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
R15予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しょうおんじ	所在地	大阪府摂津市阪急正雀1番		
踏切道名	正音寺	道路名	正雀停車場線・正雀一津屋線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	11.4		左道路	0.0	7.0	2.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	7.3	2.2	
	交差角(度)	70	右道路	0.0	7.0	2.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(3次元レー ザーレーダ式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押ボタン)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上	緊3次			
自動車交通量 (台/日)	6,860		歩行者等交通量 (人/日)	2,685	鉄道交通量 (本/日)	653		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との 幅員差(m)	-0.3	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	64,941	AとBの和	90,359		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	25,418				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	○	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切支障報知装置(手動)(H24) 踏切接続道路の「視覚障害者誘導専用ブロック」設置(R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	せんりおか	所在地	大阪府摂津市千里丘東2丁目15番		
踏切道名	千里丘	道路名	沢良宜東千里丘停車場線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.5		左道路	0.0	6.0	0.9	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	7.0	0.0	
	交差角(度)	64	右道路	0.0	7.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(3次元レーザレーダ式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	緊3次			
自動車交通量 (台/日)	7,643		歩行者等交通量 (人/日)	1,732	鉄道交通量 (本/日)	650		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	36	前後歩道との 幅員差(m)	-0.9	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	68,405	AとBの和	83,906		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	15,501				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭領域踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H30	H29	R5	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 連続立体交差(R1~) 踏切支障報知装置(手動)(H24) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
R15予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	つばい	所在地	大阪府摂津市千里丘東4丁目20番		
踏切道名	坪井	道路名	千里丘南千里丘線	道路管理者名	摂津市
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	10		左道路	0.0	6.0	2.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	5.7	2.3	
	交差角 (度)	69	右道路	0.0	6.0	2.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 手動 (押しタ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,977		歩行者等交通量 (人/日)	3,646	鉄道交通量 (本/日)	650		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	43	前後歩道との幅員差 (m)	0.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	30,961	AとBの和	68,879		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	37,918				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H28.4.12 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	第2条第3号 (開かずの踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	H30	H29	R5	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 連続立体交差 (H30~) 踏切支障報知装置 (手動) (H24) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
R15予定						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たかいし5ごう	所在地	大阪府高石市綾園5丁目7-76先		
踏切道名	高石5号	道路名	市道小高石筋線	道路管理者名	高石市
		鉄道路線名	南海本線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.6		左道路	2.0	8.1	2.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.8	8.4	1.8	
	交差角(度)	83	右道路	2.0	7.3	2.7		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	550	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	跨線橋	138		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,821		歩行者等交通量 (人/日)	2,070		鉄道交通量 (本/日)	534	

現況



基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	27	前後歩道との幅員差(m)	-0.9	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	15,516	AとBの和	26,901		踏切事故	2	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	11,385				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	○	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R4.1.21 (現法)	第2条第8号 (事故多発踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置 (H29)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たかわしだい3ごう	所在地	大阪府藤井寺市岡2丁目511番地の3先		
踏切道名	高鷲第3号	道路名	岡8号線	道路管理者名	藤井寺市
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	15		左道路	0.0	7.0	0.0	
	横断本数 (本)	6		踏切道	0.0	2.7	0.0	
	交差角 (度)	90		右道路	0.0	2.7	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	150	
	交通規制		その他の交通規制 (一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	架道橋 (と交差する道路) / 駅構内自由通路	126	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	169	
	歩車道分離方法		なし	バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)		○	
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備		-		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム		-		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-		
自動車交通量 (台/日)		0	歩行者等交通量 (人/日)		5,699	鉄道交通量 (本/日) 772		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	44	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	0	AとBの和	64,969		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	64,969				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	第2条第3号 (開かずの踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 路面標示設置及び迂回誘導看板更新 (R4) 自由通路誘導案内看板設置 (H25) 路面標示設置 (H25) 全方位型踏切警報灯 (H27) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ふじいでらだいごう	所在地	大阪府藤井寺市岡2丁目887番地の3先		
踏切道名	藤井寺第1号	道路名	城山野中線	道路管理者名	藤井寺市
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>【凡例】 BF特定経路</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.1		左道路	0.0	5.9	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	7.2	0.0	
	交差角(度)	67		右道路	1.9	6.7	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	440	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)			歩行者	駅構内自由通路	119	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路	119	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	181		歩行者等交通量(人/日)	12,517	鉄道交通量(本/日)	384		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	26	前後歩道との幅員差(m)	-1.9	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	1,104	AとBの和	77,458		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	76,354				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車*トルネック踏切	歩行者*トルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	○	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27(旧法)	第2条第2号(歩行者*トルネック踏切)	第2条第7号(事故多発踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 路面標示設置及び迂回誘導看板更新(R4) 自由通路誘導案内看板設置(H25) 全方位型踏切警報灯(H27) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ふじいでらだいごう	所在地	大阪府藤井寺市岡1丁目41番地の3先		
踏切道名	藤井寺第2号	道路名	大阪羽曳野線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.4		左道路	2.0	8.6	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	2.0	9.6	1.5	
	交差角 (度)	66	右道路	2.0	8.8	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	コンクリートブロック・その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 全方向型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	緊3次			
自動車交通量 (台/日)	9,230		歩行者等交通量 (人/日)	3,491	鉄道交通量 (本/日)	384		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	27	前後歩道との幅員差 (m)	1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	57,226	AとBの和	78,870		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	21,644				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 全方向型踏切警報灯 (H27) 踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置 (R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	そとじま	所在地	大阪府東大阪市稲田上町2丁目		
踏切道名	外島	道路名	楠根北6号線	道路管理者名	東大阪市
		鉄道路線名	片町線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	16.7		左道路	0.0	7.1	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	4.3	0.0	
	交差角(度)	86	右道路	0.0	4.4	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	454	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道舗装版			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	1,034		歩行者等交通量(人/日)	6,742	鉄道交通量(本/日)	394		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	33	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	7,962	AとBの和	59,875		踏切事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	51,913				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	○	-	-	○	-

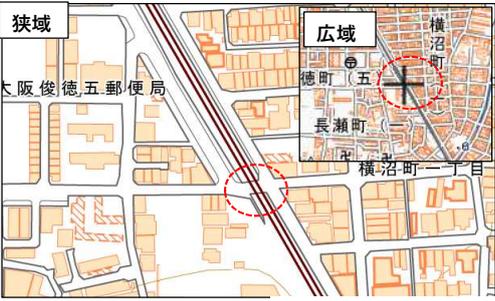
法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・区画線標示(H28)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しゅんとくみちだいごう	所在地	大阪府東大阪市俊徳町5丁目1053番地の3先		
踏切道名	俊徳道第2号	道路名	俊徳東1号線	道路管理者名	東大阪市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
 <p>国土地理院電子国土 web</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長 (m)	8.8		左道路	0.0	9.8	0.0		
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	8.2	0.0		
	交差角 (度)	66	右道路	0.0	6.6	0.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)		
		右道路	直線		自動車	起点寄り	383		
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-			
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-			
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	1,555		歩行者等交通量 (人/日)	952	鉄道交通量 (本/日)	613			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	51	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	16,639	AとBの和	26,825		踏切事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	10,186				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・全方位型踏切警報灯 (H23)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しゅんとくみちだいごう	所在地	大阪府東大阪市横沼町1丁目1003番地の3先		
踏切道名	俊徳道第3号	道路名	俊徳東1号線	道路管理者名	東大阪市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.4		左道路	0.0	6.8	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	3.1	0.0	
	交差角(度)	75	右道路	0.0	3.4	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄り	606	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	地下道	95		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 ・光式 ・平面レーザーセンサー式 全方位型踏切警報灯(H24)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	455		歩行者等交通量(人/日)	1,735	鉄道交通量(本/日)	613		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	50	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	4,778	AとBの和	22,995		踏切事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	18,218				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭領域踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 障害物検知装置(平面レーザーセンサー式)(H29) 全方位型踏切警報灯(H24) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しゅんとくみちだい5ごう	所在地	大阪府東大阪市菱屋西1丁目38番地の3先		
踏切道名	俊徳道第5号	道路名	久宝寺高井田線	道路管理者名	東大阪市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>狭域</p> <p>広域</p> <p>布施警察署長瀬駅前交番</p> <p>国土地理院電子国土 web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.4		左道路	4.4	7.0	5.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	3.0	7.0	4.0	
	交差角(度)	90	右道路	4.5	7.0	5.1		
	道路線形	左道路 直線 右道路 曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
	交通規制	交通規制なし		自動車	両方共あり	679		
	車両進入防護柵等	設置していない		歩行者	地下道	10		
	歩車道分離方法	その他	歩行者	迂回路なし (200m以内)	-			
	踏切 保安 設備	買い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
		高規格保安設備	障害物検知装置 ：光式・平面レーザーセンサー式 全方位型踏切警報灯(H19)		高齢者等の事故防止対策設備	-		
通学路指定状況(学校指定)		-		通学路交通安全プログラム	-			
バリアフリー法に基づく特定道路上		-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	3,170	歩行者等交通量(人/日)	12,695	鉄道交通量(本/日)	613			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	52	前後歩道との幅員差(m)	-1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	32,968	AとBの和	164,996		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	132,028				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ホトメック踏切	歩行者ホトメック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27(旧法)	第2条第2号(歩行者ホトメック踏切)	第2条第3号(開かずの踏切)	第2条第9号(高齢者等対策踏切)	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度		
事業中	-	R2	R3	R3		
対策内容						
<ul style="list-style-type: none"> 迂回誘導路面標示の設置(R3~) 障害物検知装置(平面レーザーセンサー式)新設(H29) 						
事業完了年度	対策の効果等					
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ながせだいごう	所在地	大阪府東大阪市近江堂1丁目54番地の3先		
踏切道名	長瀬第1号	道路名	小若江西郡線	道路管理者名	東大阪市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.7		左道路	0.0	5.5	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.1	0.0	
	交差角(度)	68	右道路	0.0	7.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共あり	969	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし(200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	4,034		歩行者等交通量(人/日)	1,652	鉄道交通量(本/日)	613		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	52	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	40,743	AとBの和	57,429		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	16,685				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

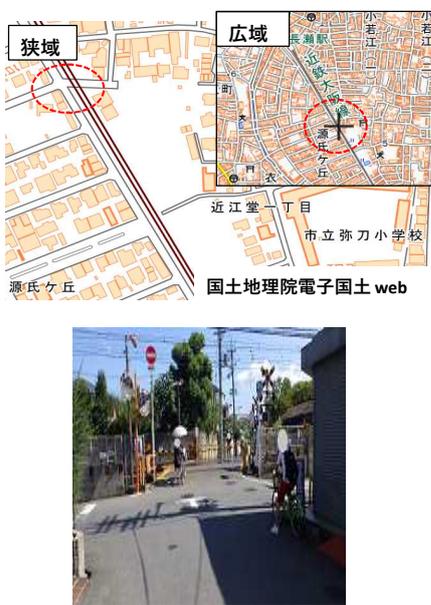
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・全方位型踏切警報灯(H24)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ながせだいごう	所在地	大阪府東大阪市源氏ヶ丘412番地の3先		
踏切道名	長瀬第2号	道路名	弥刀70号線	道路管理者名	東大阪市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.7		左道路	0.0	5.5	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.0	0.0	
	交差角(度)	61		右道路	0.0	6.2	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共あり	1189	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)			歩行者	迂回路なし(200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	235		歩行者等交通量(人/日)	3,590	鉄道交通量(本/日)	613		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	51	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	2,468	AとBの和	40,163		踏切事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	37,695				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
○	-	-	-	-	-	-		

法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)						
-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点	
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度		
	指定前	-	-	-	-		
	対策内容						
	・全方位型踏切警報灯(H29)						
	事業完了年度	対策の効果等					
	除却年度	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ながせだい4ごう	所在地	大阪府東大阪市近江堂1丁目273番地の4先		
踏切道名	長瀬第4号	道路名	友井16号線	道路管理者名	東大阪市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	19.8		左道路	0.0	4.3	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	4.5	0.0	
	交差角(度)	81	右道路	0.0	3.8	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共あり	1724	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)		○	
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故 防止対策設備		-		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム		-		
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-		
自動車交通量 (台/日)		1,455		歩行者等交通量 (人/日)		1,854		
				鉄道交通量 (本/日)		613		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	40	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	14,259	AとBの和	32,428		踏切 事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	18,169				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・全方位型踏切警報灯 (H24)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ひょうたんやまだいごう	所在地	大阪府東大阪市昭和町901番地の5先		
踏切道名	瓢箪山第1号	道路名	旧国道170号	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.4		左道路	0.0	4.8	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	6.0	2.6	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	5.2	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	480	
	交通規制	自動車の全面通行禁止(7-20)		歩行者	駅構内自由通路	25		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	25		
	歩車道分離方法	黄線・コンクリートブロック		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	16		歩行者等交通量(人/日)	18,436	鉄道交通量(本/日)	527		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	34	前後歩道との幅員差(m)	2.6	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	133	AとBの和	153,152		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	153,019				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27(旧法)	第2条第2号(歩行者ボトルネック踏切)	第2条第9号(高齢者等対策踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	○	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 迂回路案内看板設置(R3) 全方位型踏切警報灯(H28) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ひょうたんやまだいごう	所在地	大阪府東大阪市河内町686番地の2先		
踏切道名	瓢箪山第2号	道路名	縄手北42号線	道路管理者名	東大阪市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長 (m)	8.3		左道路	0.0	2.3	0.0		
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	2.2	0.0		
	交差角 (度)	70	右道路	0.0	2.0	0.0			
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)		
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	二輪自動車、農耕用車両、軽自動車以外の自動車の通行禁止		迂回路	歩行者	架道橋(と交差する道路)	145		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
高規格保安設備		全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	注意看板				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	379	鉄道交通量 (本/日)	527			

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	29	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	2,653		踏切事故	2	1		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	2,653				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	○	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・全方位型踏切警報灯 (H26)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	みとだいごう	所在地	大阪府東大阪市友井3丁目379番地の5先		
踏切道名	弥刀第1号	道路名	長瀬東51号線	道路管理者名	東大阪市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	19.2		左道路	2.2	4.4	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	2.0	4.2	0.0	
	交差角(度)	86	右道路	2.2	4.2	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共あり	848	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし(200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	563		歩行者等交通量(人/日)	8,262	鉄道交通量(本/日)	617		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	35	前後歩道との幅員差(m)	-0.2	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	5,236	AとBの和	82,073		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	76,837				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・全方位型踏切警報灯(H29)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	みとだいごう	所在地	大阪府東大阪市友井3丁目384番地の5先		
踏切道名	弥刀第2号	道路名	友井18号線	道路管理者名	東大阪市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	16		左道路	0.0	4.3	0.0	
	横断本数 (本)	4		踏切道	0.0	4.1	0.0	
	交差角 (度)	90	右道路	0.0	4.2	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共あり	779	
	交通規制	その他の交通規制 (一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	144		歩行者等交通量 (人/日)	3,656	鉄道交通量 (本/日)	617		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	42	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	1,454	AとBの和	38,380		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	36,926				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・全方位型踏切警報灯 (H29)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

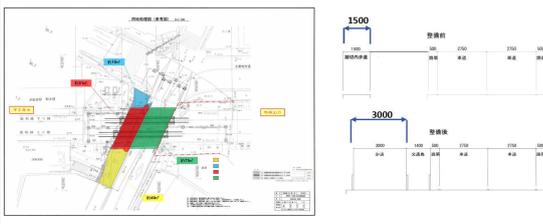
よみがな	しんげみなみいち	所在地	大阪府泉南市新家中村2960-4		
踏切道名	新家南一	道路名	府道大阪和泉泉南線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点		
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長 (m)	11.2		左道路	0.0	6.5	0.0		
	横断本数 (本)	2		踏切道	1.5	6.5	0.0		
	交差角 (度)	65		右道路	0.0	6.5	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制		交通規制なし		歩行者	架道橋(と交差する道路)	100		
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法		その他		バリアリ化状況	-	DID地区	-	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)		○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備		接続軌道舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム		○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上		緊1次			
自動車交通量 (台/日)		11,545		歩行者等交通量 (人/日)		1,962			
				鉄道交通量 (本/日)		234			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	19	前後歩道との幅員差 (m)	1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	61,189	AとBの和	71,587		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	10,399				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	-	-	○	-	○	

法指定の状況					R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
R4.1.21 (現法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	第2条第9号 (通学路要対策踏切)	第2条第11号 (移動等円滑化要対策踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
構造改良 (踏切拡幅)		進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度
		事業中	-	-	構造改良 令和2年度 密接関連道路の改良 (都市計画事業案認可取得) 平成28年度	構造改良 令和2年度 密接関連道路の改良 令和3年度
対策内容						
<ul style="list-style-type: none"> 構造改良 (踏切拡幅) 密接関連道路の改良 (都市計画道路の新設) 踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置 (R4) 						
密接関連道路の改良		事業完了年度	対策の効果等			
		-	-			
		除却年度	-			
		-	-			

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ごとがわ	所在地	大阪府四條畷市塚脇町6		
踏切道名	後戸川	道路名	南野12号線	道路管理者名	四條畷市
		鉄道路線名	片町線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10		左道路	0.0	2.3	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	1.2	0.0	
	交差角(度)	66		右道路	0.0	1.8	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)			歩行者	迂回路なし(200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)		○	
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備		-		
特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム		○		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上		-		
自動車交通量(台/日)	0		歩行者等交通量(人/日)	1,210	鉄道交通量(本/日)	300		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	27	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	6,534		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	6,534				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	○	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27(旧法)	第2条第8号(通学路要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	R3	R3	
	対策内容					
	踏切幅員 (R3~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こうづ6ごう	所在地	大阪府交野市私部4丁目50-18地先		
踏切道名	郡津6号	道路名	私部春日線	道路管理者名	交野市
		鉄道路線名	交野線	鉄道事業者名	京阪電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	11.8		左道路	1.6	6.0	3.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.8	6.0	2.6	
	交差角(度)	88	右道路	1.8	6.0	3.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	620	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路	97	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	97	
	歩車道分離方法		白線・黄線		バリアリ化 状況	両側にエレベータ等	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)		○	
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		接続軌道化		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム		-		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-		
自動車交通量 (台/日)		8,594		歩行者等交通量 (人/日)		4,727		
				鉄道交通量 (本/日)		232		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	17	前後歩道との幅員差(m)	-0.9	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	39,535	AとBの和	61,278		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	21,743				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 歩道拡幅 (H22) 支障報知装置 (H24) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おおさかさやまし1ごう	所在地	大阪府大阪狭山市狭山5丁目2340-1先		
踏切道名	大阪狭山市1号	道路名	狭山岩室線	道路管理者名	大阪狭山市
		鉄道路線名	高野線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	13		左道路	3.9	6.3	2.5		
	横断本数(本)	2		踏切道	2.5	7.0	2.0		
	交差角(度)	70	右道路	3.9	7.3	3.4			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共有り	980		
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)			歩行者	迂回路なし(200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	コンクリートブロック・白線			バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道				
特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量(台/日)	4,372		歩行者等交通量(人/日)	7,278		鉄道交通量(本/日)	408		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	23	前後歩道との幅員差(m)	-1.4	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	21,423	AとBの和	57,085		踏切事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	35,662				道路交通事故	1	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切支障報知装置(R1)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	にしたに	所在地	大阪府島本町山崎		
踏切道名	西谷	道路名	町道山崎8号線	道路管理者名	島本町
		鉄道路線名	東海道線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	23		左道路	0.0	4.7	0.0	
	横断本数(本)	5		踏切道	0.0	4.6	2.0	
	交差角(度)	82	右道路	0.0	5.0	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	終点寄り	486	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	地下道	190		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	コンクリートブロック		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	488		歩行者等交通量 (人/日)	2,329	鉄道交通量 (本/日)	641		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との 幅員差(m)	2.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	5,612	AとBの和	32,396		踏切 事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	26,784				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・注意看板の設置 (H25)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いずみおつ8ごう	所在地	大阪府泉北郡忠岡町忠岡東2丁目16-8先		
踏切道名	泉大津8号	道路名	中央線	道路管理者名	忠岡町
		鉄道路線名	南海本線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9.4		左道路	2.8	7.0	3.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	1.2	7.6	1.9	
	交差角 (度)	72		右道路	2.6	7.0	2.4	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1430	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		白線		バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)		8,752	歩行者等交通量 (人/日)		2,108	鉄道交通量 (本/日)	532	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	26	前後歩道との幅員差 (m)	-1.6	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	49,011	AとBの和	60,816		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	11,805				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	○	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 路面標示 (実施済み) 踏切支障報知装置 (H29) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ただおか1ごう	所在地	大阪府泉北郡忠岡町忠岡東1丁目15-1先		
踏切道名	忠岡1号	道路名	田治米忠岡線	道路管理者名	大阪府
		鉄道路線名	南海本線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9.2		左道路	0.9	2.6	2.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	1.8	3.9	1.8	
	交差角 (度)	76	右道路	1.6	2.3	2.3		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り	954	
	交通規制	その他の交通規制 (一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	地下道	122		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) オバ・ハンク型警報装置		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	1,863		歩行者等交通量 (人/日)	7,644	鉄道交通量 (本/日)	532		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	24	前後歩道との幅員差 (m)	0.9	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 ・沿道には商店や人家等が密集して立地している ・立体交差化には、踏切周辺の土地利用の状況から地域に与える影響が多いため、周辺地域の将来的なまちづくり計画との整合や地域の道路交通特性を踏まえた立体交差化の必要性などにおいて課題がある
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	10,619	AとBの和	54,190		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	43,571				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 区画線による歩車分離 (H23) 踏切支障報知装置 (H29) 踏切接続道路の「視覚障害者誘導用ブロック」設置 (R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しんぱいりん	所在地	兵庫県神戸市東灘区本山北町6丁目1番		
踏切道名	新梅林	道路名	市道本山村合併第126号線	道路管理者名	神戸市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細 広域</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.6		左道路	0.0	5.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.0	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	4.3	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	架道橋(と交差する道路)	147		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	架道橋(と交差する道路)	147		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押ボタン)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	512		歩行者等交通量(人/日)	5,399	鉄道交通量(本/日)	475		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	39	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	4,565	AとBの和	52,706		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	48,141				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
H29.1.27(旧法)	第2条第2号(歩行者ボトルネック踏切)	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
<p>迂回案内の設置</p>	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	対策完了	-	R2	R3	R3	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 注意喚起看板設置(R3) 注意看板設置(H23) 踏切支障報知装置(手動)設置(H23) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
R3	踏切横断に対する注意喚起を行うことで、踏切事故の発生を防止するとともに、別経路への交通転換が図られ、通過交通量の低減が期待される。					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	もりむら	所在地	兵庫東灘区森北町2-2-13		
踏切道名	森村	道路名	本山村合併45号線	道路管理者名	神戸市
		鉄道路線名	東海道線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	20.9		左道路	0.0	4.0	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	3.8	0.0	
	交差角(度)	85	右道路	0.0	4.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	130	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	架道橋(と交差する道路)	120	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	57		歩行者等交通量(人/日)	338	鉄道交通量(本/日)	683		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	656	AとBの和	4,543		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	3,887				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たなべむら	所在地	兵庫県東灘区本山北町3-3-11		
踏切道名	田辺村	道路名	市道東灘67号線	道路管理者名	神戸市
		鉄道路線名	東海道線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>詳細 広域</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	23.4		左道路	0.0	6.2	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	5.6	2.2	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	6.2	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	200	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	駅構内自由通路	110		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	コンクリートブロック		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	400		歩行者等交通量 (人/日)	3,791	鉄道交通量 (本/日)	683		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	51	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	5,120	AとBの和	53,645		踏切 事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	48,525				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・注意看板設置 (H22)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ろっこうみち	所在地	兵庫県神戸市灘区宮山町2丁目2番		
踏切道名	六甲道	道路名	市道神戸六甲線	道路管理者名	神戸市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>国土地理院電子国土web</p> <p>六甲道</p> <p>宮山町二丁目</p> <p>灘区</p> <p>六甲道駅</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.8		左道路	2.4	10.0	1.7	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	10.1	0.0	
	交差角(度)	74		右道路	1.2	6.5	1.7	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	跨線橋	5	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	跨線橋	5	
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化 状況	片側にエレ ベータ等	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	3,868		歩行者等交通量 (人/日)	6,546	鉄道交通量 (本/日)	475		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	36	前後歩道との 幅員差(m)	-2.4	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	31,266	AとBの和	84,180		踏切 事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	52,914				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	○	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
H29.1.27(旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	第2条第4号 (歩道狭路踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
<p>EVへの誘導看板を設置</p> <p>ESへの誘導看板を設置</p> <p>区画線設置による歩行空間確保</p>	進捗	協議会の 設置状況	改良計画の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	対策完了	-	R2	R3	R3	
	対策内容					
	事業完了年度	対策の効果等				
	R3	<ul style="list-style-type: none"> 迂回案内看板設置 (R3) 区画線設置 (R3) 注意看板設置 (H23) 踏切支障報知装置(手動)設置 (H23) 				
除却年度	<ul style="list-style-type: none"> 迂回案内看板設置 踏切手前に、立体横断施設への迂回を促す看板を設置することにより、交通転換が図られ、歩行者交通量の低減が期待される。 区画線設置 踏切内に歩車分離のための区画線を設置し歩行空間を確保することにより、踏切に接続する道路と踏切道の幅員差を緩和させ、歩道狭路を解消する。 					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ながただい2	所在地	兵庫県神戸市長田区長田天神町3-14-1		
踏切道名	長田第2	道路名	市道長田25号線	道路管理者名	神戸市
		鉄道路線名	有馬線	鉄道事業者名	神戸電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
 <p>位置図</p> <p>広域</p> <p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	7.7		左道路	0.0	4.4	0.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.4	0.0		
	交差角(度)	70		右道路	0.0	4.4	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし		歩行者	その他	88			
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-			
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	-		
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	-			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	252		歩行者等交通量 (人/日)	206	鉄道交通量 (本/日)	362			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	1,864	AとBの和	3,388		踏切 事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	1,524				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R2.6.24 (旧法)	第2条第9号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・非常押しボタン (R2)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

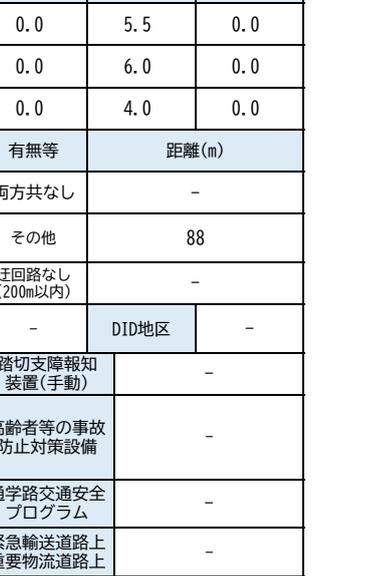
よみがな	ながたてんじん	所在地	兵庫県神戸市長田区長田天神町3-14-1		
踏切道名	長田天神	道路名	市道滝谷町2号線	道路管理者名	神戸市
		鉄道路線名	有馬線	鉄道事業者名	神戸電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
 <p>位置図</p> <p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>広域</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8.3		左道路	0.0	5.5	0.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	6.0	0.0		
	交差角(度)	80		右道路	0.0	4.0	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし			歩行者	その他	88		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	-		
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)		-		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備		-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム		-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-			
自動車交通量 (台/日)	439		歩行者等交通量 (人/日)	135	鉄道交通量 (本/日)	362			

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	46	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	3,380	AとBの和	4,419		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	1,039				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
R1.12.25 (旧法)	第2条第9号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
 <p>・非常押しボタン (R1)</p>	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	やどのみちうえ	所在地	兵庫県須磨区須磨浦通2-3-20		
踏切道名	宿道上	道路名	西須磨方面第87号線	道路管理者名	神戸市
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	16.7		左道路	0.0	3.5	0.0		
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	1.6	0.0		
	交差角(度)	85		右道路	0.0	2.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	250		
	交通規制	自動車の全面通行禁止			歩行者	その他	195		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし			バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)		○			
	高規格保安設備	-		高齢者等の事故 防止対策設備		-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム		-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-			
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	85	鉄道交通量 (本/日)	697			

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	0	AとBの和	935		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	935				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	にしてんじん	所在地	兵庫県須磨区須磨浦通2-1-30		
踏切道名	西天神	道路名	西須磨方面第29号線	道路管理者名	神戸市
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>位置図・現況写真</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	23.3		左道路	0.0	5.5	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	4.0	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	4.0	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	70	
	交通規制	自動車の全面通行禁止		迂回路	歩行者	その他	195	
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)		○	
高規格保安設備		-		高齢者等の事故 防止対策設備		-		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム		-		
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-		
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	585	鉄道交通量 (本/日)	697		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	0	AとBの和	6,552		踏切 事故	1	1		-
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	6,552				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ちもり	所在地	兵庫県須磨区須磨浦通3-3-11		
踏切道名	千守	道路名	西須磨方面第8号線	道路管理者名	神戸市
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	16.5		左道路	0.0	2.8	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	2.5	0.0	
	交差角(度)	90		右道路	0.0	6.3	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	500	
	交通規制	二輪自動車、農耕用車両、軽自動車以外の自動車の通行禁止			歩行者	迂回路なし(200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)		○	
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		-		
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム		-		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上		-		
自動車交通量(台/日)	59		歩行者等交通量(人/日)	787	鉄道交通量(本/日)	697		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	40	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	661	AとBの和	9,475		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	8,814				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	てんじようがわひがし	所在地	兵庫県神戸市須磨区若木町2丁目73		
踏切道名	天井川東	道路名	県道神戸明石線	道路管理者名	神戸市
		鉄道路線名	本線	鉄道事業者名	山陽電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>詳細 広域</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8.7		左道路	3.2	12.6	0.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	3.5	11.2	0.0		
	交差角(度)	65	右道路	3.1	12.5	0.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○		
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○			
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	14,667		歩行者等交通量 (人/日)	484	鉄道交通量 (本/日)	366			

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	30	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	102,669	AとBの和	106,057		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	3,388				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・踏切内車道明示 (H28)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いわはな	所在地	兵庫県姫路市の形町の形岩鼻前1804-2		
踏切道名	岩鼻	道路名	国道250号	道路管理者名	兵庫県
		鉄道路線名	本線	鉄道事業者名	山陽電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>緊急輸送道路</p> <p>国土地理院電子国土Web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	13		左道路	1.8	7.4	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	9.0	0.0	
	交差角(度)	40	右道路	1.6	7.1	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	カラー舗装		バリアリ化状況	-	DID地区	-	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	緊1次			
自動車交通量 (台/日)	11,842	歩行者等交通量 (人/日)	358	鉄道交通量 (本/日)	328			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	21	前後歩道との幅員差(m)	-1.8	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	68,684	AとBの和	70,760		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	2,076				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
<p>対策図・完了写真</p>	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R2	-	-	
	対策内容					
	・路肩カラー舗装 (R1)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しやくしよきたどおり	所在地	兵庫県姫路市東延末黒表427-3		
踏切道名	市役所北通	道路名	幹第7号線	道路管理者名	姫路市
		鉄道路線名	本線	鉄道事業者名	山陽電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長 (m)	9.2		左道路	4.0	7.0	4.0		
	横断本数 (本)	2		踏切道	4.4	6.2	4.4		
	交差角 (度)	83		右道路	4.0	7.0	4.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○			
特性	高規格保安設備	障害物検知装置 (3次元レーザーレーダ式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化				
	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	10,610		歩行者等交通量 (人/日)	1,695	鉄道交通量 (本/日)	336			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	27	前後歩道との幅員差 (m)	0.4	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	67,904	AとBの和	78,752		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	10,848				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H9	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺道路整備 (H9～) ・踏切道拡幅 (歩道拡幅) (H27) ・注意喚起看板設置 (H31) ・路面標示設置 (H31) ・区画線の引き直し (H27) ・踏切内車道明示 (H27) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

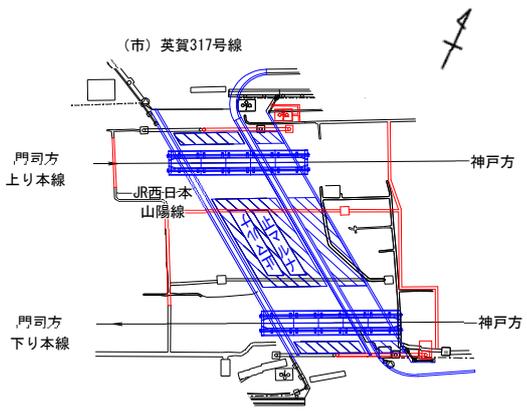
よみがな	かすが	所在地	兵庫県姫路市飾磨区山崎字村東311-1		
踏切道名	春日	道路名	市道英賀317号線	道路管理者名	姫路市
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	22.4		左道路	0.0	5.9	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.0	0.0	
	交差角(度)	60	右道路	0.0	5.5	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型自動車等通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置、障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	3,573		歩行者等交通量 (人/日)	1,014	鉄道交通量 (本/日)	377		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	30	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	29,299	AとBの和	37,613		踏切事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	8,315				道路交通事故	2	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	○	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R4. 1. 21 (現法)	第2条第8号 (事故多発踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R4	-	-	
	対策内容					
	踏切道の車道拡幅及び歩道設置					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しかま	所在地	兵庫県姫路市飾磨区清水40		
踏切道名	飾磨	道路名	飾磨194号線	道路管理者名	姫路市
		鉄道路線名	本線	鉄道事業者名	山陽電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等				R3年9月末時点			
		踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
		踏切長(m)	12.5		左道路	0.0	6.3	0.0	
		横断本数(本)	3		踏切道	0.0	6.4	0.0	
		交差角(度)		87		右道路	0.0	6.4	0.0
		道路線形	左道路	直線		種類	有無等		
			右道路	直線			自動車	両方共なし	
		交通規制		大型車の通行禁止		迂回路	歩行者	迂回路なし (200m以内)	
		車両進入防護柵等		設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	
		歩車道分離方法		なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○
		踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)		○	
高規格保安設備	障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		接続軌道化				
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム		-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上		-			
自動車交通量(台/日)		3,938		歩行者等交通量(人/日)		2,697			
				鉄道交通量(本/日)		516			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	39	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	40,955	AとBの和	69,004		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	28,049				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	対策完了	-	R2	R2	R3	
	対策内容					
	・北改札口新設(R3) ・注意喚起看板(R2)					
	事業完了年度	対策の効果等				
R3	北改札口整備により、横断歩行者数が約80%減少した。					
除却年度	<横断歩行者数(5:00~1:00(20時間))> 整備前(H30.12) : 1,911人 整備後(R4.7) : 381人					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しまちゅうがくまえ	所在地	兵庫県姫路市飾磨区恵美酒松之元218-2		
踏切道名	飾磨中学前	道路名	幹線34号線	道路管理者名	姫路市
		鉄道路線名	本線	鉄道事業者名	山陽電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.7		左道路	5.2	7.5	5.2	
	横断本数 (本)	2		踏切道	1.5	7.5	1.5	
	交差角 (度)	87	右道路	5.2	7.5	5.2		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	12,301		歩行者等交通量 (人/日)	2,481	鉄道交通量 (本/日)	336		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	22	前後歩道との幅員差 (m)	-3.7	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	67,656	AとBの和	81,301		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	13,646				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺道路整備 (検討中) ・注意喚起看板設置 (H31) ・区画線の引き直し (H28) ・踏切内車道部明示 (H28) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しんしものだ	所在地	兵庫県姫路市飾磨区下野田三味下524-2		
踏切道名	新下野田	道路名	市道幹第6号線	道路管理者名	姫路市
		鉄道路線名	本線	鉄道事業者名	山陽電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.3		左道路	4.8	12.0	15.4	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.5	13.5	2.5	
	交差角(度)	90	右道路	4.3	12.0	15.6		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置、 障害物検知装置(光式)、大型 遮断装置		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	16,768	歩行者等交通量 (人/日)	1,363	鉄道交通量 (本/日)	340			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	24	前後歩道との 幅員差(m)	-13.1	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題 凹凸のある誘導表示等が設置されておらず、視覚 障害者の通行の安全を確保する必要がある
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	105,638	AとBの和	114,225		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	8,587				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27(旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切) H29.1.27(旧法)	第2条第12号 (地域課題踏切) R4.12.16(現法)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度		
検討中	-	R2	H29	-		
対策内容						
<ul style="list-style-type: none"> 周辺道路整備(検討中) 注意喚起看板設置(H27) 路面標示設置(H31) 区画線の引き直し(H28) 踏切内車道明示(H28) 踏切明示の強化(H27) 						
事業完了年度	対策の効果等					
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おおしお	所在地	兵庫県姫路市大塩町宮ノ本441-1		
踏切道名	大塩	道路名	幹第59号線	道路管理者名	姫路市
		鉄道路線名	本線	鉄道事業者名	山陽電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等				R3年9月末時点		
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	19.2		左道路	10.8	9.5	17.0	
	横断本数(本)	5		踏切道	1.3	5.9	1.3	
	交差角(度)	70	右道路	9.6	10.0	8.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	跨線橋	167		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	4,178	歩行者等交通量(人/日)	3,340	鉄道交通量(本/日)	328			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	25	前後歩道との幅員差(m)	-15.7	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	27,993	AとBの和	50,371		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	22,378				道路交通事故	1	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	○	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	第2条第4号 (歩道狭路踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
<p>写真：大塩駅歩道橋</p>	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	対策完了	○	H30	H30	R1	
	対策内容					
	・歩道橋整備 (工事期間：R1～R3) ・踏切拡幅 (工事期間：R1～R2)					
	事業完了年度	対策の効果等				
R3	踏切拡幅により、歩道の拡幅 (1.3→2.0m) と自転車通行帯 (W=1.0m) の設置が実現した。 橋上駅舎と一体構造の横断歩道橋の整備により、踏切を使わずに軌道を横断することができるバリアフリー経路が確保された。					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たなだ	所在地	兵庫県姫路市町坪字豆田456-2		
踏切道名	棚田	道路名	田寺今在家線	道路管理者名	兵庫県
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10.6		左道路	0.0	7.5	3.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	3.0	7.5	0.0	
	交差角(度)	70	右道路	3.0	8.0	3.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1100	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	跨線橋	30		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	8,092		歩行者等交通量 (人/日)	1,084	鉄道交通量 (本/日)	377		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	27	前後歩道との 幅員差(m)	-3.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	55,835	AとBの和	63,314		踏切 事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	7,480				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	第2条第9号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H11	H29	
	対策内容					
	・単独立体交差化 (H11~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度	-					
-	-					

出典：国土地理院

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ちあのき	所在地	兵庫県姫路市網干区高田字茶の木362-1		
踏切道名	茶ノ木	道路名	太子御津線	道路管理者名	兵庫県
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等				R3年9月末時点		
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	24		左道路	1.3	6.7	1.4	
	横断本数 (本)	3		踏切道	1.0	6.3	1.9	
	交差角 (度)	70	右道路	1.3	6.8	1.4		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	800	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路	200	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	200	
	歩車道分離方法		白線・黄線		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)		○	
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置、障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備		総研式舗装版		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム		-		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上		緊1次		
自動車交通量 (台/日)		7,111		歩行者等交通量 (人/日)		507		
				鉄道交通量 (本/日)		181		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	37	前後歩道との幅員差 (m)	0.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	64,710	AとBの和	69,324		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	4,614				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

法指定の状況							R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)						
H29.1.27 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	事業概要図	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度
		事業中	-	R2	H23	H28
	対策内容					
	・単独立体交差化 (H23~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
除却年度	-					
	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	なかがわらに	所在地	兵庫県姫路市別所町別所字西芝崎799-1		
踏切道名	中川原二	道路名	大塩別所線	道路管理者名	兵庫県
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種		幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10			左道路	0.6	5.5	0.8	
	横断本数(本)	2			踏切道	0.0	6.7	0.0	
	交差角(度)	72		右道路	1.0	6.1	1.4		
	道路線形	左道路	直線		迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線			自動車	両方共有り	1700	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし			バリアリ化 状況	-	DID地区	-	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	総研式舗装版				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	5,394		歩行者等交通量 (人/日)	445	鉄道交通量 (本/日)	372			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との 幅員差(m)	-1.4	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	49,625	AとBの和	53,719		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	4,094				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	みその	所在地	兵庫県尼崎市御園2丁目12番		
踏切道名	御園	道路名	主24号御園宮浦線	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点		
<p>位置図・現況写真</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8.6		左道路	0.0	4.0	0.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	3.0	0.0		
	交差角(度)	83		右道路	0.0	3.5	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等		距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし		-	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)		-	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)		-	
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)		○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		踏切支障報知装置(手動(押ボタン))			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム		-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上		-			
自動車交通量(台/日)		501		歩行者等交通量(人/日)		1,270	鉄道交通量(本/日)	528	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	3,916	AとBの和	13,843		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	9,927				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	くちたなか	所在地	兵庫県尼崎市口田中2丁目4番		
踏切道名	口田中	道路名	口田中2号丸橋線	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>位置図・現況写真</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.3		左道路	0.0	2.5	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	2.4	0.0	
	交差角(度)	90		右道路	0.0	6.0	0.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	二輪自動車、農耕用車両、軽自動車以外の自動車の通行禁止		歩行者	迂回路なし(200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押しタツ)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	0		歩行者等交通量(人/日)	725	鉄道交通量(本/日)	528		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	6,150		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	6,150				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度		
指定前	-	-	-	-		
対策内容						
-						
事業完了年度	対策の効果等					
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	くちたなかしんみち	所在地	兵庫県尼崎市口田中2丁目1番		
踏切道名	口田中新道	道路名	大阪伊丹線	道路管理者名	兵庫県
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.7		左道路	3.1	10.0	3.7	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.5	7.0	2.5	
	交差角(度)	84	右道路	4.1	9.2	4.6		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	800	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押しタツ)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	9,654		歩行者等交通量(人/日)	5,042	鉄道交通量(本/日)	528		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	43	前後歩道との幅員差(m)	-2.1	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	83,829	AとBの和	127,610		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	43,781				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	さんたんだ	所在地	兵庫県尼崎市東七ツ松町2-446-1		
踏切道名	三反田	道路名	東富松尼崎線の3	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	東海道線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	20.3		左道路	0.0	5.8	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	1.3	3.4	1.2	
	交差角(度)	90	右道路	1.3	3.2	1.3		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	起点寄り	230	
	交通規制	二輪自動車、農耕用車両、軽自動車以外の自動車の通行禁止		歩行者	その他	10		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・カラー舗装		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) オーバーハング型警報装置		高齢者等の事故防止対策設備	総研式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	8,207	鉄道交通量 (本/日)	693		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	45	前後歩道との幅員差(m)	1.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	84,532		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	84,532				道路交通事故	4	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	○	-	-	○	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 四輪車通行止め (H29) 歩道のカラー舗装化 (H29) 看板設置 (H29) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ななつまつ	所在地	兵庫県尼崎市七ツ松町3-274		
踏切道名	七ツ松	道路名	橘区画1号線	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	東海道線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	19.8		左道路	2.0	4.0	2.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	1.3	3.2	1.3	
	交差角(度)	86		右道路	2.0	4.0	2.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄有り	460	
	交通規制	二輪自動車、農耕用車両、軽自動車以外の自動車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・カラー舗装		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	総研式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	5,349	鉄道交通量 (本/日)	693		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	45	前後歩道との幅員差(m)	-0.7	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	55,630		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	55,630				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	第2条第7号 (事故多発踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・四輪車通行止め (H29) ・歩道のカラー舗装化 (H29) ・看板設置 (H29) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	もりべ	所在地	兵庫県尼崎市南武庫之荘6丁目9番		
踏切道名	守部	道路名	西宮豊中線	道路管理者名	兵庫県
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8		左道路	0.0	7.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.7	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	6.9	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	240	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	架道橋(と交差する道路)	142		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	架道橋(と交差する道路)	142		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	2,342		歩行者等交通量(人/日)	1,765	鉄道交通量(本/日)	534		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	36	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	15,887	AとBの和	27,859		踏切事故	1	1		-
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	11,973				道路交通事故	1	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	○	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しみず	所在地	兵庫県尼崎市南清水字片山178-3		
踏切道名	清水	道路名	主38園田塚口線	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	福知山線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>広域</p> <p>清水駅</p> <p>園田塚口線</p> <p>福知山線</p> <p>尼崎1区</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.8		左道路	0.0	5.9	2.1	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	3.6	0.0	
	交差角(度)	90		右道路	0.0	3.2	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし			バリアリ化 状況	-	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	総研式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	1,160		歩行者等交通量 (人/日)	7,120	鉄道交通量 (本/日)	380		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	32	前後歩道との 幅員差(m)	-2.1	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	7,656	AとBの和	54,648		踏切 事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	46,992				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度						
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	まえはた	所在地	兵庫県尼崎市猪名寺字中の田89-3		
踏切道名	前畑	道路名	大阪伊丹線	道路管理者名	兵庫県
		鉄道路線名	福知山線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9.8		左道路	2.9	6.0	2.4	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	11.0	0.0	
	交差角 (度)	90	右道路	2.5	6.0	2.8		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1400	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置、障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	総研式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	9,554	歩行者等交通量 (人/日)	3,987	鉄道交通量 (本/日)	380			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	34	前後歩道との幅員差 (m)	-2.9	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	51,592	AとBの和	73,121		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	21,530				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	だいいちしんよこまくら	所在地	兵庫県尼崎市潮江4丁目173		
踏切道名	第1新横枕	道路名	小田第19号線	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	福知山線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>広域</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	10		左道路	0.0	8.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.8	8.4	0.8	
	交差角(度)	70	右道路	0.0	8.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り	270	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
特性	高規格保安設備	障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道舗装版			
	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	2,110		歩行者等交通量(人/日)	3,538	鉄道交通量(本/日)	460		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との幅員差(m)	0.8	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	13,926	AとBの和	37,277		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	23,351				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	なかやまかいどう	所在地	兵庫県尼崎市武庫之荘2丁目1番		
踏切道名	中山街道	道路名	西街道西富松第1号	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>位置図・現況写真</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.3		左道路	2.3	7.0	2.3	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.0	5.5	0.0	
	交差角(度)	90		右道路	3.0	6.0	1.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	起点寄有り	340	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	1,596		歩行者等交通量 (人/日)	11,059	鉄道交通量 (本/日)	534		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	47	前後歩道との 幅員差(m)	-2.3	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	14,923	AとBの和	118,324		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	103,402				道路交 通事故	2	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	-	○	○	-	○	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	第2条第3号 (開かずの踏切)	第2条第4号 (歩道狭路踏切)	第2条第7号 (事故多発踏切)	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
 <p>対策図・完了写真</p>	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 看板の内容の更新 (R2) 迂回路誘導看板の設置 (H24) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-	-				
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	つかぐち	所在地	兵庫県尼崎市東塚口町1-435-1		
踏切道名	塚口	道路名	主33御園高江浦線	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	福知山線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	25.8		左道路	0.0	5.4	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	5.4	2.0	
	交差角(度)	77		右道路	2.0	5.0	0.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等		
		右道路	曲線		自動車	起点寄有り	距離(m)	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化 状況	-	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
特性	高規格保安設備	オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道舗装版			
	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
自動車交通量 (台/日)	1,943		歩行者等交通量 (人/日)	10,236	鉄道交通量 (本/日)	380		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	31	前後歩道との 幅員差(m)	-2.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	13,212	AとBの和	82,817		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	69,605				道路交 通事故	2	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	-	-	○	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	つかぐちほーむぎわ	所在地	兵庫県尼崎市塚口本町1丁目1番		
踏切道名	塚口ホーム際	道路名	西浦花折線	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	伊丹線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.6		左道路	0.0	4.8	0.0	
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	4.8	0.0	
	交差角(度)	49	右道路	0.0	4.1	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	迂回路なし(200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	289		歩行者等交通量(人/日)	9,536	鉄道交通量(本/日)	264		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	31	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	1,879	AとBの和	63,863		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	61,984				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	つかぐちにし	所在地	兵庫県尼崎市塚口本町1丁目1番		
踏切道名	塚口西	道路名	笠ノ池塚口線	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>位置図・現況写真</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.5		左道路	0.0	6.3	4.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.3	3.2	1.3	
	交差角(度)	76		右道路	1.5	4.0	1.5	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄有り	280	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)			歩行者	地下道	22	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
特性	高規格保安設備	障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押ボタン)			
	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	58		歩行者等交通量(人/日)	23,184	鉄道交通量(本/日)	534		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	44	前後歩道との幅員差(m)	-3.2	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	548	AとBの和	219,637		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	219,089				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
H29.1.27(旧法)	第2条第2号(歩行者ボトルネック踏切)	第2条第3号(開かずの踏切)	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	R3	R3	
	対策内容					
	・迂回路誘導看板の設置(R5~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	つかぐちひがしだい1	所在地	兵庫県尼崎市塚口本町1丁目17番		
踏切道名	塚口東第1	道路名	構8号の1耕2区画線	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>位置図・現況写真</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	12		左道路	0.0	4.5	1.5	
	横断本数(本)	3		踏切道	0.0	4.3	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	4.5	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	370	
	交通規制	大型車の通行禁止	歩行者		迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない	バリアリ化		迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線	バリアリ化状況		-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押ボタン)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	343	歩行者等交通量(人/日)	5,435	鉄道交通量(本/日)	540			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	49	前後歩道との幅員差(m)	-1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	3,281	AとBの和	55,276		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	51,995				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	第2条第3号 (開かずの踏切)	第2条第7号 (事故多発踏切)	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	R3	R3	
	対策内容					
	・ 迂回路誘導看板の設置 (R3)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ひがしななつまつ	所在地	兵庫県尼崎市東七ツ松町1-129		
踏切道名	東七ツ松	道路名	橘区画第66号線	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	東海道線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	19.1		左道路	2.0	7.0	1.0		
	横断本数(本)	4		踏切道	3.1	7.5	1.8		
	交差角(度)	69	右道路	3.0	7.0	2.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・カラー舗装		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	総研式				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	5,694		歩行者等交通量 (人/日)	5,564	鉄道交通量 (本/日)	693			

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との幅員差(m)	1.1	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	62,065	AとBの和	122,712		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	60,648				道路交通事故	1	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ひがしとまつ	所在地	兵庫県尼崎市南塚口町8丁目57番		
踏切道名	東富松	道路名	辰巳台水引線	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.5		左道路	2.5	6.0	2.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.5	7.0	2.5	
	交差角(度)	90	右道路	2.5	7.0	2.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,892		歩行者等交通量 (人/日)	7,845	鉄道交通量 (本/日)	534		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	35	前後歩道との 幅員差(m)	-1.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	35,712	AとBの和	92,980		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	57,269				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	第2条第3号 (開かずの踏切)	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	R3	R3	
	対策内容					
	・歩道のカラー舗装化(R5~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	むこがわえき	所在地	兵庫県尼崎市大庄西町1丁目1		
踏切道名	武庫川駅	道路名	武庫川堤防線	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	本線	鉄道事業者名	阪神電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>詳細 武庫川駅</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>(現況)</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8		左道路	1.8	3.8	1.8	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.3	8.2	1.7	
	交差角(度)	90	右道路	1.5	4.5	1.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	400	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	架道橋(と交差する道路)	180	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	段差解消による平滑化			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	1,469		歩行者等交通量(人/日)	5,089	鉄道交通量(本/日)	672		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との幅員差(m)	-0.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	15,865	AとBの和	70,826		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	54,961				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	○	-	-	-	-

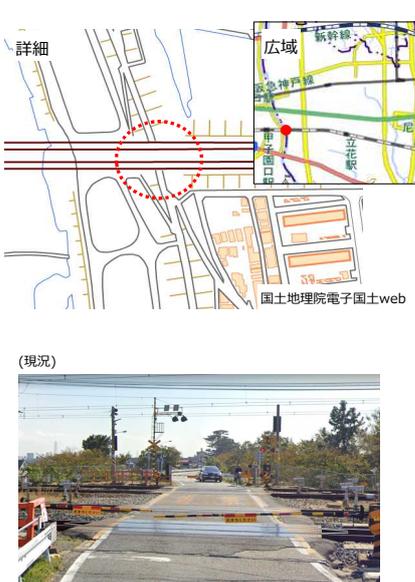
法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	むこがわがし	所在地	兵庫県尼崎市稲葉荘4-96		
踏切道名	武庫川東	道路名	市道第219号線	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	東海道線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>位置図・現況写真</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	27.6		左道路	0.0	5.0	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	4.6	0.0	
	交差角(度)	80	右道路	0.0	5.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	その他	15		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	総研式舗装版			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	4,694	歩行者等交通量(人/日)	163	鉄道交通量(本/日)	683			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	47,879	AとBの和	49,541		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	1,663				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	むこのそうにし	所在地	兵庫県尼崎市南武庫之荘5丁目16番		
踏切道名	武庫之荘西	道路名	生津東ノ口線	道路管理者名	尼崎市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
<p>位置図 (詳細・広域)</p> <p>(現況)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長 (m)	8.4		左道路	0.0	7.5	0.0		
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	4.5	0.0		
	交差角 (度)	86		右道路	0.0	5.4	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし			バリアリ化状況	-	DID地区	○	
踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○				
	高規格保安設備	障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 手動 (押しタツ)				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	912		歩行者等交通量 (人/日)	6,395	鉄道交通量 (本/日)	534			

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	35	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	6,338	AとBの和	50,784		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	44,445				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R2	-	-	
	対策内容					
	・ 迂回路案内看板設置 (R2)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	さらいけみち	所在地	兵庫県明石市大久保町西島中筋420-3		
踏切道名	皿池道	道路名	大久保77号線	道路管理者名	明石市
		鉄道路線名	本線	鉄道事業者名	山陽電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.3		左道路	0.0	5.6	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	2.0	0.0	
	交差角(度)	70	右道路	0.0	4.1	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型貨物自動車等通行止め 大型乗用自動車等通行止め		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	842		歩行者等交通量 (人/日)	1,160	鉄道交通量 (本/日)	328		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	22	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	4,210	AとBの和	10,010		踏切 事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	5,800				道路交 通事故	2	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	-	○	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いのこだにだいいち	所在地	兵庫県明石市魚住町西岡字戊ノ方谷2177-4		
踏切道名	猪之方谷第一	道路名	魚住25号線	道路管理者名	明石市
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9.5		左道路	3.0	7.0	3.5	
	横断本数 (本)	2		踏切道	3.0	6.0	3.5	
	交差角 (度)	81	右道路	3.0	7.0	3.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	コンクリートブロック		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置、障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	KG式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,480		歩行者等交通量 (人/日)	2,642	鉄道交通量 (本/日)	412		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	38	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	47,128	AとBの和	69,849		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	22,721				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ばんがく	所在地	兵庫県明石市大久保町大久保町字板額309-5		
踏切道名	板額	道路名	大久保16号線	道路管理者名	明石市
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	16.7		左道路	0.0	6.5	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	6.9	0.0	
	交差角(度)	71	右道路	0.0	7.9	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	300	
	交通規制	大型乗用自動車等通行止め 大型貨物自動車等通行止め		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置、 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,315		歩行者等交通量 (人/日)	1,917	鉄道交通量 (本/日)	412		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	45	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題 大久保駅前地区の人口増(今後もJT跡地の開発や 区画整理等による増加が見込まれる。)
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	53,506	AとBの和	77,277		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	23,771				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
○	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	くらくえんぐち	所在地	兵庫県西宮市石劔町1番		
踏切道名	苦楽園口	道路名	西第658号線	道路管理者名	西宮市
		鉄道路線名	甲陽線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>石劔町 西宮苦楽園口郵便局</p> <p>警察署 越木岩交番</p> <p>苦楽園口駅</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.7		左道路	1.9	6.0	0.8	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.6	6.1	1.2	
	交差角(度)	75	右道路	1.7	6.1	2.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	カラー舗装		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,358		歩行者等交通量 (人/日)	8,601	鉄道交通量 (本/日)	226		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	16	前後歩道との幅員差(m)	-0.8	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	22,861	AとBの和	59,558		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	36,698				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こうふうえんだい1	所在地	兵庫県西宮市北口町9番		
踏切道名	甲風園第1	道路名	瓦第194号線	道路管理者名	西宮市
		鉄道路線名	今津線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>西宮警察署北口西交番 西宮北口郵便局</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	13		左道路	0.0	3.0	1.2	
	横断本数(本)	3		踏切道	0.0	3.0	1.5	
	交差角(度)	88		右道路	2.4	3.0	2.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	930	
	交通規制	その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)			歩行者	駅構内自由通路	177	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路	177	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置(手動(押しタツ))			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	1,349		歩行者等交通量(人/日)	11,534	鉄道交通量(本/日)	332		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	37	前後歩道との幅員差(m)	-2.4	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	9,848	AとBの和	94,046		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	84,198				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しゃこよこ	所在地	兵庫県西宮市長田町4番		
踏切道名	車庫横	道路名	幹第7号線	道路管理者名	西宮市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
<p>詳細</p>  <p>国土地理院電子国土web</p> <p>現況</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.4		左道路	2.5	14.2	2.8	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.3	13.7	2.3	
	交差角(度)	82		右道路	2.8	13.9	2.2	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	700	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	コンクリートブロック		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押しタツ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム	非公表			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	緊1次			
自動車交通量 (台/日)	14,750	歩行者等交通量 (人/日)	5,644	鉄道交通量 (本/日)	534			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	38	前後歩道との 幅員差(m)	-0.5	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	110,625	AとBの和	152,955		踏切 事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	42,330				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	○	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しょうわえんみち	所在地	兵庫県西宮市南昭和町1番		
踏切道名	昭和園道	道路名	幹第12号線	道路管理者名	西宮市
		鉄道路線名	神戸線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	11.1		左道路	7.5	6.5	2.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	1.3	6.4	1.3	
	交差角(度)	83	右道路	1.4	6.5	1.9		
	道路線形	左道路 直線 右道路 直線	迂回路	種類	有無等		距離(m)	
	交通規制	交通規制なし		自動車	終点寄り有り	300		
	車両進入防護柵等	設置していない		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	迂回路なし (200m以内)	-		
				バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)		○	
	高規格保安設備	障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備		踏切支障報知装置 手動(押しタ)		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム		非公表		
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-		
自動車交通量 (台/日)	8,354	歩行者等交通量 (人/日)	3,626	鉄道交通量 (本/日)	479			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との 幅員差(m)	-6.2	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	71,844	AとBの和	103,028		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	31,184				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	○	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	すいどうみち	所在地	兵庫県西宮市神園町2番		
踏切道名	水道路	道路名	西第188号線	道路管理者名	西宮市
		鉄道路線名	甲陽線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p>  <p>国土地理院電子国土web</p> <p>現況</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	6		左道路	1.2	6.0	2.5	
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	5.4	0.8	
	交差角(度)	60	右道路	0.9	6.0	2.4		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	踏切支障報知装置 手動(押しタツ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム	非公表			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,197		歩行者等交通量 (人/日)	1,589	鉄道交通量 (本/日)	226		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	16	前後歩道との 幅員差(m)	-1.7	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題 踏切内の歩道が狭険であり、踏切内で交通が交差 することから、踏切拡幅が必要
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	16,858	AとBの和	23,240		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	6,382				道路交 通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	-	○	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第4号 (歩道狭険踏切)	第2条第5号 (歩道狭険踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	R3	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切拡幅 (R3~) 踏切支障報知装置 (手動) (H28) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	にしもりぐ	所在地	兵庫県西宮市松園町1番		
踏切道名	西守具	道路名	西第494号線	道路管理者名	西宮市
		鉄道路線名	東海道線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p>  <p>国土地理院電子国土web</p> <p>現況</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	18.3		左道路	0.0	2.3	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	2.3	0.0	
	交差角(度)	80	右道路	0.0	3.3	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	550	
	交通規制	自動車の全面通行禁止		歩行者	その他	200		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	KF式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	361	鉄道交通量 (本/日)	683		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	42	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	4,440		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	4,440				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

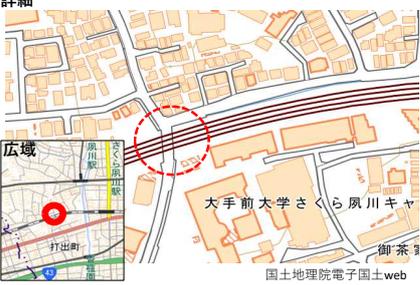
法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	だいし	所在地	兵庫県西宮市霞町1番		
踏切道名	大師	道路名	幹第21の2号線	道路管理者名	西宮市
		鉄道路線名	東海道線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p>  <p>広域</p>  <p>現況</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	19.3		左道路	1.6	5.5	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	1.8	6.1	0.0	
	交差角(度)	78	右道路	0.9	6.1	2.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	360	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	コンクリートブロック		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	KG式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム	非公表			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,450		歩行者等交通量 (人/日)	3,122	鉄道交通量 (本/日)	683		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	40	前後歩道との 幅員差(m)	-2.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	55,625	AとBの和	94,650		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	39,025				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	○	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	もんどみち	所在地	兵庫県西宮市下大市西町1番		
踏切道名	門戸道	道路名	甲第30号線	道路管理者名	西宮市
		鉄道路線名	今津線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.3		左道路	1.9	4.5	2.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	2.0	6.9	2.0	
	交差角 (度)	82	右道路	1.9	7.0	1.7		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	270	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	カラー舗装		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 手動 (押しタツ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	非公表			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	3,075		歩行者等交通量 (人/日)	13,161	鉄道交通量 (本/日)	300		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	31	前後歩道との幅員差 (m)	0.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	17,835	AとBの和	94,169		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	76,334				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	第2条第9号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切内カラー舗装 (H25) 踏切支障報知装置 (手動) (H28) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	あしやえき	所在地	兵庫県芦屋市公光町11		
踏切道名	芦屋駅	道路名	奥山精道線	道路管理者名	兵庫県
		鉄道路線名	本線	鉄道事業者名	阪神電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.6		左道路	0.0	6.0	1.2	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.6	8.0	0.9	
	交差角 (度)	75	右道路	1.1	6.0	1.1		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	180	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路	0	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		白線・黄線	バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	段差解消による平滑化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)		2,519	歩行者等交通量 (人/日)		4,716	鉄道交通量 (本/日)		524

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	36	前後歩道との幅員差 (m)	-0.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	22,419	AとBの和	64,392		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	41,972				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
-	-	○	-	-	-	○		

法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)						
-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	さんじょうかいどう	所在地	兵庫県芦屋市三条南町98-3		
踏切道名	三条街道	道路名	市道235号線	道路管理者名	芦屋市
		鉄道路線名	東海道線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	21.8		左道路	1.0	4.0	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	4.0	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	5.6	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	自動車の全面通行禁止		歩行者	架道橋(と交差する道路)	200		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	0		歩行者等交通量(人/日)	506	鉄道交通量(本/日)	683		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	47	前後歩道との幅員差(m)	-1.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	6,376		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	6,376				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	うちでえき	所在地	兵庫県芦屋市打出小槌町20-2		
踏切道名	打出駅	道路名	市道146号線	道路管理者名	芦屋市
		鉄道路線名	本線	鉄道事業者名	阪神電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.2		左道路	0.0	6.4	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.9	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	4.0	1.9		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	地下道	18		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)		-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	段差解消による平滑化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	57		歩行者等交通量 (人/日)	10,317	鉄道交通量 (本/日)	524		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	34	前後歩道との 幅員差(m)	-1.9	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	462	AとBの和	84,029		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	83,568				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R4.12.16 (現法)	第2条第10号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	うちでむら	所在地	兵庫県芦屋市親王塚町105-2		
踏切道名	打出村	道路名	市道146号線	道路管理者名	芦屋市
		鉄道路線名	東海道線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	18.5		左道路	3.8	7.0	4.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	1.6	6.4	1.2	
	交差角(度)	81		右道路	1.6	5.6	1.5	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	架道橋(と交差する道路)	200	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法		白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)		○	
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置、障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		総研式舗装版		
特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム		-		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上		-		
自動車交通量(台/日)		1,400		歩行者等交通量(人/日)		1,434		
				鉄道交通量(本/日)		683		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	51	前後歩道との幅員差(m)	-2.8	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	18,340	AとBの和	37,125		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	18,785				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いちべえ	所在地	兵庫県伊丹市柏木町3丁目		
踏切道名	市兵衛	道路名	西宮豊中線	道路管理者名	兵庫県
		鉄道路線名	伊丹線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.5		左道路	2.2	7.6	2.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.0	6.0	2.0	
	交差角(度)	90	右道路	2.1	7.6	2.3		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置手動(押しタ)			
特性	通学路指定状況(学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	7,858		歩行者等交通量(人/日)	7,113	鉄道交通量(本/日)	264		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	16	前後歩道との幅員差(m)	-0.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	33,266	AとBの和	63,377		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	30,112				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しんいたみ	所在地	兵庫県伊丹市梅ノ木2丁目2番		
踏切道名	新伊丹	道路名	美鈴町南本町線	道路管理者名	伊丹市
		鉄道路線名	伊丹線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9.1		左道路	2.0	6.0	2.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	2.0	6.0	2.0	
	交差角 (度)	90		右道路	2.0	6.9	2.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等 距離 (m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし -		
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内) -		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内) -		
	歩車道分離方法	カラー舗装、白線			バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 手動 (押しタツ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,333		歩行者等交通量 (人/日)	7,777	鉄道交通量 (本/日)	264		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	17	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	20,943	AとBの和	58,532		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	37,589				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H9	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺道路整備 (H9～) ・カラー舗装 (R1) ・表面に凹凸のついた誘導表示 (R4) ・踏切支障報知装置 (手動) (H28) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	きたむら	所在地	兵庫県伊丹市北伊丹5丁目-123		
踏切道名	北村	道路名	国道171号	道路管理者名	国土交通省
		鉄道路線名	福知山線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点		
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)			
	踏切長 (m)	14.1		左道路	0.0	8.8	0.0			
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	8.0	0.0			
	交差角 (度)	90		右道路	0.0	8.8	0.0			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)			
		右道路	直線		自動車	終点寄有り	10			
	交通規制		交通規制なし		歩行者	跨線橋	50			
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-			
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)		○			
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備		接続軌道化				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム		-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上		-				
自動車交通量 (台/日)		4,943	歩行者等交通量 (人/日)		3,702	鉄道交通量 (本/日)		380		

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間 (分)	28	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	29,164	AとBの和	51,006		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	21,842				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・全方位型警報灯 (H25)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	かこがわけんどう	所在地	兵庫県加古川市尾上町養田薬師ノ西114-3		
踏切道名	加古川県道	道路名	旧県道加古川高砂2号線	道路管理者名	加古川市
		鉄道路線名	本線	鉄道事業者名	山陽電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.1		左道路	0.0	8.2	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.8	5.5	0.8	
	交差角(度)	90		右道路	3.4	7.1	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	650	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	跨線橋	190	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		カラー舗装		バリアリ化 状況	-	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)		3,190	歩行者等交通量 (人/日)		1,039	鉄道交通量 (本/日)	338	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	26	前後歩道との 幅員差(m)	-2.6	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	18,502	AとBの和	24,528		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	6,026				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	○	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ひろはたひがし	所在地	兵庫県加古川市平岡町新在家字広畑823-2		
踏切道名	広畑東	道路名	新在家区画道路12号線	道路管理者名	加古川市
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p>  <p>広域</p>  <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	13		左道路	0.0	5.7	1.5	
	横断本数(本)	3		踏切道	0.0	6.0	1.5	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	5.8	1.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	650	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線、黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,271		歩行者等交通量 (人/日)	2,801	鉄道交通量 (本/日)	412		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	36	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	39,533	AとBの和	60,541		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	21,008				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R3.4.13 (現法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	-	R2 (着工準備)	-	
	対策内容					
	・連続立体交差 (着工準備R2~)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	かみどていち	所在地	兵庫県加古川市平岡町新在家字上戸手1567-8		
踏切道名	上土堤一	道路名	新在家野辻線	道路管理者名	加古川市
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>詳細 東加古川駅 広域</p> <p>国土地理院電子国土web</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	16.5		左道路	0.0	6.9	0.0	
	横断本数(本)	3		踏切道	0.0	6.6	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	6.8	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1100	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路		180	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路		180
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)		○	
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置、障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		-		
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム		-		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上		-		
自動車交通量(台/日)	5,484	歩行者等交通量(人/日)	3,754	鉄道交通量(本/日)	412			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	43	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 交通渋滞が発生しているため踏切改良が必要
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	49,356	AとBの和	83,142		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	33,786				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
R3.4.13 (現法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	第2条第3号 (開かずの踏切)	第2条第8号 (事故多発踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	-	R2 (着工準備)	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・注意看板 (H28) ・連続立体交差 (着工準備R2~) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ちょうがばやしひがし	所在地	兵庫県加古川市平岡町高畑字長林820-4		
踏切道名	長ヶ林東	道路名	野谷平岡線	道路管理者名	兵庫県
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.1		左道路	0.0	5.5	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	6.0	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	6.5	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1300	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	総研式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	10,724	歩行者等交通量 (人/日)	475	鉄道交通量 (本/日)	412			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	30	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	73,996	AとBの和	77,273		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	3,278				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R3.4.13 (現法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	-	R2 (着工準備)	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー舗装 (H26) ・連続立体交差 (着工準備R2~) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	さかせがわ	所在地	兵庫県宝塚市逆瀬川2丁目1番		
踏切道名	逆瀬川	道路名	逆瀬川停留所線	道路管理者名	宝塚市
		鉄道路線名	今津線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>位置図</p> <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8		左道路	0.0	6.8	0.8	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	6.8	0.8	
	交差角 (度)	83		右道路	0.0	6.8	0.8	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等		距離 (m)
		右道路	直線		自動車	起点寄り	60	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路	28	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	28	
	歩車道分離方法		白線、カラー舗装		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置 手動 (押しタ)			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)		3,056	歩行者等交通量 (人/日)		6,019	鉄道交通量 (本/日)	300	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	34	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	19,406	AとBの和	57,626		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	38,221				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車*トルネック踏切	歩行者*トルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者*トルネック踏切)	第2条第4号 (歩道狭陰踏切)	第2条第9号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	○	R2	H8	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 迂回路整備 (H8~) 誘導看板等 (R5予定) カラー舗装 (R2) 踏切支障報知装置 (手動) (H29) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	にがわほくがん	所在地	兵庫県宝塚市仁川北3丁目3番		
踏切道名	仁川北岸	道路名	榎塚線	道路管理者名	宝塚市
		鉄道路線名	今津線	鉄道事業者名	阪急電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>位置図</p> <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.2		左道路	4.3	7.2	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.8	3.6	0.0	
	交差角(度)	90		右道路	0.4	3.7	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制		その他の交通規制(一方通行、車幅による通行禁止等)		歩行者	地下道	41	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	地下道	111	
	歩車道分離方法		白線、カラー舗装		バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	踏切支障報知装置(手動(押しタツ))			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)		2,759	歩行者等交通量(人/日)	6,544	鉄道交通量(本/日)	300		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	31	前後歩道との幅員差(m)	-3.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	15,542	AとBの和	52,407		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	36,865				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車*トルネック踏切	歩行者*トルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27(旧法)	第2条第2号(歩行者*トルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H29	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 迂回路整備(H29~) 誘導看板(R5予定) カラー舗装(R2) 踏切支障報知装置(手動)(H28) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	まいたに	所在地	兵庫県宝塚市米谷（まいたに）2丁目-84		
踏切道名	米谷	道路名	米谷昆陽尼崎線	道路管理者名	兵庫県
		鉄道路線名	福知山線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	10.9		左道路	0.0	4.5	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	4.6	0.0	
	交差角 (度)	70	右道路	0.0	4.0	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共有り	450	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	地下道	150	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	1,026		歩行者等交通量 (人/日)	1,390	鉄道交通量 (本/日)	385		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	27	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	5,951	AとBの和	14,013		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	8,062				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たからづか	所在地	兵庫県宝塚市栄町2丁目7番		
踏切道名	宝塚	道路名	清荒神・宝塚停車場線	道路管理者名	宝塚市
		鉄道路線名	福知山線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>国土地理院電子国土web</p> <p>現況</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	19		左道路	3.5	7.0	2.0	
	横断本数(本)	3		踏切道	1.9	6.3	1.4	
	交差角(度)	80		右道路	2.4	6.4	1.5	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	駅構内自由通路	85	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路	85	
	歩車道分離方法	白線、カラー舗装			バリアリ化 状況	両側にエレベータ等	DID地区	○
踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○			
	高規格保安設備	オーバーハング型警報装置、 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	非常通報装置 接続軌道舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,257		歩行者等交通量 (人/日)	3,759	鉄道交通量 (本/日)	385		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	46	前後歩道との 幅員差(m)	-1.6	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	21,667	AとBの和	57,754		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	36,086				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いちのつぼ	所在地	兵庫県高砂市米田町神爪字一の坪106-1		
踏切道名	一の坪	道路名	飾東宝殿停車場線	道路管理者名	兵庫県
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	16		左道路	0.0	6.0	2.0	
	横断本数(本)	3		踏切道	0.0	6.7	1.0	
	交差角(度)	80	右道路	0.0	8.0	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	950	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	7,480		歩行者等交通量 (人/日)	1,695	鉄道交通量 (本/日)	380		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	28	前後歩道との幅員差(m)	-1.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	52,360	AとBの和	64,225		踏切事故	2	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	11,865				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	-	-	-	○	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たかさご	所在地	兵庫県高砂市高砂町朝日町1丁目45-6		
踏切道名	高砂	道路名	市道本町幹線	道路管理者名	高砂市
		鉄道路線名	本線	鉄道事業者名	山陽電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.5		左道路	2.1	9.5	2.6	
	横断本数 (本)	2		踏切道	2.8	10.3	1.5	
	交差角 (度)	83	右道路	2.0	11.0	1.4		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	230	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	地下道	140		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	地下道	140		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	8,513		歩行者等交通量 (人/日)	1,798	鉄道交通量 (本/日)	348		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	35	前後歩道との幅員差 (m)	-1.1	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 自動車の交通量が多いため、渋滞が多く発生している
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	50,227	AとBの和	60,835		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	10,608				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R4.1.21 (現法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	-	R4 (着工準備)	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 踏切迂回看板の設置 (R3) 注意喚起看板設置 (R1) 路面カラー舗装 (R2) 連続立体交差 (着工準備R4~) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	さかねつじ	所在地	兵庫県川西市栄根2-420-2		
踏切道名	栄根辻	道路名	市道109号線	道路管理者名	川西市
		鉄道路線名	福知山線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	12.4		左道路	0.0	3.4	0.0	
	横断本数(本)	4		踏切道	0.0	4.2	0.0	
	交差角(度)	90		右道路	0.0	3.4	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制		大型車の通行禁止		歩行者	跨線橋	150	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	総研式舗装版			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)		440	歩行者等交通量 (人/日)		4,461	鉄道交通量 (本/日)	385	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	41	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	3,520	AとBの和	39,208		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	35,688				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
○	-	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ひのくち	所在地	兵庫県川西市出在家町457番地先		
踏切道名	樋之口	道路名	川西篠山線	道路管理者名	兵庫県
		鉄道路線名	妙見線	鉄道事業者名	能勢電鉄

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
<p>兵庫県地理情報システム</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	13.4		左道路	2.5	7.0	2.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	3.4	7.0	3.4	
	交差角(度)	39	右道路	2.5	7.0	2.5		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1200	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	跨線橋	44		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(3次元レー ザーレーダ式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化 注意看板			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	緊1次			
自動車交通量 (台/日)	13,317	歩行者等交通量 (人/日)	578	鉄道交通量 (本/日)	262			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	23	前後歩道との 幅員差(m)	0.9	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	56,375	AとBの和	58,822		踏切 事故	0	0		-
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	2,447				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こくりょう	所在地	兵庫県丹波市春日町黒井村地内		
踏切道名	国領	道路名	市道春日栗柄線	道路管理者名	丹波市
		鉄道路線名	福知山線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員(m)	位置	歩道部(起点寄)	車道	歩道部(終点寄)	
	踏切長(m)	9.3		左道路	0.0	6.0	0.0	
	横断本数(本)	1		踏切道	0.0	6.0	0.0	
	交差角(度)	45		右道路	0.0	6.0	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし(200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	-	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置、障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	2,018		歩行者等交通量(人/日)	615	鉄道交通量(本/日)	72		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	7	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 通学路指定がされており歩道整備が必要
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	3,229	AとBの和	4,213		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	984				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	○	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
R4.1.21(現法)	第2条第9号(通学路要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	てっちゅうば	所在地	兵庫県播磨町野添字鉄鑄場1701-8		
踏切道名	鉄鑄場	道路名	別府平岡線	道路管理者名	兵庫県
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	19		左道路	0.0	5.5	2.5	
	横断本数 (本)	3		踏切道	1.5	6.6	1.5	
	交差角 (度)	90	右道路	0.0	6.5	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	950	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	駅構内自由通路	200		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	駅構内自由通路	200		
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	5,008		歩行者等交通量 (人/日)	3,044	鉄道交通量 (本/日)	412		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	41	前後歩道との幅員差 (m)	1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	44,070	AとBの和	70,858		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	26,787				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いちじょうどおり	所在地	奈良県奈良市法蓮町古屋567-3		
踏切道名	一条通	道路名	主要地方道奈良加茂線	道路管理者名	奈良県
		鉄道路線名	関西線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>詳細</p> <p>広域</p> <p>緊急輸送道路</p> <p>国土地理院電子国土Web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	10		左道路	0.0	7.5	2.3	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	7.0	3.0	
	交差角 (度)	45	右道路	0.0	7.5	3.4		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り	600	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		大型遮断装置 オーバーハング型警報装置 障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	緊2次			
自動車交通量 (台/日)	11,699	歩行者等交通量 (人/日)	1,962	鉄道交通量 (本/日)	323			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	23	前後歩道との幅員差 (m)	0.7	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	62,005	AとBの和	72,403		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	10,399				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H30.1.19 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H25	R2	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 周辺道路整備 迂回誘導看板 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	あやめいけだいごう	所在地	奈良県奈良市西大寺竜王町2丁目1494番地の2先		
踏切道名	菖蒲池第2号	道路名	中部第682号線	道路管理者名	奈良市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p> <p>広域</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	11		左道路	0.0	5.0	2.3	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.8	0.0	
	交差角(度)	52	右道路	0.0	5.4	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	1400	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	カラー舗装・白線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	3,172		歩行者等交通量 (人/日)	1,008	鉄道交通量 (本/日)	493		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	31	前後歩道との幅員差(m)	-2.3	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 当該踏切は近隣に小・中学校があるため通学路指定されており、歩行者の安全対策が必要。
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	26,010	AとBの和	34,276		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	8,266				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	○	-	-	

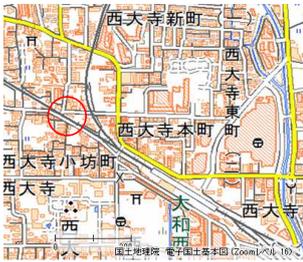
法指定の状況					R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H29.1.27 (旧法)	第2条第7号 (事故多発踏切)	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	第2条第9号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R2	-	R6	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 歩道設置 カラー舗装化 (H30) 全方位型踏切警報灯設置(H28) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	あやめいけだい6ごう	所在地	奈良県奈良市西大寺小坊町357番地の2先		
踏切道名	菖蒲池第6号	道路名	中部第692号線	道路管理者名	奈良市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等				R3年9月末時点		
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	7.9		左道路	0.0	5.2	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	1.5	4.8	0.0	
	交差角 (度)	90		右道路	0.0	4.0	0.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等		距離 (m)
		右道路	曲線		自動車	両方共なし		2650
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)		-	
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)		-	
	歩車道分離方法	コンクリートブロック		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)		○	
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備		-		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム		-		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-		
自動車交通量 (台/日)	1,121		歩行者等交通量 (人/日)	2,192		鉄道交通量 (本/日)	493	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	40	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 遮断時間が長く、過去に直前横断で事故が発生している。
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	11,322	AとBの和	33,461		踏切事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	22,139				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
○	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第3号 (開かずの踏切)	第2条第9号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	○	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 連続立体交差 全方位型踏切警報灯設置 (H28) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	あやめいけだい7ごう	所在地	奈良県奈良市西大寺小坊町289番地の3先		
踏切道名	菖蒲池第7号	道路名	市道中部第694号線	道路管理者名	奈良市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.1		左道路	0.0	2.8	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	3.1	0.0	
	交差角(度)	69		右道路	0.0	3.1	0.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	二輪自動車、農耕用車両、軽自動車以外の自動車の通行禁止		歩行者	地下道	122		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	438	鉄道交通量 (本/日)	493		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	40	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 ・遮断時間が長く、過去に直前横断で事故が発生している。 ・付近に老人福祉施設等があり、高齢者等の通行の安全を確保する必要がある
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	4,555		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	4,555				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
○	-	-	-	-	-	-		

法指定の状況					R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
R4.1.21 (現法)	第2条第3号 (開かずの踏切)	第2条第10号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	○	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 連続立体交差 全方位型踏切警報灯設置 (R3) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	あやめいけだい8ごう	所在地	奈良県奈良市西大寺北町1丁目244番地の3先		
踏切道名	菖蒲池第8号	道路名	中部第695号線	道路管理者名	奈良市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	16.4		左道路	0.0	8.2	0.0	
	横断本数(本)	6		踏切道	0.0	8.0	0.0	
	交差角(度)	90		右道路	0.0	8.2	0.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	1750	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	地下道	52	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	駅構内自由通路	200	
	歩車道分離方法	白線・黄線			バリアリ化状況	両側にエレベータ等	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	2,037		歩行者等交通量 (人/日)	2,269	鉄道交通量 (本/日)	952		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	51	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 慢性的な渋滞が発生している。歩道が十分に確保できていないため、危険な状況。踏切の両側が交差点となっており、道路交通が複雑に交錯しており危険な状況。
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	28,722	AとBの和	60,715		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	31,993				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ネット踏切	歩行者ネット踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
○	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ネット踏切)	第2条第3号 (開かずの踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	○	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 連続立体交差 全方位型踏切警報灯設置 (R1) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しんおおみやだい1ごう	所在地	奈良県奈良市芝辻町2丁目12番地の1先		
踏切道名	新大宮第1号	道路名	西九条佐保線	道路管理者名	奈良市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点		
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)			
	踏切長(m)	9.1		左道路	4.0	14.0	4.0			
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	23.0	0.0			
	交差角(度)	87	右道路	4.0	14.0	4.0				
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)			
		右道路	直線		自動車	両方共なし	775			
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	地下道	12				
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)		-			
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○			
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○				
高規格保安設備		障害物検知装置・光式・平面レーザーセンサー式 全方位型踏切警報灯 両面型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-					
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-					
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-					
自動車交通量 (台/日)	8,012		歩行者等交通量 (人/日)	18,890	鉄道交通量 (本/日)	488				

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	38	前後歩道との幅員差(m)	-4.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	駅に隣接しており、ラッシュ時の鉄道降車客が、踏切遮断中に歩道に溢れている状況。横断歩道との距離が離れているため、踏切遮断中に、道路を横断する歩行者が多く危険な状況。
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	74,512	AとBの和	250,189		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	175,677				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H30.1.19 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	○	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・連続立体交差 ・障害物検知装置 (平面レーザーセンサー式) 新設 (H29) ・全方位型踏切警報灯設置 (H25) ・両面型踏切警報灯設置 (H30) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	さいだいじだいごう	所在地	奈良県奈良市二条町3丁目106番地の2先		
踏切道名	西大寺第1号	道路名	主要地方道奈良精華線	道路管理者名	奈良県
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等				R3年9月末時点		
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.3		左道路	2.9	7.8	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	3.0	6.0	0.0	
	交差角 (度)	59	右道路	1.2	6.7	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	2275	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	緊2次			
自動車交通量 (台/日)	8,196	歩行者等交通量 (人/日)	974	鉄道交通量 (本/日)	488			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	38	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 幹線道路上にあり、利用者が多く、渋滞が発生しやすい状況。
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	80,321	AとBの和	89,866		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	9,545				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

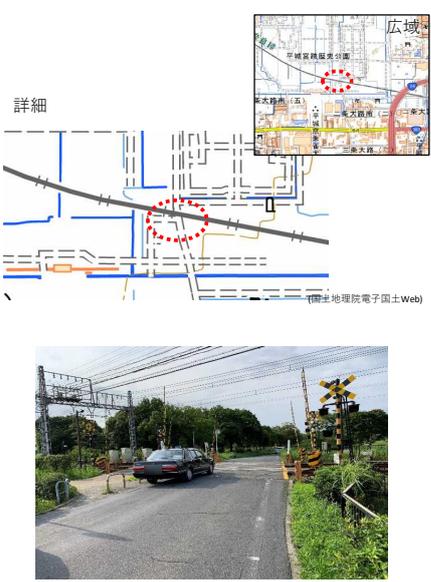
法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H30.1.19 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	○	R2	-	-	
	対策内容					
	・連続立体交差 全方位型踏切警報灯設置 (R1)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-	-					
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

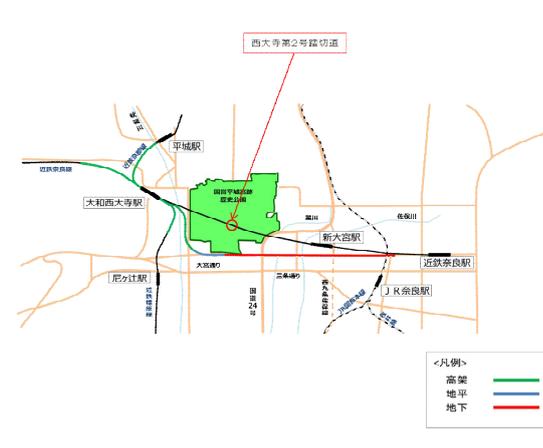
よみがな	さいだいじだいごう	所在地	奈良県奈良市佐紀町781番地の2先		
踏切道名	西大寺第2号	道路名	大極線	道路管理者名	奈良市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.7		左道路	3.5	5.2	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	3.0	5.1	0.0	
	交差角(度)	67	右道路	0.0	5.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	1450	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	-	DID地区	-	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 両面型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	6,861	歩行者等交通量 (人/日)	709	鉄道交通量 (本/日)	488			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	32	前後歩道との幅員差(m)	-0.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 平城宮跡歴史公園の事業化に伴い、当該道路を移設する必要がある。
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	57,632	AとBの和	63,588		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	5,956				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭径踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H30.1.19 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	○	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 連続立体交差 両面型踏切警報灯設置 (R1) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	さいだいじだい4ごう	所在地	奈良県奈良市北新町78番地の2先		
踏切道名	西大寺第4号	道路名	市道北部第500号線	道路管理者名	奈良市
		鉄道路線名	奈良線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>詳細</p> <p>奈良市役所奈良市役所内郵便局 (同一地区電子国土Web)</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.7		左道路	5.0	7.0	5.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	3.0	7.0	3.0	
	交差角 (度)	80	右道路	5.0	7.0	5.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	775	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	8,437		歩行者等交通量 (人/日)	2,483	鉄道交通量 (本/日)	488		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	32	前後歩道との幅員差 (m)	-2.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 ・付近に老人福祉施設等があり、高齢者等の通行の安全を確保する必要がある
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	69,183	AとBの和	89,544		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	20,361				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車♯トルネック踏切	歩行者♯トルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
R4.1.21 (現法)	第2条第1号 (自動車♯トルネック踏切)	第2条第2号 (歩行者♯トルネック踏切)	第2条第10号 (高齢者等対策踏切)	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
<p>西大寺第4号踏切道</p> <p>大和町、平城駅、新大宮駅、近鉄奈良線、JR奈良線</p> <p><凡例> 高架 緑線 地中 青線 地下 赤線</p>	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	○	-	-	-	
	対策内容					
	・連続立体交差					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	へいじょうだいごう	所在地	奈良県奈良市秋篠町332番地の1先		
踏切道名	平城第1号	道路名	主要地方道奈良精華線	道路管理者名	奈良県
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8.7		左道路	0.0	7.0	2.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	6.2	1.2		
	交差角(度)	63	右道路	0.0	6.4	1.4			
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	コンクリートブロック		バリアリ化 状況	-	DID地区	○		
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故 防止対策設備	-				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	9,876		歩行者等交通量 (人/日)	936	鉄道交通量 (本/日)	459			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	29	前後歩道との 幅員差(m)	-0.8	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	72,095	AとBの和	78,928		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	6,833				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H30.1.19 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺道路整備 ・迂回誘導看板 ・全方位型踏切警報灯 (H26) ・両面型踏切警報灯 (R4) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	へいじょうだいごう	所在地	奈良県奈良市西大寺北町3丁目153番地の2先		
踏切道名	平城第3号	道路名	谷田奈良線	道路管理者名	奈良県
		鉄道路線名	京都線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	7.8		左道路	0.0	7.5	2.5	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	5.5	2.0	
	交差角(度)	85	右道路	0.0	6.8	1.8		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	1600	
	交通規制	大型車の通行禁止		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	コンクリートブロック		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	緊2次			
自動車交通量 (台/日)	5,979	歩行者等交通量 (人/日)	2,405	鉄道交通量 (本/日)	459			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	38	前後歩道との幅員差(m)	-0.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 幹線道路上にあり、利用者が多く、渋滞や歩行者の滞留が発生しやすい状況である。
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	53,213	AとBの和	74,618		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	21,405				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	○	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	○	R2	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 連続立体交差 両面型踏切警報灯の設置(R2) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たかだだいごう	所在地	奈良県大和高田市日之出町1232番5先		
踏切道名	高田第2号	道路名	国道165号	道路管理者名	国土交通省
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	7.8		左道路	0.0	7.5	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	7.5	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	7.5	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	9,912		歩行者等交通量 (人/日)	122	鉄道交通量 (本/日)	402		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	27	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	72,358	AとBの和	73,248		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	891				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	たかだだい4ごう	所在地	奈良県大和高田市土庫1丁目573番3先		
踏切道名	高田第4号	道路名	主要地方道大和高田桜井線	道路管理者名	奈良県
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8		左道路	0.0	6.5	2.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	9.0	0.0	
	交差角 (度)	90	右道路	0.0	6.5	2.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	1000	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	白線		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 両面型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	7,790	歩行者等交通量 (人/日)	201	鉄道交通量 (本/日)	402			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	26	前後歩道との幅員差 (m)	-2.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	54,530	AとBの和	55,937		踏切事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	1,407				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H31.2.8 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H4	H6	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 周辺道路整備 迂回誘導看板 両面型踏切警報灯 (R2) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	つきやまだい7ごう	所在地	奈良県大和高田市北本町24番4先		
踏切道名	築山第7号	道路名	河合大和高田線	道路管理者名	奈良県
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	9		左道路	1.5	5.9	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	6.7	0.0	
	交差角 (度)	72	右道路	0.0	5.9	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り	200	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	架道橋(と交差する道路)	185	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	架道橋(と交差する道路)	185	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	9,435	歩行者等交通量 (人/日)	287	鉄道交通量 (本/日)	402			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	32	前後歩道との幅員差(m)	-1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	74,537	AとBの和	76,804		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	2,267				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H31.2.8 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H4	H6	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 周辺道路整備 迂回誘導看板 全方位型踏切警報灯 (H30) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	くじょうだい12ごう	所在地	奈良県大和郡山市南郡山町520番地の12先		
踏切道名	九条第12号	道路名	大和郡山上三橋線	道路管理者名	奈良県
		鉄道路線名	橿原線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.5		左道路	0.0	6.1	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	6.0	0.0	
	交差角(度)	83	右道路	0.0	6.1	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	大型車の通行禁止			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	緊2次			
自動車交通量 (台/日)	1,716		歩行者等交通量 (人/日)	8,296	鉄道交通量 (本/日)	361		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	29	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 駅に隣接した踏切道であり利用者が多い。車と歩行者が錯綜しており危険な状況。
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	10,639	AとBの和	62,074		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	51,435				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	○	-	○	-	○	

法指定の状況							R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)						
H30.1.19 (旧法)	第2条第2号 (歩行者ボトルネック踏切)	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点	
<p>(近鉄郡山周辺地区まちづくり基本計画より抜粋)</p> <p>今後、関係者と協議の上、近鉄郡山駅周辺地区まちづくり基本計画に基づき、近鉄郡山駅の移設、橋上駅舎化の検討とともに、自由通路の詳細な位置や構造について検討し、事業を進める予定でありレイアウトは確定したものではない。</p> 		進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
		検討中	-	R2	-	-	
		対策内容					
		<ul style="list-style-type: none"> 自由通路整備 全方位型踏切警報灯設置 (H30) 					
		事業完了年度	対策の効果等				
-							
除却年度							
-							

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	くじょうだい9ごう	所在地	奈良県大和郡山市北郡山町209番地の6先		
踏切道名	九条第9号	道路名	主要地方道奈良大和郡山斑鳩線	道路管理者名	奈良県
		鉄道路線名	橿原線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等						R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)		
	踏切長(m)	8.5		左道路	2.1	7.2	3.0		
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	7.0	3.0		
	交差角(度)	90	右道路	1.8	6.8	3.0			
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○ (対応済)		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	13,423	歩行者等交通量 (人/日)	658	鉄道交通量 (本/日)	361				

基準算定データ								R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	28	前後歩道との幅員差(m)	-2.1	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	80,538	AとBの和	84,486		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	3,948				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H28.4.12 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	第2条第9号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H23	R1	
	対策内容					
	・単独立体交差 (H23～)					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	こおりやまだい10ごう	所在地	奈良県大和郡山市豊浦町57番地の2先		
踏切道名	郡山第10号	道路名	大和郡山環状線	道路管理者名	奈良県
		鉄道路線名	橿原線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点																																																																																						
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>広域</p>  <p>詳細</p>  <p>国土地理院電子国土Web</p> </div> <div style="width: 45%;"> <table border="1"> <tr> <td>踏切種別</td> <td>第1種</td> <td rowspan="3">幅員 (m)</td> <td>位置</td> <td>歩道部 (起点寄)</td> <td>車道</td> <td>歩道部 (終点寄)</td> </tr> <tr> <td>踏切長(m)</td> <td>7.8</td> <td>左道路</td> <td>1.5</td> <td>7.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>横断本数(本)</td> <td>2</td> <td>踏切道</td> <td>1.5</td> <td>7.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>交差角(度)</td> <td>83</td> <td rowspan="4">迂回路</td> <td>右道路</td> <td>1.5</td> <td>7.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路線形</td> <td>左道路</td> <td>直線</td> <td>種類</td> <td>有無等</td> <td colspan="2">距離(m)</td> </tr> <tr> <td>右道路</td> <td>直線</td> <td>自動車</td> <td>終点寄り有り</td> <td colspan="2">1800</td> </tr> <tr> <td>交通規制</td> <td colspan="2">交通規制なし</td> <td>歩行者</td> <td>迂回路なし (200m以内)</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>車両進入防護柵等</td> <td colspan="2">設置していない</td> <td>バリアリ化</td> <td>迂回路なし (200m以内)</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>歩車道分離方法</td> <td colspan="2">その他</td> <td>バリアリ化 状況</td> <td>-</td> <td>DID地区</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">踏切 保安 設備</td> <td>賢い踏切</td> <td colspan="2">○</td> <td>踏切支障報知 装置(手動)</td> <td colspan="2">○</td> </tr> <tr> <td>高規格保安設備</td> <td colspan="2">障害物検知装置(光式)</td> <td>高齢者等の事故 防止対策設備</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特性</td> <td>通学路指定状況 (学校指定)</td> <td colspan="2">-</td> <td>通学路交通安全 プログラム</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>バリアフリー法に 基づく特定道路上</td> <td colspan="2">-</td> <td>緊急輸送道路上 重要物流道路上</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>自動車交通量 (台/日)</td> <td>11,873</td> <td>歩行者等交通量 (人/日)</td> <td>137</td> <td>鉄道交通量 (本/日)</td> <td colspan="2">361</td> </tr> </table> </div> </div>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	踏切長(m)	7.8	左道路	1.5	7.0	1.5	横断本数(本)	2	踏切道	1.5	7.0	1.5	交差角(度)	83	迂回路	右道路	1.5	7.0	1.5	道路線形	左道路	直線	種類	有無等	距離(m)		右道路	直線	自動車	終点寄り有り	1800		交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		歩車道分離方法	その他		バリアリ化 状況	-	DID地区	-	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		高規格保安設備	障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-		特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-		バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-		自動車交通量 (台/日)	11,873	歩行者等交通量 (人/日)	137	鉄道交通量 (本/日)	361	
	踏切種別	第1種		幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)																																																																																					
	踏切長(m)	7.8			左道路	1.5	7.0	1.5																																																																																					
	横断本数(本)	2	踏切道		1.5	7.0	1.5																																																																																						
	交差角(度)	83	迂回路	右道路	1.5	7.0	1.5																																																																																						
	道路線形	左道路		直線	種類	有無等	距離(m)																																																																																						
		右道路		直線	自動車	終点寄り有り	1800																																																																																						
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-																																																																																							
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-																																																																																							
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化 状況	-	DID地区	-																																																																																						
踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○																																																																																								
	高規格保安設備	障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-																																																																																								
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-																																																																																								
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-																																																																																								
自動車交通量 (台/日)	11,873	歩行者等交通量 (人/日)	137	鉄道交通量 (本/日)	361																																																																																								

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	24	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	66,489	AとBの和	67,256		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	767				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H31.2.8 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H23	H25	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 周辺道路整備 迂回誘導看板 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	つついだいごう	所在地	奈良県大和郡山市馬司町147番地の2先		
踏切道名	筒井第4号	道路名	昭和工業団地市場線	道路管理者名	大和郡山市
		鉄道路線名	橿原線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>現況</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.3		左道路	2.0	7.0	2.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	2.0	7.0	2.0	
	交差角(度)	85		右道路	2.0	7.0	2.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄り有り	700	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法		その他		バリアリ化 状況	-	DID地区	-
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)		8,796	歩行者等交通量 (人/日)		434	鉄道交通量 (本/日)	361	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	26	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	53,656	AとBの和	56,303		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	2,647				道路交 通事故	0	0	

近接する国道25号線の慢性的な渋滞の影響を受け、踏切での自動車ボトルネックが生じている。

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭危険踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	みなみい	所在地	奈良県大和郡山市池之内町字穴口322-6		
踏切道名	南井	道路名	池ノ内南井線	道路管理者名	大和郡山市
		鉄道路線名	関西線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>位置図・現況写真</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	15.7		左道路	0.0	3.7	1.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	4.2	0.0	
	交差角(度)	40	右道路	0.0	3.8	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り有り	1300	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	-	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	1,507		歩行者等交通量 (人/日)	851	鉄道交通量 (本/日)	203		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	19	前後歩道との幅員差(m)	-1.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 通学路に指定されており、歩道整備が必要。
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	6,932	AとBの和	10,847		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	3,915				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	○	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H30	R6	
	対策内容					
	・歩道整備 (H30～)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ひらはただい1ごう	所在地	奈良県大和郡山市宮堂町144番地の2先		
踏切道名	平端第1号	道路名	長安寺宮堂線	道路管理者名	大和郡山市
		鉄道路線名	天理線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>国土地理院電子国土web</p> <p>現況</p> 	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	10.2		左道路	0.0	6.0	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	6.0	0.0	
	交差角 (度)	74	右道路	1.8	6.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り	1700	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	その他	180		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	その他	180		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	-	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	○			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	4,077		歩行者等交通量 (人/日)	95	鉄道交通量 (本/日)	160		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	12	前後歩道との幅員差 (m)	-1.8	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 利用する歩行者は少ないが、車両の通行量が多い。
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	11,823	AとBの和	12,099		踏切事故	1	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	276				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	○	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H29.1.27 (旧法)	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	R2	-	-	
	対策内容					
	・構造の改良 (歩道設置・河川改修)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	かしはらじんぐうにしぐちだい4ごう	所在地	奈良県橿原市久米町933番地先		
踏切道名	橿原神宮西口第4号	道路名	戸毛久米線	道路管理者名	奈良県
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>詳細</p> <p>広域</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	8.6		左道路	0.0	9.3	0.0	
	横断本数 (本)	2		踏切道	0.0	9.0	0.0	
	交差角 (度)	80	右道路	0.0	9.5	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り有り	2100	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	11,262	歩行者等交通量 (人/日)	814	鉄道交通量 (本/日)	272			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	20	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	61,941	AとBの和	66,418		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	4,477				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
H31.2.8 (旧法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	-	R2	H4	H6	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 周辺道路整備 迂回誘導看板 全方位型踏切警報灯 (H27) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	さくらいだい2ごう	所在地	奈良県桜井市大字桜井6番地の4先		
踏切道名	桜井第2号	道路名	薬師高校線	道路管理者名	桜井市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>詳細</p> <p>広域</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	11		左道路	0.0	1.6	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	1.6	0.0	
	交差角(度)	78	右道路	0.0	1.6	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共有り	600	
	交通規制	車両通行禁止 (軽車両を除く)		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	ポール類を設置している		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		-		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	0		歩行者等交通量 (人/日)	279	鉄道交通量 (本/日)	397		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	25	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	0	AとBの和	1,562		踏切事故	2	1	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	1,562				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	-	○	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	みみなしだい5ごう	所在地	奈良県桜井市大字西之宮195番地の2先		
踏切道名	耳成第5号	道路名	西之宮団地中央線	道路管理者名	桜井市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.2		左道路	0.0	8.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	8.0	0.0	
	交差角(度)	90	右道路	0.0	8.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄り	1900	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	-	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	8,737	歩行者等交通量 (人/日)	297	鉄道交通量 (本/日)	397			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	31	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 渋滞の解消
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	64,654	AとBの和	66,852		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	2,198				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度	-					
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	にししかえまち	所在地	奈良県桜井市谷111-1		
踏切道名	西栄町	道路名	国道169号	道路管理者名	奈良県
		鉄道路線名	桜井線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>位置図・現況写真</p> <p>国土地理院電子国土Web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	11.4		左道路	0.0	7.2	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	8.0	0.0	
	交差角(度)	74	右道路	0.0	7.9	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	終点寄有り	1300	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	15,629	歩行者等交通量(人/日)	1,882	鉄道交通量(本/日)	52			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	8	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	21,881	AとBの和	24,516		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	2,635				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しもだだいごう	所在地	奈良県香芝市瓦口78番地の6先		
踏切道名	下田第5号	道路名	10-183号線	道路管理者名	香芝市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>図土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	14.3		左道路	0.0	8.7	2.0	
	横断本数(本)	3		踏切道	0.0	6.0	2.0	
	交差角(度)	90		右道路	0.0	7.5	2.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	起点寄有り	3000	
	交通規制		交通規制なし		歩行者	地下道	54	
	車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	地下道	54	
	歩車道分離方法		コンクリートブロック		バリアリ化 状況	両側にスロー ープ	DID地区	○
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)		6,810	歩行者等交通量 (人/日)		3,467	鉄道交通量 (本/日)	424	

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	24	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	44,265	AとBの和	66,801		踏切 事故	1	1	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	22,536				道路交 通事故	1	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	○	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	ごいどうだい1ごう	所在地	奈良県香芝市瓦口21番地の6先		
踏切道名	五位堂第1号	道路名	市道10-13号線	道路管理者名	香芝市
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	17		左道路	0.0	7.0	0.0	
	横断本数 (本)	4		踏切道	2.0	7.0	0.0	
	交差角 (度)	57	右道路	2.5	7.0	0.0		
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	コンクリートブロック		バリアリ化状況	-	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	非公表		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	7,116		歩行者等交通量 (人/日)	1,006	鉄道交通量 (本/日)	415		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	30	前後歩道との幅員差 (m)	2.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題 ・付近に老人福祉施設等があり、高齢者等の通行の安全を確保する必要がある
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	51,947	AとBの和	59,291		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	7,344				道路交通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	○	-	-	-	-	-	

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
R4. 1. 21 (現法)	第2条第1号 (自動車ボトルネック踏切)	第2条第10号 (高齢者等対策踏切)	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	-	-	-	
	対策内容					
	<ul style="list-style-type: none"> 規制看板の設置 (R3) 代替路線の整備 (R8以降予定) 					
	事業完了年度	対策の効果等				
	除却年度	-				

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	みなみばば	所在地	奈良県香芝市下田西1丁目100-2		
踏切道名	南馬場	道路名	国道165号	道路管理者名	国土交通省
		鉄道路線名	和歌山線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等				R3年9月末時点			
 <p>出典：地理院地図</p>	踏切種別	第1種		幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	7.2			左道路	0.0	6.5	2.5	
	横断本数(本)	1			踏切道	0.0	7.0	2.5	
	交差角(度)	65			右道路	0.0	7.0	2.5	
	道路線形	左道路	直線		迂回路	種類	有無等		距離(m)
		右道路	直線			自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		-
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		-
	歩車道分離方法	コンクリートブロック			バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(3次元レーザ 方式)		高齢者等の事故 防止対策設備	接続軌道化				
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-				
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-				
自動車交通量 (台/日)	16,775		歩行者等交通量 (人/日)	127	鉄道交通量 (本/日)	96			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	11	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題	-
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	38,583	AとBの和	38,875		踏切 事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	292				道路交 通事故	0	0		

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準（踏切道改良促進法施行規則）				
R4.12.16（現法）	第2条第11号 (移動等円滑化要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	にじょうだい10ごう	所在地	奈良県香芝市下田西2丁目256番地の3先		
踏切道名	二上第10号	道路名	国道168号	道路管理者名	奈良県
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>広域</p> <p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	9.1		左道路	3.0	11.0	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	3.0	11.0	0.0	
	交差角(度)	58	右道路	3.0	11.0	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	起点寄有り	900	
	交通規制	交通規制なし		歩行者	地下道	20		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	地下道	20		
	歩車道分離方法	黄線・その他		バリアリ化 状況	両側にスロー ープ	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	-		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○(対応済)		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	9,789	歩行者等交通量 (人/日)	1,575	鉄道交通量 (本/日)	414			

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	29	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	69,502	AとBの和	80,684		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮 断量(人・時)	11,183				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切
-	○	-	-	-	-	-

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	にじょうだいごう	所在地	奈良県香芝市下田西2丁目1379番地の5先		
踏切道名	二上第9号	道路名	国道165号	道路管理者名	国土交通省
		鉄道路線名	大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等				R3年9月末時点			
	踏切種別	第1種		幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	13.7			左道路	0.0	5.3	2.0	
	横断本数(本)	2			踏切道	2.0	7.9	2.0	
	交差角(度)	40			右道路	2.5	5.2	2.0	
	道路線形	左道路	曲線		迂回路	種類	有無等		距離(m)
		右道路	直線			自動車	両方共なし		-
	交通規制	交通規制なし		歩行者		迂回路なし (200m以内)		-	
	車両進入防護柵等	GR設置あり		バリアリ化		迂回路なし (200m以内)		-	
	歩車道分離方法	白線・黄線		バリアリ化状況	-	DID地区	○		
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
高規格保安設備		障害物検知装置(その他)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化				
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-				
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-				
自動車交通量(台/日)	6,332		歩行者等交通量(人/日)	1,200	鉄道交通量(本/日)	414			

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	27	前後歩道との幅員差(m)	-0.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	44,324	AとBの和	52,724		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	8,400				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
R4.12.16(現法)	第2条第11号(移動等円滑化要対策踏切)	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	検討中	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	しゃくどだい1ごう	所在地	奈良県葛城市尺土213番地の2先		
踏切道名	尺土第1号	道路名	尺土・足田線	道路管理者名	葛城市
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
 <p>広域</p> <p>詳細</p> <p>特定道路</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	15.5		左道路	0.0	5.1	0.0	
	横断本数(本)	5		踏切道	0.0	4.4	0.0	
	交差角(度)	90		右道路	1.2	5.2	0.0	
	道路線形	左道路	曲線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他(7:30~9:00路線バスを除く大型車の通行禁止)			歩行者	駅構内自由通路	160	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	地下道	182	
	歩車道分離方法	なし			バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○
踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○			
	高規格保安設備	障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量(台/日)	2,093		歩行者等交通量(人/日)	563	鉄道交通量(本/日)	426		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	24	前後歩道との幅員差(m)	-1.2	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	13,186	AとBの和	16,733		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	3,547				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-	-				
除却年度	-					
-	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	いわきだいごう	所在地	奈良県葛城市八川73番地2先		
踏切道名	磐城第3号	道路名	木戸・八川・大畑線	道路管理者名	葛城市
		鉄道路線名	南大阪線	鉄道事業者名	近畿日本鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	8.9		左道路	1.4	6.8	0.0	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	8.0	0.0	
	交差角(度)	78		右道路	0.0	6.8	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	白線			バリアリ化状況	-	DID地区	○
	踏切保安設備	賢い踏切	○		踏切支障報知装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置(光式) 全方位型踏切警報灯		高齢者等の事故防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	6,609		歩行者等交通量 (人/日)	1,080	鉄道交通量 (本/日)	276		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	19	前後歩道との幅員差(m)	-1.4	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	35,028	AとBの和	40,752		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	5,724				道路交通事故	1	0	

カルテ踏切の基準						R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切
-	-	-	-	-	-	○

法指定の状況					R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)				
-	-	-	-	-	-

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	おうじ	所在地	奈良県北葛城郡王寺町大字王寺字的場3331		
踏切道名	王寺	道路名	樺井王寺線	道路管理者名	奈良県
		鉄道路線名	関西線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
<p>広域</p> <p>詳細</p> <p>国土地理院電子国土web</p>	踏切種別	第1種	幅員(m)	位置	歩道部(起点寄)	車道	歩道部(終点寄)	
	踏切長(m)	24.4		左道路	0.0	5.8	2.3	
	横断本数(本)	2		踏切道	0.0	6.2	1.7	
	交差角(度)	24	右道路	0.0	5.9	2.3		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	直線		自動車	起点寄有り	1400	
	交通規制	交通規制なし			歩行者	迂回路なし(200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし(200m以内)	-	
	歩車道分離方法	その他		バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置(手動)		○	
高規格保安設備		オーバーハング型警報装置 障害物検知装置(光式)		高齢者等の事故防止対策設備		接続軌道化		
特性	通学路指定状況(学校指定)	-		通学路交通安全プログラム		-		
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-		
自動車交通量(台/日)	6,933		歩行者等交通量(人/日)	406		鉄道交通量(本/日)	398	

基準算定データ							R3年9月末時点		
ピーク時遮断時間(分)	32	前後歩道との幅員差(m)	-0.6	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	56,157	AとBの和	59,446		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	3,289				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点	
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切		
-	○	-	-	-	-	-		

法指定の状況						R4年12月末時点	
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)						
-	-	-	-	-	-		

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点		
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度			
	指定前	-	-	-	-			
	対策内容							
	-							
	事業完了年度	対策の効果等						
-								
除却年度								
-								

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	きのかわ8ごう	所在地	和歌山県和歌山市杉ノ馬場3丁目1先		
踏切道名	紀ノ川8号	道路名	市道城北11号線	道路管理者名	和歌山市
		鉄道路線名	南海本線	鉄道事業者名	南海電気鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長(m)	32.8		左道路	0.0	6.9	0.0	
	横断本数(本)	5		踏切道	0.0	8.0	0.0	
	交差角(度)	81		右道路	0.0	5.2	0.0	
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	その他の交通規制			歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
	車両進入防護柵等	設置していない			バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-	
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
	踏切 保安 設備	賢い踏切	○		踏切支障報知 装置(手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置		高齢者等の事故 防止対策設備	-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム	-			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	○		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	665		歩行者等交通量 (人/日)	1,341	鉄道交通量 (本/日)	364		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間(分)	24	前後歩道との 幅員差(m)	0.0	踏切内の 事故発生 状況	事故別	件数	死者数	地域 課題
A. 踏切自動車交通遮断 量(台・時)	3,925	AとBの和	11,840		踏切 事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断 量(人・時)	7,915				道路交 通事故	0	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	-	-	-	-	○	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	-					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和4年12月末

よみがな	わかやまきたに	所在地	和歌山県和歌山市中之島216-6		
踏切道名	和歌山北二	道路名	市道宮北20号線	道路管理者名	和歌山市
		鉄道路線名	阪和線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真		諸元・構造等					R3年9月末時点	
	踏切種別	第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
	踏切長 (m)	20.6		左道路	0.0	4.1	0.0	
	横断本数 (本)	4		踏切道	0.0	6.1	0.0	
	交差角 (度)	60	右道路	0.0	8.2	0.0		
	道路線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離 (m)	
		右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
	交通規制	時間制限一方通行		歩行者	地下道	100		
	車両進入防護柵等	設置していない		バリアリ化	地下道	100		
	歩車道分離方法	なし		バリアリ化状況	両側にスロープ	DID地区	○	
	踏切保安設備	賢い踏切	-		踏切支障報知装置 (手動)	○		
高規格保安設備		障害物検知装置 (光式)		高齢者等の事故防止対策設備	接続軌道化			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全プログラム	-			
	バリアフリー法に基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上重要物流道路上	-			
自動車交通量 (台/日)	833		歩行者等交通量 (人/日)	3,038	鉄道交通量 (本/日)	378		

基準算定データ							R3年9月末時点	
ピーク時遮断時間 (分)	32	前後歩道との幅員差 (m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量 (台・時)	7,164	AとBの和	33,291		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量 (人・時)	26,127				道路交通事故	3	0	

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	○	-	

法指定の状況						R4年12月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R4年12月末時点
	進捗	協議会の設置状況	改良計画書の作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	指定前	-	-	-	-	
	対策内容					
	・警報器 (全方向) 等の整備 (H23~24)					
	事業完了年度	対策の効果等				
-						
除却年度						
-						